
町田市における自治基本条例のあり方 に関する市民意識調査報告書

2006(平成18)年2月

町 田 市

はじめに

町田市では、市民の皆さん、町内会・自治会、NPO、企業、行政などをはじめ地域で活躍する方々や団体が、みんなで共に地域を治めるためのルール「自治基本条例」のあり方について 2005 年 6 月に「町田市自治基本条例検討委員会」を組織して検討を進め、2006 年 2 月に市長へ答申をいたしました。

これは、2000 年 4 月に地方自治法が改正され、これまで自治体の事務の中で大きな割合を占めていた機関委任事務が廃止となり、自治体の事務における自主裁量の領域が拡大し、事務を実施するためのルール、基準を適正な手続きを経て、明確化し、責任ある自立的な自治運営が求められるようになったことに起因しています。

検討を進めるにあたり、広く市民の皆さんのお考えを伺うため、2005（平成 17）年 9 月 2 日から 14 日に、無作為抽出した 5,000 人の方を対象に「市民意識調査」を行いました。

このたび、調査結果がまとまりましたので「町田市における自治基本条例のあり方に関する市民意識調査報告書」として発刊いたします。

この調査結果は、「町田市における自治基本条例のあり方」を進めていくための資料として、様々な場面で活用してまいります。

最後になりましたが、ご協力いただきました多くの市民の皆さんに、厚く御礼申し上げますとともに、今後とも、市政運営にご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

目 次

調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査方法	1
3. 回収結果	1
4. 報告書の見方	1
5. 調査結果の要点	2
6. 居住地区	3
7. 回答者の属性	4
調査結果	11
1. 住まいの地域における様々な活動に関する状況、意志、重要性の認識と望まれる活動 主体について	11
参考1 重要性と活動意志の関係	46
参考2 現在の活動主体と望まれる活動主体の関係	47
2. 地域の課題を解決するための、市民同士、あるいは地域の組織や団体と市民との間で 協力しあえるようなルールづくりの重要性、必要性について	53
(1) 重要性	53
(2) 検討の必要性	58
3. 町田市に対する関心や、市が行っている市民参加の機会に対する参画状況などについ て	63
(1) 広報まちだや町田市ホームページ、町田市に関する新聞情報の現在の利用状況と今後 の意向	63
(2) 町田市が主催する公聴会やシンポジウム、市民懇談会などへの参加経験の有無と今後 の意向	69
(3) 町田市に対する意見や要望の提出・提案の有無と今後の意向	73
4. 各分野における主体的に活動すべきと考えられる活動主体について	76
5. 「行政の役割」と「市民の役割」について	83
6. 地域の課題の解決に向けた「市民と行政のあり方」について	95
資料 1 調査票	103
資料 2 単純集計	115

調査の概要

1. 調査の目的

町田市における自治基本条例のあり方に関する検討の基礎資料とするため、「地域コミュニティのあり方」、「地域の課題を解決するためのルールづくりの重要性・必要性」及び「よりよい町田をつくるための自治のあり方」に対する市民の行動の実態と考え方を把握し、町田市民の考える自治の姿を明らかにする。

2. 調査方法

- (1) 調査地域：町田市全域
- (2) 調査対象：市内在住の15歳以上（2005年4月1日現在）の男女個人
- (3) 標本数：5,000人
- (4) 抽出方法：住民基本台帳及び外国人登録原票に基づく層化2段階無作為抽出
- (5) 配布・回収方法：郵送配布、郵送回収
- (6) 実施期間：2005年9月2日～14日
- (7) 実施主体：町田市

3. 回収結果

有効回収数：2,017票（有効回収率40.3%）

4. 報告書の見方

- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入しているため、数値の合計が100%にならない場合がある。
- (2) 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として算出しているため、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100%を超える場合がある。
- (3) 基数となるべき実数(N)は、設問に対する回答者数である。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。

5 . 調査結果の要点

地域における活動の状況については、文化・スポーツの分野で「している」と回答している割合が高く、今後の活動意志も高い。一方、福祉分野など、地域貢献的な活動の割合は低くなっている傾向が見られる。また、望まれる活動主体については、防犯や環境分野の活動主体としては「町内会・自治会」、子どもの健全育成や文化・スポーツ分野の活動主体としては「地域の仲間や身近な組織」が望まれている一方、福祉の分野や災害地への支援活動など地域外に及ぶ分野については、「行政」に対する期待も大きい。

地域の課題を解決するための、市民同士、あるいは地域の組織や団体と市民との間で協力しあえるようなルールづくりについて、その重要性和検討の必要性を多くの市民が認識している。

町田市に関する情報収集の手段として最も利用されているのは、「広報まちだ」で、「定期的に読んでいる」「たまに読んでいる」を合わせた回答者が約8割に上る。

町田市が主催する公聴会やシンポジウム、市民懇談会などへの参加経験がない回答者が約7割を占める一方、今後の意向として、関心のあるテーマに参加したいと考えている回答者が約6割に上る。

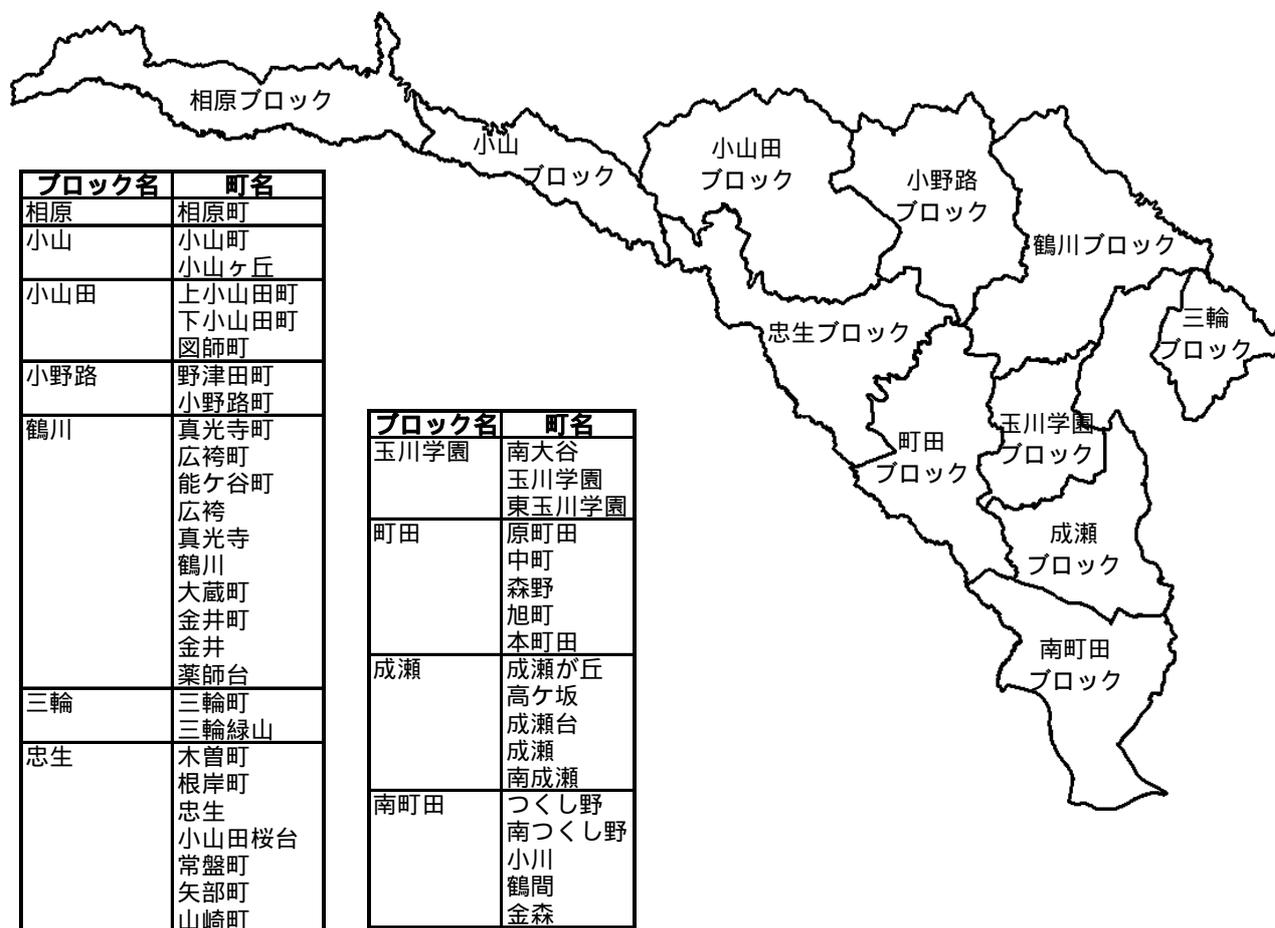
今後の意向として、町田市に対する意見や要望があっても、実際には提出・提案はしないと考えている回答者が4割以上に上る。

産業・観光や都市基盤整備など、ほとんどの分野において、「行政」あるいは「事業者」が主体的に活動すべきであると考えているものの、特に生涯学習分野では、「個人や地域の仲間」が主体的に活動すべきであると考えている傾向があり、子育てや防犯・防災分野などでは、「個人や地域の仲間」と「行政」などとの協働も重視している。

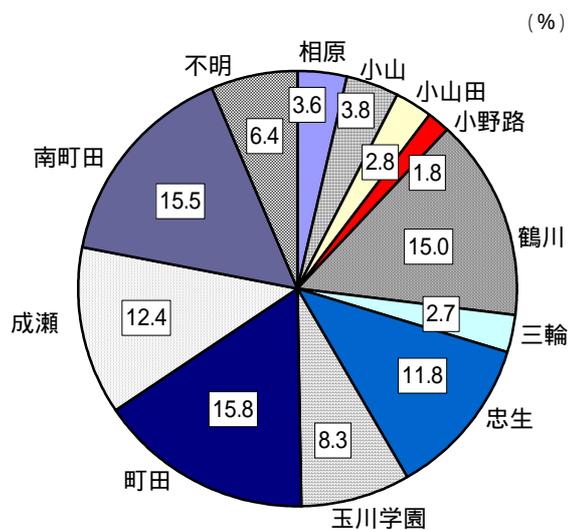
行政が果たす役割として、「情報公開をする」と回答した割合が最も高くなっている。一方、市民が果たす役割としては、「町内会（自治会）団地管理組合などを通じた行政とのコミュニケーションを図る」や、「市政に関する情報の収集を行う」と回答した割合が高く、さまざまな手段で市政に参加・参画すべきであると考えていることが伺える。

6 . 居住地区

地域区分は、地域的な特徴や特性を踏まえ、町丁目をもとに、11地区とした。



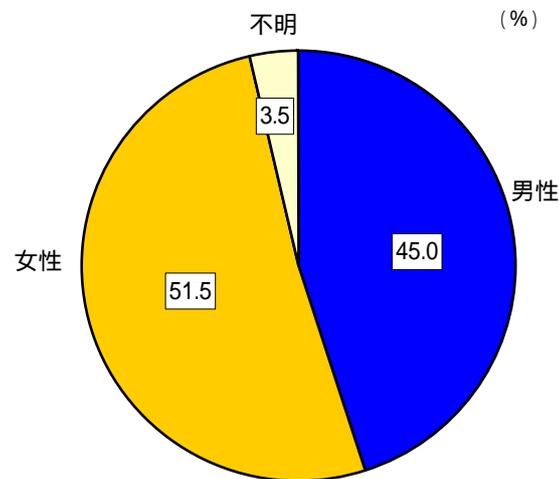
居住地区 (N=2,017)



7. 回答者の属性

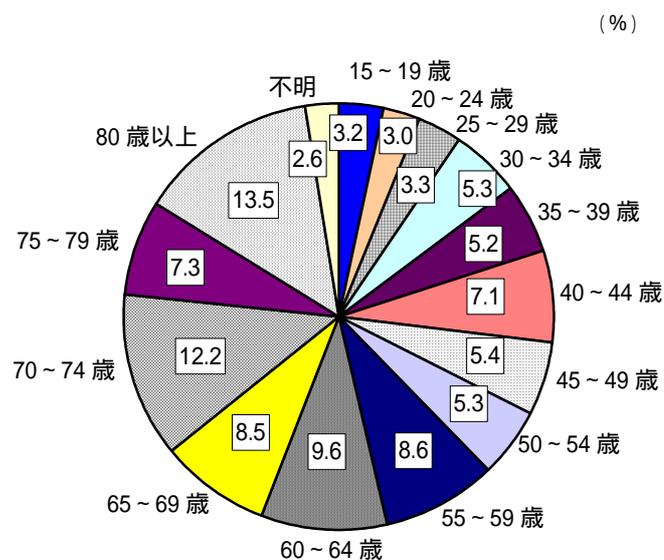
性別 (N=2,017)

「女性」(51.5%)が「男性」(45.0%)を上回っている。



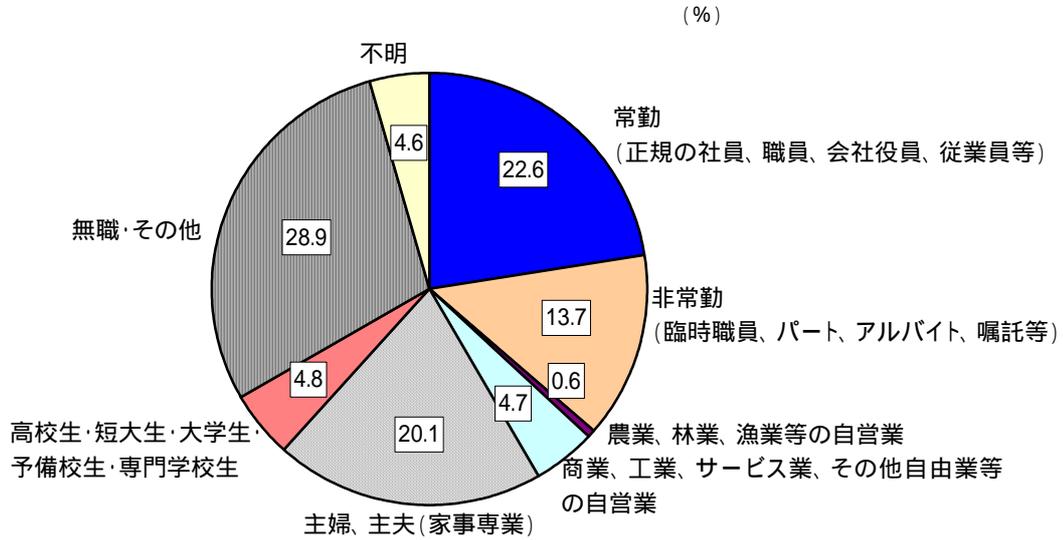
年齢 (N=2,017)

「80歳以上」(13.5%)がもっとも高く、「70~74歳」(12.2%)、「60~64歳」(9.6%)が続いている。「20~24歳」(3.0%)をはじめとする若年層の構成率は低くなっている。



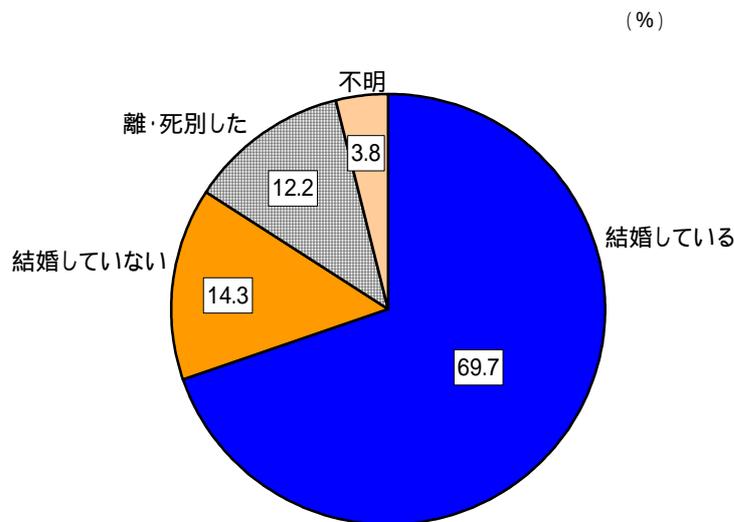
就業状況 (N=2,017)

「無職・その他」(28.9%) がもっとも高く、「常勤(正規の社員、職員、会社役員、従業員等)」(22.6%)、「主婦、主夫(家事専業)」(20.1%) が続いている。



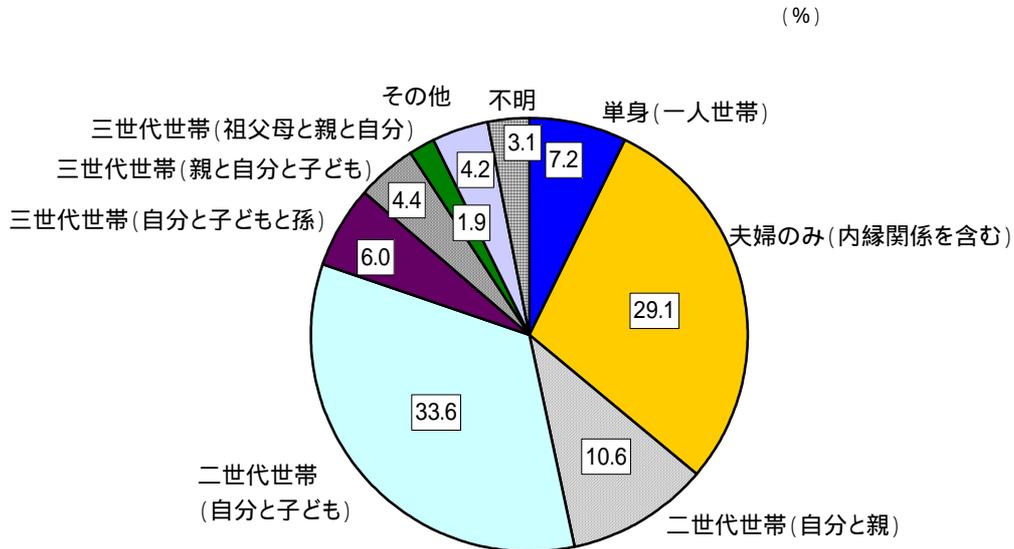
婚姻の有無 (N=2,017)

「結婚している」(69.7%) が3分の2以上を占め、「結婚していない」(14.3%)、「離・死別した」(12.2%) を大きく上回っている。



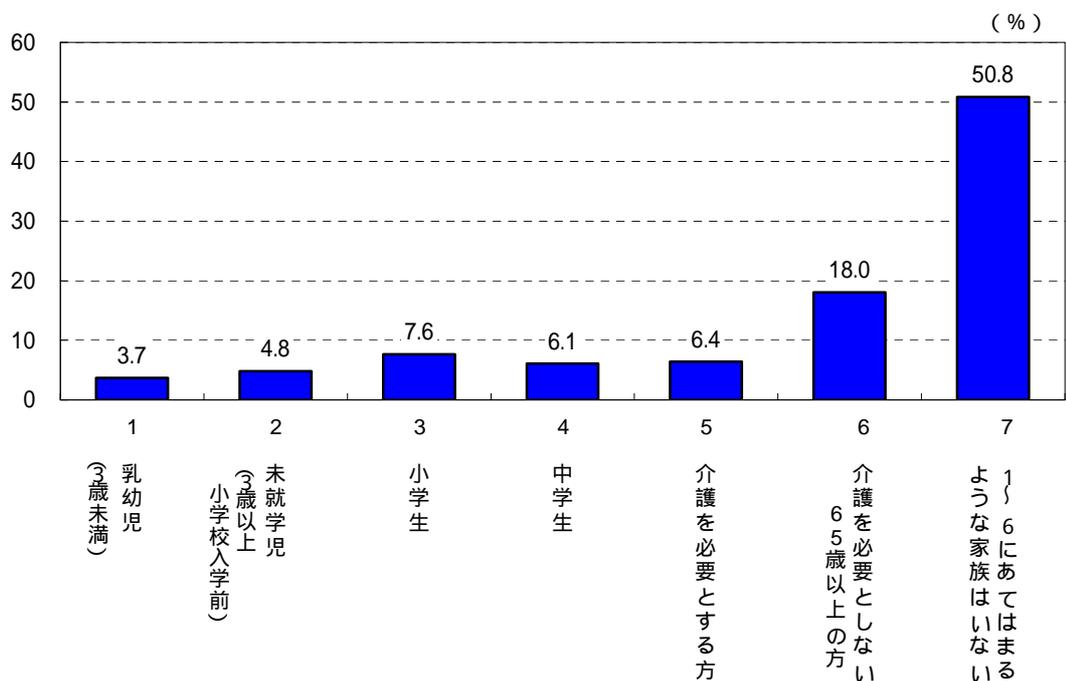
家族構成 (N=2,017)

「二世世代帯(自分と子ども)」(33.6%)がもっとも高く、「夫婦のみ(内縁関係を含む)」(29.1%)が続いている。



同居家族(複数回答)(N=2,017)

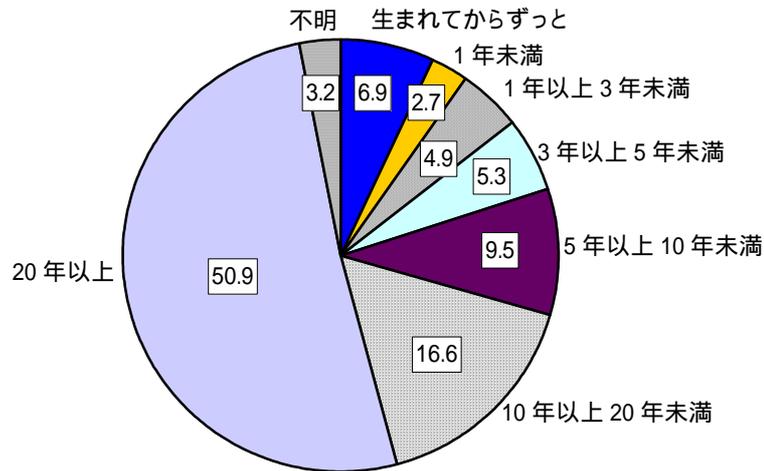
「1~6にあてはまるような家族はいない」(50.8%)がもっとも高い。1~6にあてはまる同居家族としては、「介護を必要としない65歳以上の方」(18.0%)と同居しているとの回答がもっとも高い。未成年との同居状況は、小学生(7.6%)、中学生(6.1%)、未就学児(4.8%)、乳幼児(3.7%)の順となっている。



居住年数 (N=2,017)

「20年以上」(50.9%)が半数を占め、「10年以上20年未満」(16.6%)が続いている。10年未満の回答者も約2割にのぼっている。

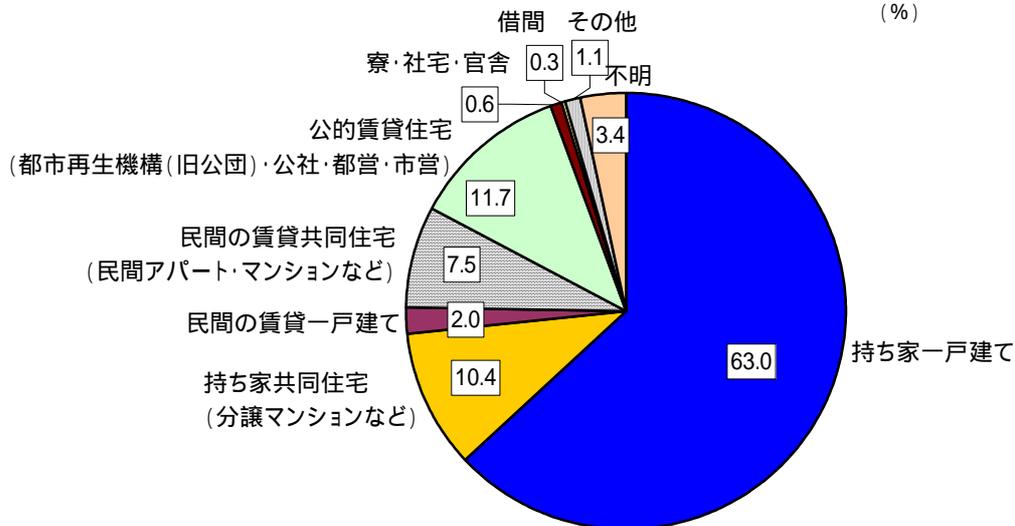
(%)



住居形態 (N=2,017)

「持ち家一戸建て」(63.0%)が3分の2近くを占めている。「公的賃貸住宅(都市再生機構(旧公団)・公社・都営・市営)」(11.7%)、「持ち家共同住宅(分譲マンションなど)」(10.4%)が続いている。

(%)



出身地 (N=2,017)

「東京都」(36.9%)が全体の3分の1以上を占め、「神奈川県」(12.3%)も高い。
 地方ブロック別では、「中部ブロック」(12.4%)、「北海道・東北ブロック」(10.2%)
 が高い。

回答数が多かった「東京都」「神奈川県」を詳細に分析すると、東京都では、町田市、世田谷区、神奈川県では、横浜市、川崎市の出身者が多い。

回答者の出身地

ブロック	人数	構成比(%)
東京都	744	36.9
中部ブロック	250	12.4
神奈川県	248	12.3
北海道・東北ブロック	206	10.2
関東ブロック(東京・神奈川以外)	136	6.7
九州・沖縄ブロック	131	6.5
不明	126	6.2
中国・四国ブロック	82	4.1
近畿ブロック	79	3.9
海外	15	0.7
合計	2,017	100.0

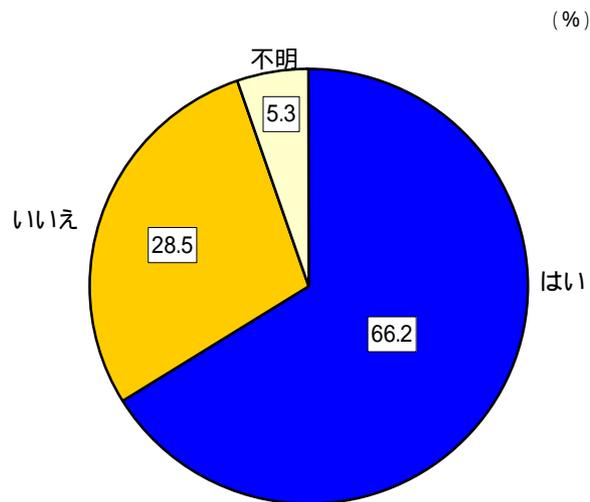
東京都・23区	世田谷区	47
	品川区	28
	大田区	28
	渋谷区	27
	杉並区	23
	目黒区	22
	港区	21
	新宿区	20
	中野区	20
	文京区	17
	北区	16
	足立区	13
	板橋区	11
	千代田区	10
	台東区	10
	江東区	10
	豊島区	9
中央区	8	
墨田区	8	
練馬区	8	
荒川区	6	
葛飾区	3	
江戸川区	3	
東京都・市町村	町田市	274
	八王子市	16
	三鷹市	7
	府中市	6
	立川市	5
	多摩市	5
	昭島市	3
	羽村市	3
	武蔵野市	2
	調布市	2
	小平市	2
	日野市	2
	国分寺市	2
	東村山市	1
	福生市	1
	狛江市	1
	稲城市	1
あきる野市	1	
西東京市	1	
西多摩郡	1	
不明	40	

神奈川県	横浜市	97
	川崎市	52
	相模原市	30
	横須賀市	11
	不明	11
	その他	9
	大和市	6
	平塚市	6
	藤沢市	5
	厚木市	4
	小田原市	4
	海老名市	3
	逗子市	2
	座間市	2
	秦野市	2
	伊勢原市	2
	鎌倉市	1
茅ヶ崎市	1	

自宅または自宅周辺で過ごすことが多いかどうか (N=2,017)

「はい」(66.2%) が「いいえ」(28.5%) を大きく上回っている。

また、「はい」を選択した回答者に対して、1日あたりに具体的に過ごす時間について聞いたところ、「15時間以上、ほとんど終日」(64.2%) がもっとも高い。



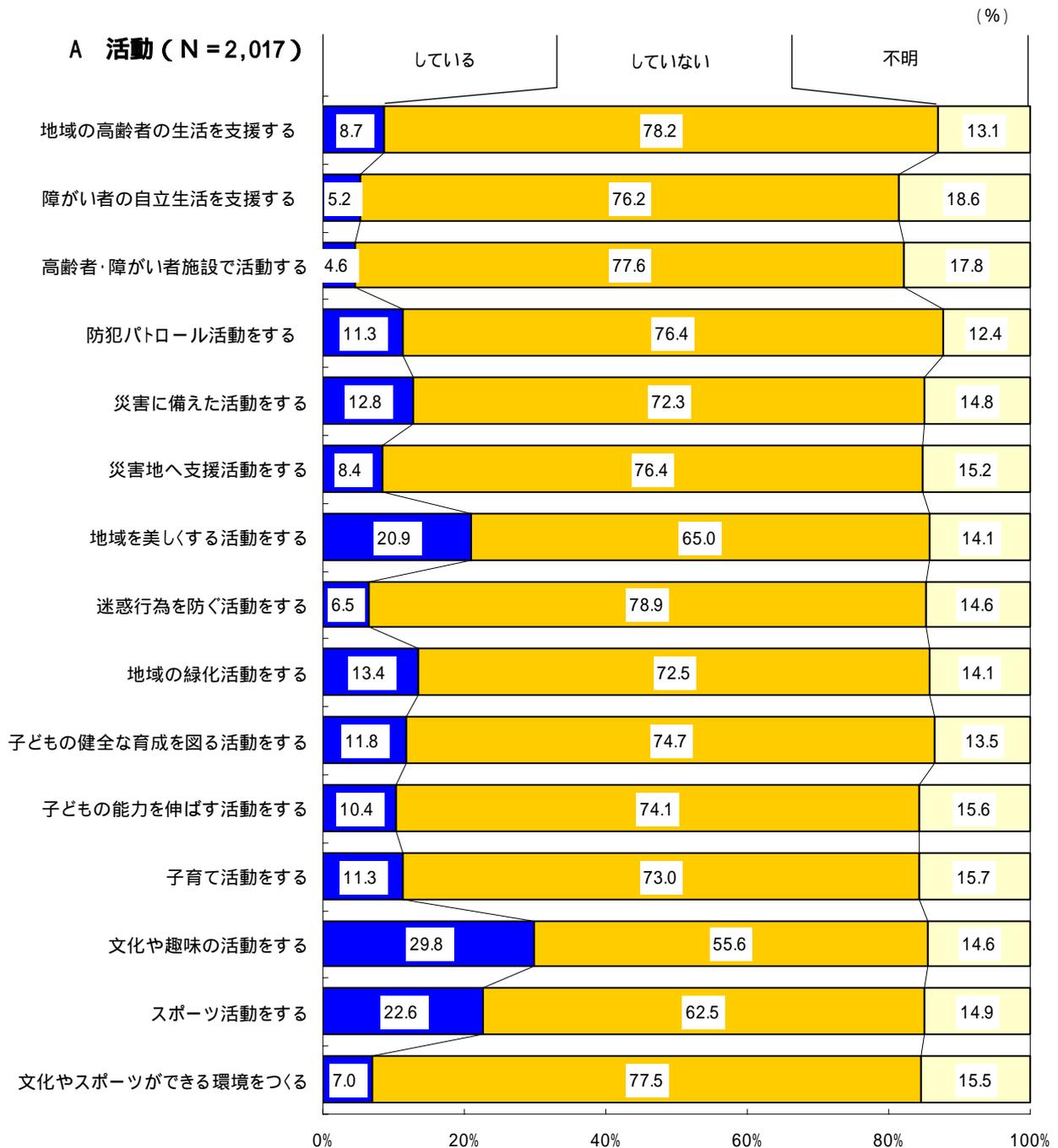
「はい」を選択した回答者が、1日あたりに自宅、自宅周辺で過ごす時間

	人数	構成比 (%)
3時間未満	42	3.1
3時間以上6時間未満	74	5.5
6時間以上9時間未満	106	7.9
9時間以上12時間未満	84	6.3
12時間以上15時間未満	132	9.9
15時間以上、ほとんど終日	858	64.2
不明	40	3.0
総計	1,336	100.0

調査結果

1. 住まいの地域における様々な活動に関する状況、意志、重要性の認識と望まれる活動主体について

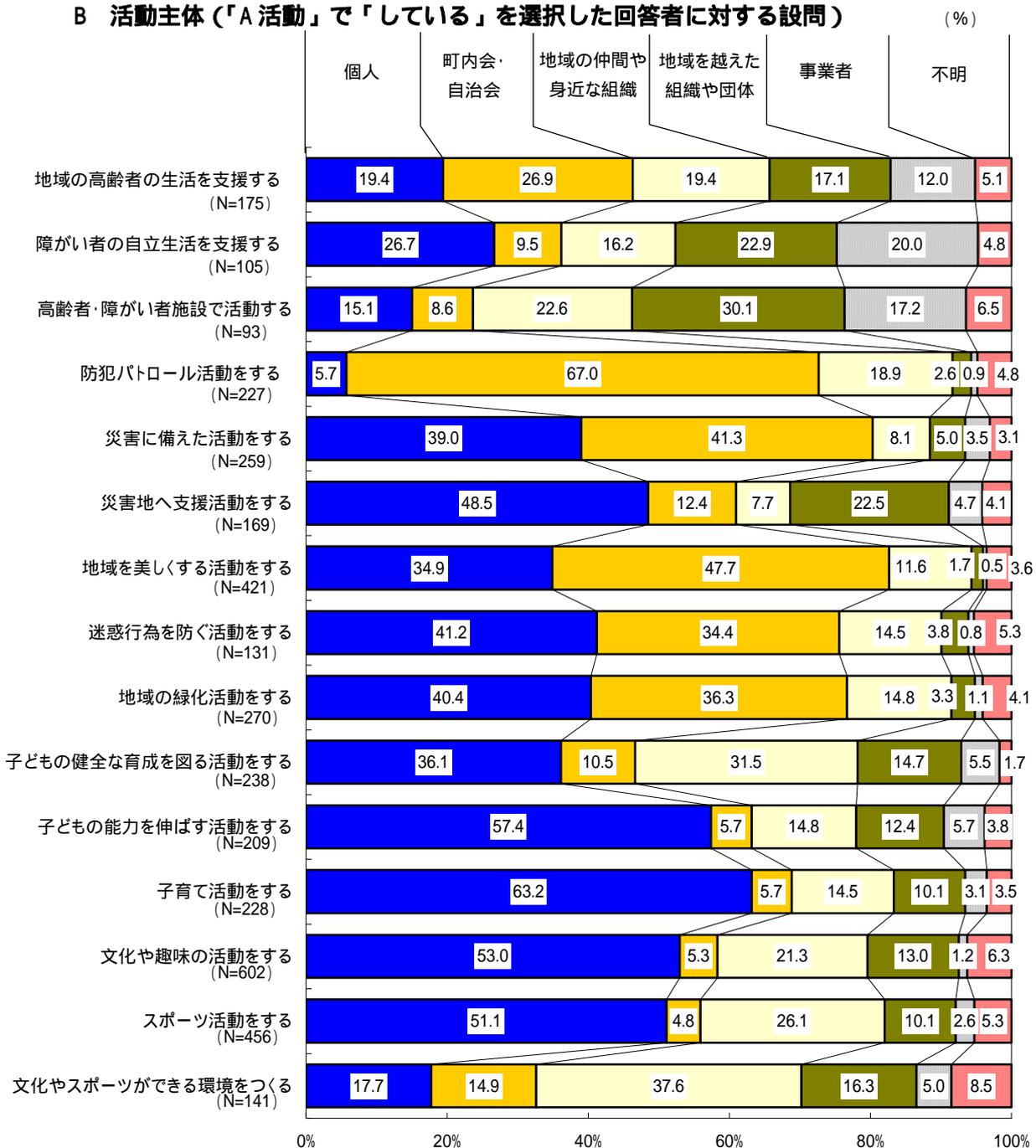
「地域福祉」「防犯・防災」「環境」「子どもの健全育成」「文化・スポーツ」の5分野 15活動に分類し、活動状況、活動主体、活動意志、重要性、望まれる活動主体をたずねた。



この設問は、それぞれの活動分野ごとに、活動状況の有無についてたずねた。

活動している割合が比較的高いのは、「文化や趣味の活動をする」(29.8%)、「スポーツ活動をする」(22.6%)であるが、全体的には、「活動をしていない」と回答している割合が高い。

B 活動主体（「A活動」で「している」を選択した回答者に対する設問）

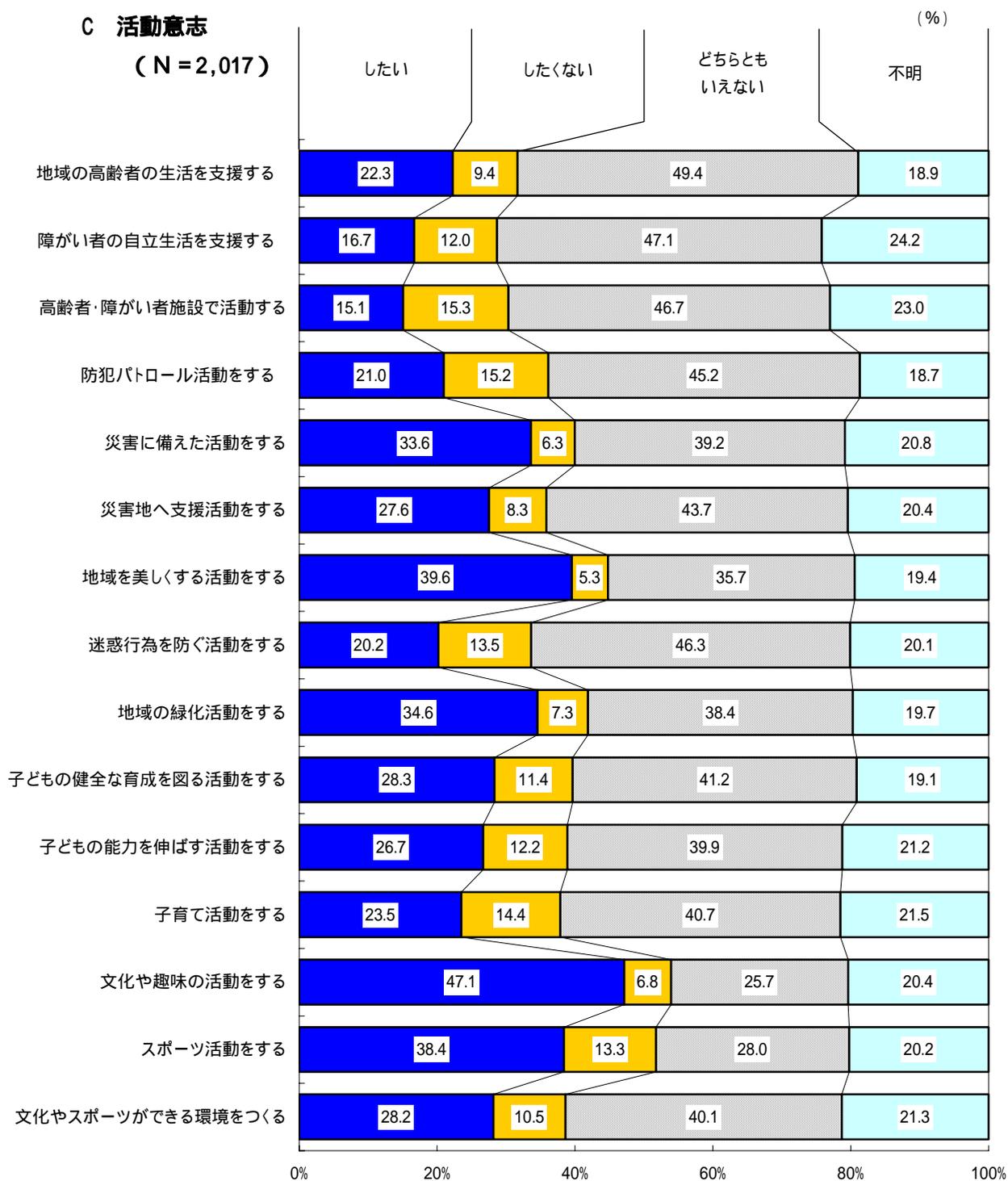


この設問は、「A活動」でそれぞれの活動分野ごとに「している」と回答した人が、どのような活動主体で活動しているのかをたずねた。

「個人」については、「子育て活動をする」(63.2%)、「子どもの能力を伸ばす活動をする」(57.4%)など、子どもの健全育成の分野の回答が目立つ。「町内会・自治会」については、「防犯パトロール活動をする」(67.0%)、「地域を美しくする活動をする」(47.7%)をはじめとする、防犯・防災分野、環境分野の回答が目立つ。「地域の仲間や身近な組織」については、「文化やスポーツができる環境をつくる」(37.6%)、「子どもの健全な育成を図る活動をする」(31.5%)の回答が目立つ。「地域を越えた組織や団体」については、「高齢者・障がい者施設で活動する」(30.1%)、「障がい者の自立生活を支援する」(22.9%)など、地域福祉分野での回答が目立ち、「事業者」についても、同様の傾向が見られる。

C 活動意志

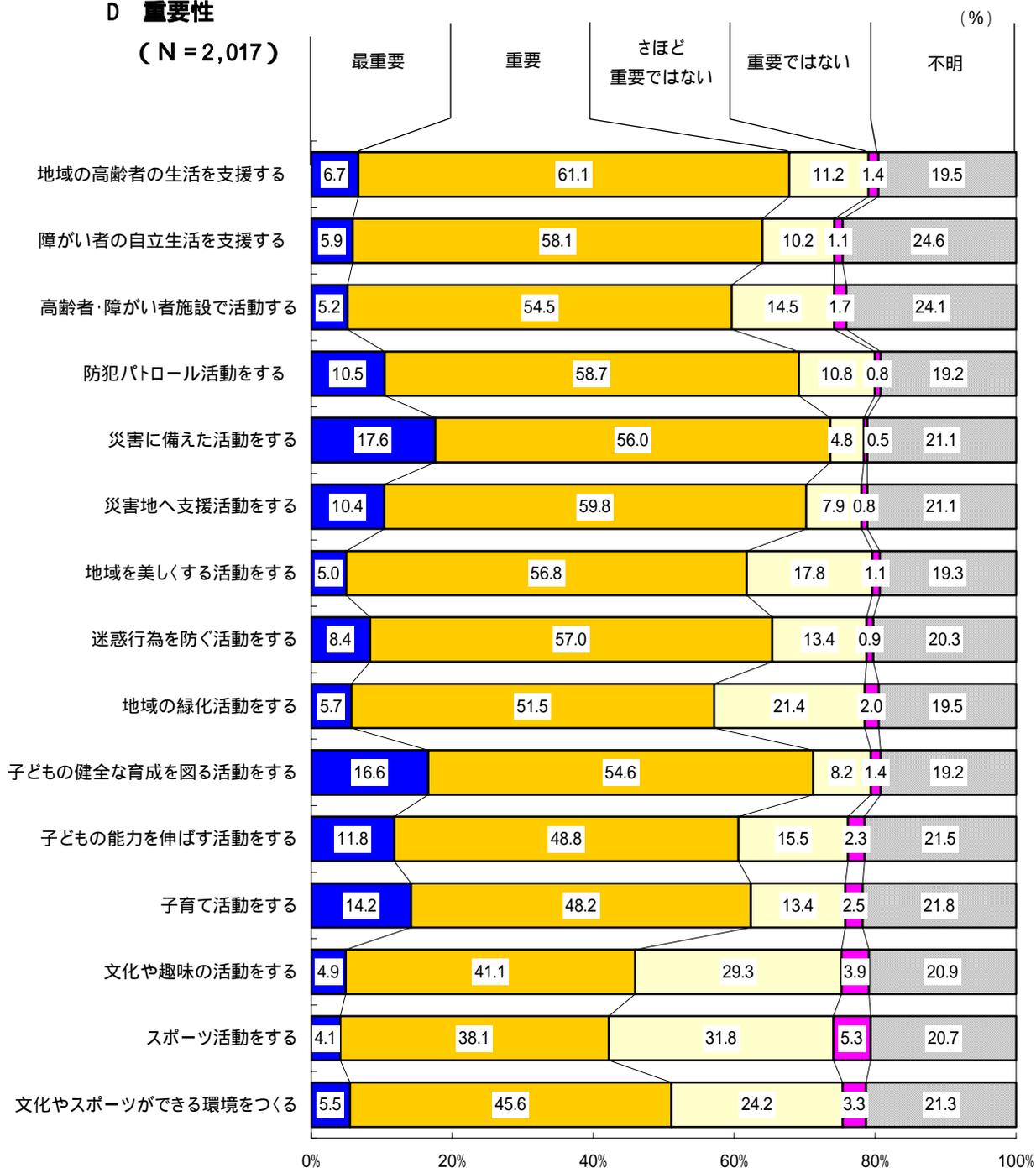
(N = 2,017)



この設問は、それぞれの活動分野ごとに、今後の活動の意志についてたずねた。

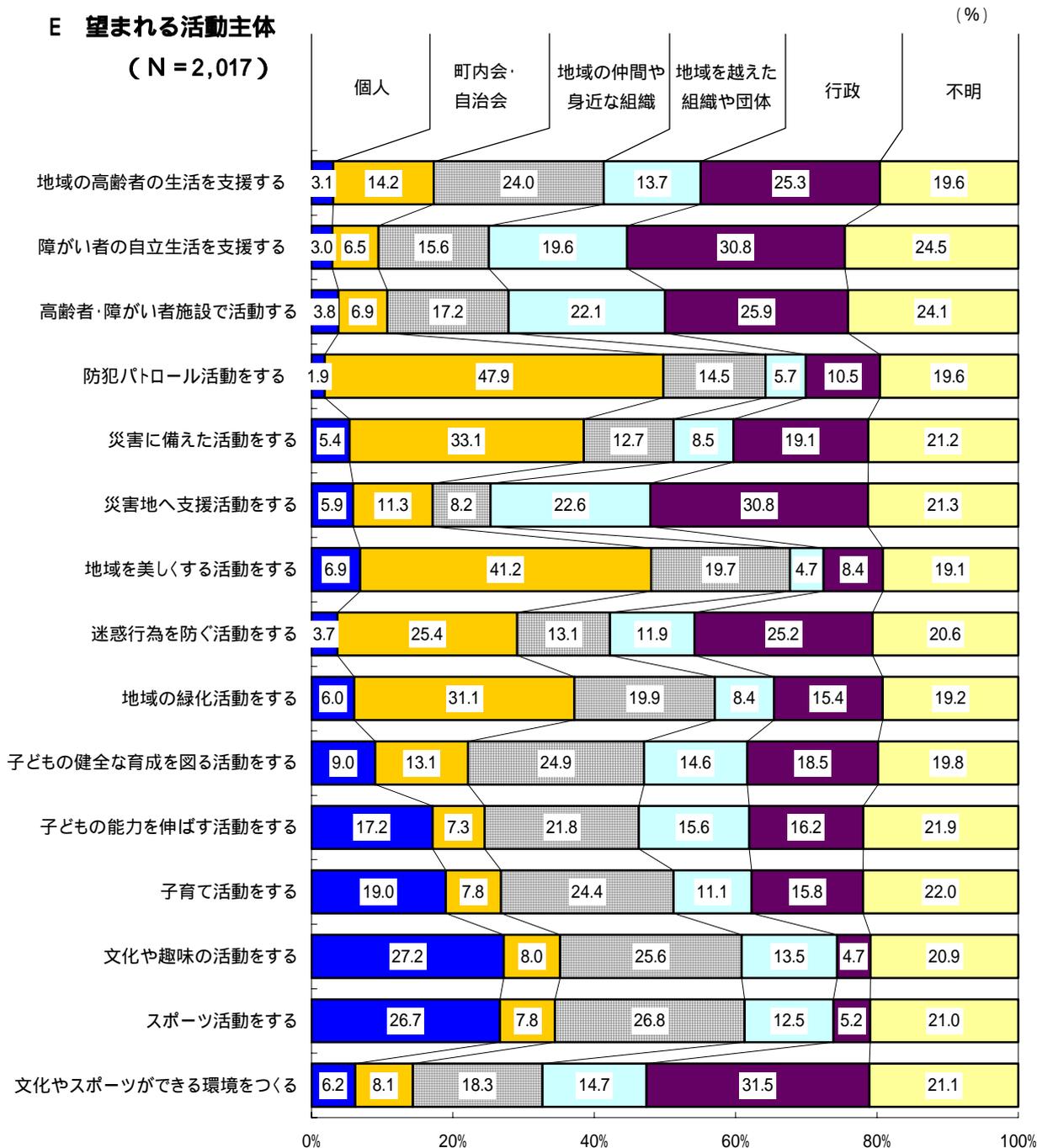
「文化や趣味の活動をする」(47.1%)、「地域を美しくする活動をする」(39.6%)、「スポーツ活動をする」(38.4%)など、現在、実際に活動している割合が高い項目で、今後も活動したいとの回答が目立つ。

D 重要性
(N = 2,017)



この設問は、それぞれの活動分野ごとに、その活動の重要性についてたずねた。

「最重要」と「重要」を合わせた割合では、「災害に備えた活動をする」(73.6%)、「子どもの健全な育成を図る活動をする」(71.2%)が高い。一方、現在、実際に活動している割合が高い「文化や趣味の活動をする」(46.0%)や「スポーツ活動をする」(42.2%)に関する活動の重要性は、低い割合となっている。



この設問は、それぞれの活動分野ごとに、今後望まれる活動主体についてたずねた。

「B 活動主体」と比較すると、全体的に「個人」の回答の割合が低いのが目立つ。一方、「行政」については、「文化やスポーツができる環境をつくる」(31.5%)、「障がい者の自立生活を支援する」(30.8%)、「災害地へ支援活動をする」(30.8%)など、制度面や専門的分野の対策をすすめる活動主体としての期待からの回答が目立つ。

地域の高齢者の生活を支援する（属性別）

(%)

	A 活動			B 活動主体						C 活動意志				
	している	していない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織	地域の仲間や	組織や地域を越えた	事業者	不明	したい	したくない	どちらともいえない	不明
全体 (N=2,017)	8.7	78.2	13.1	19.4	26.9	19.4	17.1	12.0	5.1	22.3	9.4	49.4	18.9	
年齢	15～19歳 (N=65)	0.0	98.5	1.5							23.1	20.0	53.8	3.1
	20～24歳 (N=60)	5.0	90.0	5.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	23.3	10.0	55.0	11.7
	25～29歳 (N=66)	3.0	97.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	18.2	15.2	66.7	0.0
	30～34歳 (N=106)	3.8	95.3	0.9	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	24.5	7.5	64.2	3.8
	35～39歳 (N=105)	4.8	94.3	1.0	40.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	16.2	12.4	61.9	9.5
	40～44歳 (N=143)	9.1	90.2	0.7	15.4	7.7	15.4	7.7	46.2	7.7	24.5	7.7	62.9	4.9
	45～49歳 (N=109)	6.4	88.1	5.5	14.3	42.9	0.0	0.0	42.9	0.0	18.3	7.3	61.5	12.8
	50～54歳 (N=106)	4.7	91.5	3.8	0.0	20.0	40.0	0.0	40.0	0.0	25.5	7.5	61.3	5.7
	55～59歳 (N=173)	6.4	90.2	3.5	27.3	0.0	9.1	18.2	45.5	0.0	26.0	8.1	56.6	9.2
	60～64歳 (N=193)	11.9	79.8	8.3	13.0	39.1	8.7	26.1	4.3	8.7	33.2	1.6	52.8	12.4
	65～69歳 (N=171)	12.9	70.8	16.4	27.3	13.6	31.8	18.2	4.5	4.5	28.1	6.4	41.5	24.0
	70～74歳 (N=247)	14.6	66.0	19.4	22.2	36.1	27.8	11.1	0.0	2.8	21.5	10.1	43.3	25.1
75～79歳 (N=147)	10.9	60.5	28.6	12.5	50.0	18.8	18.8	0.0	0.0	17.7	10.2	35.4	36.7	
80歳以上 (N=273)	8.4	56.8	34.8	8.7	30.4	26.1	17.4	4.3	13.0	14.3	14.7	27.1	44.0	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	7.1	84.3	8.6	10.0	10.0	30.0	20.0	30.0	0.0	20.7	7.9	57.1	14.3
	1年未満 (N=55)	1.8	92.7	5.5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.5	7.3	50.9	16.4
	1年以上3年未満 (N=99)	2.0	90.9	7.1	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	19.2	11.1	56.6	13.1
	3年以上5年未満 (N=107)	6.5	84.1	9.3	14.3	0.0	28.6	28.6	0.0	0.0	18.7	15.0	53.3	13.1
	5年以上10年未満 (N=191)	5.8	85.3	8.9	27.3	0.0	27.3	18.2	18.2	9.1	22.0	13.1	51.8	13.1
	10年以上20年未満 (N=335)	6.0	83.3	10.7	30.0	15.0	15.0	5.0	20.0	15.0	18.2	8.4	56.1	17.3
	20年以上 (N=1,026)	11.6	73.2	15.2	16.8	34.5	18.5	19.3	7.6	3.4	25.1	8.6	45.1	21.2
居住地区	相原 (N=72)	6.9	77.8	15.3	40.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.8	15.3	41.7	22.2
	小山 (N=77)	5.2	84.4	10.4	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	26.0	5.2	54.5	14.3
	小山田 (N=57)	8.8	77.2	14.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	22.8	10.5	47.4	19.3
	小野路 (N=37)	10.8	73.0	16.2	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	29.7	5.4	43.2	21.6
	鶴川 (N=303)	8.9	77.6	13.5	14.8	22.2	18.5	25.9	14.8	3.7	19.5	9.6	52.8	18.2
	三輪 (N=54)	3.7	83.3	13.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	20.4	11.1	46.3	22.2
	忠生 (N=238)	9.2	76.1	14.7	18.2	22.7	9.1	22.7	22.7	4.5	23.1	8.0	47.9	21.0
	玉川学園 (N=168)	9.5	80.4	10.1	43.8	6.3	31.3	18.8	0.0	0.0	23.2	9.5	51.2	16.1
	町田 (N=318)	8.2	79.2	12.6	11.5	23.1	30.8	23.1	11.5	0.0	28.3	11.3	43.1	17.3
	成瀬 (N=251)	10.4	83.3	6.4	26.9	26.9	15.4	11.5	15.4	3.8	23.5	10.4	53.4	12.7
南町田 (N=312)	8.0	78.8	13.1	4.0	48.0	16.0	16.0	8.0	8.0	17.6	7.7	55.1	19.6	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注1)「B 活動主体」の母数は、「A 活動」で「している」を選んだ回答者数とする

注2)各属性における不明分はカウントしていない

A 活動

「している」の割合が高いのは、年齢別では「70～74歳」(14.6%)となっている。一方、「していない」は「15～19歳」(98.5%)をはじめとする若年層で非常に高くなっている。

B 活動主体

「町内会・自治会」の割合が特に高い地区は、「小山」「三輪」(以上50.0%)となっている。

C 活動意志

活動意志が高いのは、年齢別では「60～64歳」(33.2%)や「65～69歳」(28.1%)、居住地区別では、「小野路」(29.7%)、「町田」(28.3%)となっている。

(%)

	D 重要性					E 望まれる活動主体						
	最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や団体	地域を越えた組織や団体	行政	不明	
全体 (N=2,017)	6.7	61.1	11.2	1.4	19.5	3.1	14.2	24.0	13.7	25.3	19.6	
年齢	15～19歳 (N=65)	16.9	63.1	13.8	3.1	3.1	10.8	15.4	44.6	6.2	20.0	3.1
	20～24歳 (N=60)	11.7	70.0	6.7	0.0	11.7	5.0	8.3	26.7	20.0	26.7	13.3
	25～29歳 (N=66)	9.1	72.7	13.6	4.5	0.0	3.0	12.1	28.8	21.2	33.3	1.5
	30～34歳 (N=106)	9.4	74.5	10.4	1.9	3.8	2.8	7.5	31.1	19.8	34.9	3.8
	35～39歳 (N=105)	7.6	71.4	9.5	1.9	9.5	0.0	13.3	24.8	20.0	32.4	9.5
	40～44歳 (N=143)	9.8	76.2	8.4	1.4	4.2	2.8	15.4	17.5	23.1	37.1	4.2
	45～49歳 (N=109)	9.2	65.1	11.0	0.9	13.8	2.8	7.3	28.4	20.2	27.5	13.8
	50～54歳 (N=106)	4.7	77.4	11.3	0.0	6.6	3.8	15.1	26.4	11.3	35.8	7.5
	55～59歳 (N=173)	6.4	68.2	12.7	1.7	11.0	2.9	13.9	24.9	20.8	27.2	10.4
	60～64歳 (N=193)	6.2	69.4	11.4	0.0	13.0	2.6	19.7	34.7	9.3	22.3	11.4
	65～69歳 (N=171)	7.6	56.1	12.3	0.6	23.4	2.3	13.5	29.2	14.0	17.5	23.4
	70～74歳 (N=247)	4.0	51.8	17.8	1.2	25.1	4.0	16.2	21.5	8.9	22.7	26.7
	75～79歳 (N=147)	2.0	47.6	8.2	1.4	40.8	2.0	18.4	12.9	8.8	17.7	40.1
80歳以上 (N=273)	4.8	41.0	7.3	2.9	44.0	3.3	12.8	12.8	7.0	19.8	44.3	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	12.9	65.7	5.7	2.1	13.6	2.9	13.6	27.9	15.0	27.1	13.6
	1年未満 (N=55)	9.1	67.3	5.5	1.8	16.4	0.0	10.9	30.9	12.7	29.1	16.4
	1年以上3年未満 (N=99)	8.1	68.7	9.1	1.0	13.1	5.1	12.1	19.2	23.2	27.3	13.1
	3年以上5年未満 (N=107)	3.7	64.5	13.1	2.8	15.9	6.5	8.4	25.2	16.8	28.0	15.0
	5年以上10年未満 (N=191)	8.4	62.3	15.7	0.5	13.1	2.1	12.6	25.7	14.7	30.9	14.1
	10年以上20年未満 (N=335)	6.0	63.6	10.1	2.1	18.2	2.7	11.9	25.4	14.3	27.8	17.9
	20年以上 (N=1,026)	6.0	59.1	12.0	1.2	21.7	3.2	16.5	23.0	12.2	23.3	21.8
居住地区	相原 (N=72)	4.2	62.5	9.7	0.0	23.6	5.6	8.3	25.0	6.9	30.6	23.6
	小山 (N=77)	10.4	62.3	14.3	0.0	13.0	2.6	16.9	27.3	15.6	24.7	13.0
	小山田 (N=57)	5.3	61.4	5.3	5.3	22.8	3.5	15.8	17.5	10.5	29.8	22.8
	小野路 (N=37)	10.8	54.1	13.5	0.0	21.6	5.4	5.4	27.0	13.5	27.0	21.6
	鶴川 (N=303)	5.9	62.7	11.2	0.7	19.5	5.9	18.5	19.1	15.2	21.8	19.5
	三輪 (N=54)	9.3	57.4	7.4	3.7	22.2	0.0	13.0	14.8	20.4	29.6	22.2
	忠生 (N=238)	8.4	59.7	9.7	0.8	21.4	2.5	14.7	22.3	14.7	23.9	21.8
	玉川学園 (N=168)	3.0	65.5	10.7	3.0	17.9	2.4	11.3	25.6	18.5	25.6	16.7
	町田 (N=318)	7.2	59.7	13.5	1.3	18.2	3.1	13.5	29.9	13.2	22.3	17.9
	成瀬 (N=251)	8.8	70.1	8.4	1.2	11.6	3.6	12.7	23.1	17.1	31.5	12.0
南町田 (N=312)	5.8	58.3	14.7	2.2	18.9	1.6	16.3	27.2	9.0	26.0	19.9	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの
注)各属性における不明分はカウントしていない

D 重要性

重要性が高いのは、年齢別では「40～44歳」(最重要9.8%、重要76.2%)、居住年数別では「生まれてからずっと」(最重要12.9%、重要65.7%)、居住地区別では「成瀬」(最重要8.8%、重要70.1%)となっている。

E 望まれる活動主体

「行政」への期待が特に高いのは、年齢別では「40～44歳」(37.1%)や「50～54歳」(35.8%)、居住年数別は「5年以上10年未満」(30.9%)、居住地区別では「成瀬」(31.5%)、「相原」(30.6%)となっている。

障がい者の自立生活を支援する（属性別）

(%)

	A 活動			B 活動主体							C 活動意志				
	している	していない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織	地域の仲間や	組織や団体	地域を越えた	事業者	不明	したい	したくない	どちらともいえない	不明
全体 (N=2,017)	5.2	76.2	18.6	26.7	9.5	16.2	22.9	20.0	4.8	16.7	12.0	47.1	24.2		
年齢	15～19歳 (N=65)	1.5	95.4	3.1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	21.5	21.5	53.8	3.1	
	20～24歳 (N=60)	5.0	90.0	5.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	18.3	15.0	56.7	10.0	
	25～29歳 (N=66)	3.0	97.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	22.7	18.2	59.1	0.0	
	30～34歳 (N=106)	0.9	98.1	0.9	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	17.0	7.5	70.8	4.7	
	35～39歳 (N=105)	1.0	98.1	1.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	16.2	15.2	60.0	8.6	
	40～44歳 (N=143)	7.0	90.2	2.8	20.0	0.0	10.0	10.0	60.0	0.0	19.6	9.1	65.0	6.3	
	45～49歳 (N=109)	2.8	89.9	7.3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	15.6	8.3	59.6	16.5	
	50～54歳 (N=106)	3.8	91.5	4.7	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	17.0	10.4	65.1	7.5	
	55～59歳 (N=173)	8.1	86.7	5.2	35.7	0.0	0.0	35.7	28.6	0.0	23.7	14.5	50.3	11.6	
	60～64歳 (N=193)	7.8	79.8	12.4	20.0	13.3	26.7	33.3	0.0	6.7	22.8	6.7	54.9	15.5	
	65～69歳 (N=171)	6.4	71.3	22.2	36.4	27.3	9.1	0.0	27.3	0.0	15.8	11.7	42.1	30.4	
	70～74歳 (N=247)	6.1	61.9	32.0	20.0	20.0	33.3	20.0	0.0	6.7	14.6	13.0	36.0	36.4	
75～79歳 (N=147)	5.4	49.0	45.6	25.0	12.5	12.5	25.0	25.0	0.0	9.5	10.2	27.9	52.4		
80歳以上 (N=273)	5.1	51.6	43.2	35.7	7.1	14.3	21.4	7.1	14.3	10.3	15.0	22.3	52.4		
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	6.4	81.4	12.1	22.2	11.1	11.1	0.0	55.6	0.0	21.4	7.9	54.3	16.4	
	1年未満 (N=55)	5.5	87.3	7.3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	23.6	10.9	50.9	14.5	
	1年以上3年未満 (N=99)	3.0	87.9	9.1	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	15.2	13.1	55.6	16.2	
	3年以上5年未満 (N=107)	2.8	89.7	7.5	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	15.9	16.8	56.1	11.2	
	5年以上10年未満 (N=191)	2.6	84.8	12.6	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0	20.0	18.3	14.7	50.8	16.2	
	10年以上20年未満 (N=335)	3.0	82.1	14.9	30.0	10.0	10.0	20.0	30.0	0.0	13.7	11.0	53.4	21.8	
	20年以上 (N=1,026)	6.7	70.4	22.9	26.1	10.1	18.8	29.0	11.6	4.3	16.9	12.0	42.5	28.7	
居住地区	相原 (N=72)	8.3	73.6	18.1	33.3	16.7	33.3	0.0	16.7	0.0	19.4	16.7	40.3	23.6	
	小山 (N=77)	3.9	84.4	11.7	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	18.2	10.4	55.8	15.6	
	小山田 (N=57)	8.8	71.9	19.3	20.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	24.6	10.5	42.1	22.8	
	小野路 (N=37)	10.8	75.7	13.5	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	29.7	5.4	45.9	18.9	
	鶴川 (N=303)	4.0	76.6	19.5	16.7	8.3	8.3	50.0	16.7	0.0	15.5	12.2	48.5	23.8	
	三輪 (N=54)	3.7	75.9	20.4	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	13.0	18.5	40.7	27.8	
	忠生 (N=238)	5.5	72.3	22.3	23.1	7.7	23.1	23.1	15.4	7.7	17.2	11.8	42.9	28.2	
	玉川学園 (N=168)	4.2	80.4	15.5	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	13.7	14.9	48.8	22.6	
	町田 (N=318)	6.3	75.2	18.6	10.0	5.0	25.0	25.0	30.0	5.0	19.5	14.5	42.8	23.3	
	成瀬 (N=251)	3.6	85.7	10.8	11.1	33.3	0.0	33.3	22.2	0.0	16.7	11.6	55.4	16.3	
	南町田 (N=312)	5.4	75.3	19.2	35.3	5.9	17.6	17.6	17.6	5.9	13.8	8.7	51.9	25.6	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注1) 'B 活動主体'の母数は、'A 活動'で'している'を選んだ回答者数とする

注2) 各属性における不明分はカウントしていない

A 活動

全体的に「していない」の割合が高く、年齢別では、「30～34歳」「35～39歳（以上98.1%）」居住年数別でも、「3年以上5年未満」（89.7%）居住地区別では、「成瀬」（85.7%）「小山」（84.4%）で特に高くなっている。

B 活動主体

「個人」の割合が特に高い地区は「玉川学園」（85.7%）となっている。

C 活動意志

活動意志が高いのは、年齢別では、「55～59歳」（23.7%）や「60～64歳」（22.8%）「25～29歳」（22.7%）居住年数別では「1年未満」（23.6%）居住地区別では「小野路」（29.7%）「小山田」（24.6%）となっている。

(%)

		D 重要性					E 望まれる活動主体					
		最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や地域の仲間や	組織や地域を越えた	行政	不明
	全体 (N=2,017)	5.9	58.1	10.2	1.1	24.6	3.0	6.5	15.6	19.6	30.8	24.5
年齢	15～19歳 (N=65)	16.9	66.2	12.3	1.5	3.1	10.8	7.7	30.8	16.9	30.8	3.1
	20～24歳 (N=60)	13.3	63.3	13.3	0.0	10.0	5.0	6.7	16.7	26.7	35.0	10.0
	25～29歳 (N=66)	7.6	77.3	12.1	3.0	0.0	3.0	3.0	30.3	25.8	36.4	1.5
	30～34歳 (N=106)	8.5	74.5	11.3	0.9	4.7	2.8	4.7	17.9	33.0	36.8	4.7
	35～39歳 (N=105)	3.8	76.2	9.5	1.0	9.5	1.0	3.8	10.5	31.4	44.8	8.6
	40～44歳 (N=143)	7.0	78.3	7.7	1.4	5.6	2.1	7.7	8.4	30.8	45.5	5.6
	45～49歳 (N=109)	8.3	60.6	11.9	1.8	17.4	2.8	2.8	17.4	20.2	40.4	16.5
	50～54歳 (N=106)	7.5	69.8	13.2	0.9	8.5	3.8	4.7	18.9	21.7	41.5	9.4
	55～59歳 (N=173)	5.8	67.1	12.7	0.6	13.9	3.5	5.8	14.5	27.2	37.6	11.6
	60～64歳 (N=193)	5.7	65.3	11.9	0.0	17.1	2.1	8.3	25.4	18.7	30.6	15.0
	65～69歳 (N=171)	4.7	53.8	11.1	0.6	29.8	2.9	5.8	16.4	22.2	23.4	29.2
	70～74歳 (N=247)	2.8	46.2	11.7	1.2	38.1	3.2	6.9	15.0	11.7	23.5	39.7
75～79歳 (N=147)	3.4	35.4	8.2	1.4	51.7	2.0	9.5	8.8	8.2	18.4	53.1	
80歳以上 (N=273)	4.4	37.4	4.8	2.2	51.3	2.9	8.1	9.2	8.8	19.0	52.0	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	10.7	63.6	7.1	2.1	16.4	4.3	5.7	18.6	21.4	32.9	17.1
	1年未満 (N=55)	12.7	65.5	7.3	0.0	14.5	1.8	5.5	20.0	21.8	36.4	14.5
	1年以上3年未満 (N=99)	5.1	68.7	10.1	0.0	16.2	3.0	4.0	13.1	27.3	37.4	15.2
	3年以上5年未満 (N=107)	4.7	66.4	13.1	2.8	13.1	6.5	8.4	15.0	24.3	33.6	12.1
	5年以上10年未満 (N=191)	6.8	65.4	11.0	1.6	15.2	4.2	7.3	14.1	23.0	36.6	14.7
	10年以上20年未満 (N=335)	6.9	58.8	10.4	1.2	22.7	1.5	4.5	14.9	22.4	34.3	22.4
20年以上 (N=1,026)	4.8	54.6	10.6	1.0	29.0	2.9	7.4	16.0	16.9	27.6	29.2	
居住地区	相原 (N=72)	6.9	59.7	8.3	0.0	25.0	2.8	6.9	15.3	12.5	37.5	25.0
	小山 (N=77)	6.5	68.8	9.1	0.0	15.6	2.6	7.8	14.3	27.3	33.8	14.3
	小山田 (N=57)	10.5	57.9	3.5	5.3	22.8	7.0	5.3	14.0	24.6	24.6	24.6
	小野路 (N=37)	2.7	67.6	8.1	0.0	21.6	2.7	8.1	10.8	21.6	35.1	21.6
	鶴川 (N=303)	4.6	62.0	8.3	0.7	24.4	3.3	8.3	14.9	21.8	28.1	23.8
	三輪 (N=54)	7.4	55.6	9.3	0.0	27.8	3.7	5.6	16.7	16.7	31.5	25.9
	忠生 (N=238)	7.1	53.8	10.5	0.4	28.2	2.1	5.0	16.8	19.3	28.2	28.6
	玉川学園 (N=168)	4.2	58.3	13.1	1.2	23.2	3.6	5.4	19.0	16.7	32.7	22.6
	町田 (N=318)	4.4	58.2	12.6	0.9	23.9	2.8	5.3	16.0	22.0	29.9	23.9
	成瀬 (N=251)	7.6	67.3	8.0	0.8	16.3	3.2	7.6	15.9	19.9	37.1	16.3
南町田 (N=312)	6.1	53.5	11.9	2.9	25.6	3.2	7.1	16.7	16.3	30.4	26.3	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの
注)各属性における不明分はカウントしていない

D 重要性

重要性が高いと意識しているのは、年齢別では、「15～19歳」(最重要16.9%、重要66.2%)や「40～44歳」(最重要7.0%、重要78.3%)、居住年数別では「1年未満」(最重要12.7%、重要65.5%)、居住地区別では「小山」(最重要6.5%、重要68.8%)や「成瀬」(最重要7.6%、重要67.3%)となっている。

E 望まれる活動主体

「行政」への期待が特に高いのは、年齢別では「40～44歳」(45.5%)や「35～39歳」(44.8%)、居住年数別では「1年以上3年未満」(37.4%)や「5年以上10年未満」(36.6%)、「1年未満」(36.4%)、居住地区別では「相原」(37.5%)、「成瀬」(37.1%)となっている。

高齢者・障がい者施設で活動する（属性別）

(%)

	A 活動			B 活動主体						C 活動意志				
	している	していない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や	地域を越えた組織や団体	事業者	不明	したい	したくない	どちらともいえない	不明	
全体 (N=2,017)	4.6	77.6	17.8	15.1	8.6	22.6	30.1	17.2	6.5	15.1	15.3	46.7	23.0	
年齢	15～19歳 (N=65)	1.5	95.4	3.1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.5	23.1	52.3	3.1	
	20～24歳 (N=60)	3.3	91.7	5.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	18.3	13.3	58.3	10.0	
	25～29歳 (N=66)	4.5	95.5	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	19.7	18.2	60.6	1.5	
	30～34歳 (N=106)	2.8	96.2	0.9	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	14.2	12.3	68.9	4.7	
	35～39歳 (N=105)	1.0	98.1	1.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	13.3	17.1	61.9	7.6	
	40～44歳 (N=143)	4.9	92.3	2.8	14.3	0.0	0.0	0.0	85.7	0.0	14.7	11.9	67.1	6.3
	45～49歳 (N=109)	3.7	89.9	6.4	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	12.8	13.8	60.6	12.8
	50～54歳 (N=106)	1.9	95.3	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	17.0	12.3	65.1	5.7
	55～59歳 (N=173)	4.6	89.6	5.8	12.5	0.0	12.5	37.5	25.0	12.5	20.8	17.3	48.0	13.9
	60～64歳 (N=193)	7.3	81.9	10.9	21.4	7.1	35.7	21.4	7.1	7.1	22.8	9.8	53.4	14.0
	65～69歳 (N=171)	8.2	71.9	19.9	21.4	0.0	35.7	21.4	14.3	7.1	18.7	14.6	39.8	26.9
	70～74歳 (N=247)	5.7	64.8	29.6	14.3	21.4	21.4	35.7	0.0	7.1	13.8	17.4	34.8	34.0
75～79歳 (N=147)	5.4	51.0	43.5	12.5	12.5	50.0	25.0	0.0	0.0	6.8	15.0	29.3	49.0	
80歳以上 (N=273)	3.3	53.1	43.6	11.1	22.2	11.1	44.4	0.0	11.1	8.4	19.0	21.2	51.3	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	1.4	86.4	12.1	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	15.0	12.1	56.4	16.4
	1年未満 (N=55)	1.8	90.9	7.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.4	10.9	56.4	16.4	
	1年以上3年未満 (N=99)	3.0	89.9	7.1	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	17.2	18.2	53.5	11.1	
	3年以上5年未満 (N=107)	0.0	91.6	8.4						14.0	19.6	55.1	11.2	
	5年以上10年未満 (N=191)	5.2	83.8	11.0	10.0	0.0	20.0	30.0	20.0	20.0	16.8	17.8	51.3	14.1
	10年以上20年未満 (N=335)	4.8	80.6	14.6	0.0	6.3	18.8	43.8	31.3	0.0	13.7	13.1	51.6	21.5
20年以上 (N=1,026)	5.8	72.3	21.9	16.9	11.9	25.4	27.1	13.6	5.1	15.6	15.6	41.7	27.1	
居住地区	相原 (N=72)	4.2	79.2	16.7	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	15.3	25.0	38.9	20.8
	小山 (N=77)	5.2	85.7	9.1	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	22.1	13.0	51.9	13.0	
	小山田 (N=57)	5.3	73.7	21.1	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	12.3	14.0	47.4	26.3
	小野路 (N=37)	5.4	78.4	16.2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	21.6	8.1	48.6	21.6
	鶴川 (N=303)	5.0	77.2	17.8	0.0	6.7	20.0	60.0	13.3	0.0	14.9	16.8	47.5	20.8
	三輪 (N=54)	1.9	81.5	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	9.3	20.4	46.3	24.1
	忠生 (N=238)	8.4	72.7	18.9	25.0	10.0	25.0	20.0	15.0	5.0	17.6	15.5	43.3	23.5
	玉川学園 (N=168)	3.0	81.5	15.5	20.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0	13.7	16.7	48.8	20.8
	町田 (N=318)	2.5	78.0	19.5	0.0	12.5	12.5	50.0	25.0	0.0	15.1	15.4	44.7	24.8
	成瀬 (N=251)	4.0	85.3	10.8	40.0	10.0	30.0	10.0	10.0	0.0	15.9	15.1	51.8	17.1
南町田 (N=312)	4.2	76.9	18.9	15.4	0.0	23.1	23.1	23.1	15.4	12.5	12.8	50.6	24.0	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注1) 'B 活動主体'の母数は、「A 活動」で「している」を選んだ回答者数とする

注2) 各属性における不明分はカウントしていない

A 活動

全体的に「していない」割合が高く、年齢別では「35～39歳」(98.1%)、居住年数別では「3年以上5年未満」(91.6%)、居住地区別では「小山」(85.7%)、「成瀬」(85.3%)で特に高くなっている。

B 活動主体

「地域を越えた組織や団体」が特に高い地区は「小山田」(66.7%)となっている。

C 活動意志

活動意志が高いのは、年齢別では「60～64歳」(22.8%)や「15～19歳」(21.5%)、「55～59歳」(20.8%)、居住地区別では「小山」(22.1%)や「小野路」(21.6%)となっている。

(%)

		D 重要性					E 望まれる活動主体						
		最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や地域の仲間や	組織や団体を越えた	行政	不明	
全体	(N=2,017)	5.2	54.5	14.5	1.7	24.1	3.8	6.9	17.2	22.1	25.9	24.1	
年齢	15～19歳	(N=65)	13.8	66.2	15.4	1.5	3.1	9.2	13.8	32.3	21.5	20.0	3.1
	20～24歳	(N=60)	5.0	71.7	13.3	0.0	10.0	1.7	6.7	25.0	28.3	28.3	10.0
	25～29歳	(N=66)	6.1	74.2	16.7	3.0	0.0	3.0	6.1	25.8	37.9	25.8	1.5
	30～34歳	(N=106)	7.5	61.3	21.7	3.8	5.7	3.8	5.7	17.0	35.8	33.0	4.7
	35～39歳	(N=105)	2.9	75.2	11.4	1.9	8.6	3.8	5.7	17.1	32.4	32.4	8.6
	40～44歳	(N=143)	5.6	67.8	18.9	2.1	5.6	2.8	7.0	15.4	31.5	35.7	7.7
	45～49歳	(N=109)	4.6	56.0	23.9	0.9	14.7	4.6	3.7	19.3	25.7	33.0	13.8
	50～54歳	(N=106)	3.8	73.6	15.1	0.9	6.6	6.6	2.8	17.9	20.8	44.3	7.5
	55～59歳	(N=173)	4.6	61.8	17.3	0.6	15.6	6.4	5.8	15.6	30.6	27.7	13.9
	60～64歳	(N=193)	8.3	61.1	14.5	0.5	15.5	4.1	8.8	25.9	23.8	23.3	14.0
	65～69歳	(N=171)	7.0	49.7	12.3	1.8	29.2	2.9	4.7	18.7	23.4	21.6	28.7
	70～74歳	(N=247)	4.0	42.1	16.6	1.2	36.0	3.6	7.7	18.2	13.0	20.6	36.8
75～79歳	(N=147)	1.4	37.4	9.5	2.0	49.7	1.4	10.2	8.8	10.9	18.4	50.3	
80歳以上	(N=273)	3.7	33.3	7.3	3.7	52.0	3.3	7.7	8.1	9.9	18.3	52.7	
居住年数	生まれてからずっと	(N=140)	7.1	63.6	11.4	1.4	16.4	3.6	5.7	23.6	25.0	25.7	16.4
	1年未満	(N=55)	9.1	60.0	10.9	3.6	16.4	1.8	5.5	23.6	25.5	27.3	16.4
	1年以上3年未満	(N=99)	6.1	63.6	19.2	0.0	11.1	6.1	5.1	17.2	27.3	33.3	11.1
	3年以上5年未満	(N=107)	4.7	60.7	16.8	2.8	15.0	5.6	9.3	18.7	29.9	22.4	14.0
	5年以上10年未満	(N=191)	5.8	58.6	20.4	1.6	13.6	5.2	7.9	19.4	22.5	30.9	14.1
	10年以上20年未満	(N=335)	4.2	58.2	14.9	0.9	21.8	3.0	6.0	17.6	23.0	28.4	22.1
	20年以上	(N=1,026)	5.0	50.4	13.7	2.1	28.8	3.8	7.4	15.6	20.3	24.2	28.8
居住地区	相原	(N=72)	5.6	51.4	18.1	0.0	25.0	0.0	9.7	19.4	13.9	31.9	25.0
	小山	(N=77)	7.8	58.4	22.1	0.0	11.7	5.2	9.1	16.9	33.8	23.4	11.7
	小山田	(N=57)	5.3	54.4	10.5	3.5	26.3	8.8	3.5	12.3	15.8	33.3	26.3
	小野路	(N=37)	10.8	54.1	8.1	0.0	27.0	2.7	5.4	10.8	29.7	29.7	21.6
	鶴川	(N=303)	5.6	58.1	13.2	1.3	21.8	5.3	8.9	17.5	21.5	24.4	22.4
	三輪	(N=54)	5.6	59.3	9.3	0.0	25.9	3.7	3.7	18.5	20.4	33.3	20.4
	忠生	(N=238)	5.9	50.8	16.8	0.8	25.6	3.8	6.3	17.2	22.3	25.2	25.2
	玉川学園	(N=168)	4.2	58.3	13.7	3.0	20.8	3.0	7.7	20.2	25.6	22.0	21.4
	町田	(N=318)	4.4	52.2	16.0	1.9	25.5	3.1	6.3	19.8	23.6	21.1	26.1
	成瀬	(N=251)	4.8	63.3	13.1	1.2	17.5	4.0	5.6	16.3	25.1	32.3	16.7
南町田	(N=312)	4.5	51.6	15.1	3.5	25.3	4.5	7.1	17.0	18.9	26.3	26.3	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの
注)各属性における不明分はカウントしていない

D 重要性

重要性が高いと意識しているのは、年齢別では「25～29歳」(最重要6.1%、重要74.2%)や「15～19歳」(最重要13.8%、重要66.2%)、居住地区別では、「成瀬」(最重要4.8%、重要63.3%)となっている。居住年数別では大きな差は見られない。

E 望まれる活動主体

行政への期待が特に高いのは、年齢別では「50～54歳」(44.3%)、居住年数別では「1年以上3年未満」(33.3%)、居住地区別では「小山田」「三輪」(以上33.3%)となっている。一方、「地域を越えた組織や団体」については、年齢別では「25～29歳」(37.9%)、居住年数別では「3年以上5年未満」(29.9%)、居住地区別では「小山」(33.8%)で高くなっている。

防犯パトロール活動をする（属性別）

(%)

	A 活動			B 活動主体							C 活動意志			
	している	していない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織	地域の仲間や組織や団体	地域を越えた	事業者	不明	したい	したくない	どちらともいえない	不明
全体 (N=2,017)	11.3	76.4	12.4	5.7	67.0	18.9	2.6	0.9	4.8	21.0	15.2	45.2	18.7	
年齢	15～19歳 (N=65)	1.5	96.9	1.5	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.5	18.5	58.5	1.5
	20～24歳 (N=60)	3.3	93.3	3.3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	30.0	55.0	8.3
	25～29歳 (N=66)	4.5	95.5	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.1	25.8	62.1	0.0
	30～34歳 (N=106)	3.8	95.3	0.9	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	14.2	15.1	67.0	3.8
	35～39歳 (N=105)	12.4	87.6	0.0	0.0	46.2	53.8	0.0	0.0	0.0	21.9	18.1	53.3	6.7
	40～44歳 (N=143)	30.8	69.2	0.0	2.3	45.5	47.7	2.3	2.3	0.0	31.5	13.3	51.0	4.2
	45～49歳 (N=109)	18.3	78.0	3.7	10.0	65.0	15.0	5.0	0.0	5.0	22.0	18.3	50.5	9.2
	50～54歳 (N=106)	12.3	86.8	0.9	7.7	69.2	7.7	7.7	0.0	7.7	23.6	8.5	61.3	6.6
	55～59歳 (N=173)	11.0	86.1	2.9	10.5	84.2	5.3	0.0	0.0	0.0	22.0	16.2	53.2	8.7
	60～64歳 (N=193)	11.4	82.9	5.7	4.5	72.7	4.5	0.0	4.5	13.6	33.7	7.3	47.7	11.4
	65～69歳 (N=171)	13.5	70.8	15.8	8.7	82.6	4.3	0.0	0.0	4.3	24.6	8.8	43.3	23.4
	70～74歳 (N=247)	10.5	67.6	21.9	7.7	69.2	15.4	3.8	0.0	3.8	21.5	15.0	35.2	28.3
75～79歳 (N=147)	12.9	59.2	27.9	5.3	73.7	5.3	5.3	0.0	10.5	16.3	12.9	35.4	35.4	
80歳以上 (N=273)	5.9	60.1	34.1	6.3	75.0	0.0	6.3	0.0	12.5	11.0	20.1	23.4	45.4	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	8.6	81.4	10.0	0.0	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7	13.6	16.4	55.0	15.0
	1年未満 (N=55)	5.5	89.1	5.5	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	18.2	10.9	54.5	16.4
	1年以上3年未満 (N=99)	6.1	87.9	6.1	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	20.2	21.2	47.5	11.1
	3年以上5年未満 (N=107)	13.1	79.4	7.5	0.0	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	29.0	16.8	42.1	12.1
	5年以上10年未満 (N=191)	13.1	80.1	6.8	4.0	56.0	32.0	0.0	0.0	8.0	23.0	16.8	49.2	11.0
	10年以上20年未満 (N=335)	11.3	78.8	9.9	10.5	55.3	26.3	5.3	0.0	2.6	21.2	16.7	46.3	15.8
20年以上 (N=1,026)	12.1	72.9	15.0	6.5	72.6	14.5	1.6	1.6	3.2	21.1	13.6	43.4	21.9	
居住地区	相原 (N=72)	12.5	73.6	13.9	0.0	44.4	22.2	11.1	0.0	22.2	18.1	25.0	33.3	23.6
	小山 (N=77)	19.5	71.4	9.1	0.0	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0	27.3	15.6	44.2	13.0
	小山田 (N=57)	21.1	64.9	14.0	0.0	41.7	33.3	8.3	16.7	0.0	19.3	17.5	42.1	21.1
	小野路 (N=37)	5.4	75.7	18.9	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.9	8.1	43.2	29.7
	鶴川 (N=303)	7.3	80.5	12.2	4.5	63.6	18.2	4.5	0.0	9.1	20.8	14.2	48.8	16.2
	三輪 (N=54)	9.3	77.8	13.0	0.0	80.0	0.0	0.0	0.0	20.0	25.9	22.2	35.2	16.7
	忠生 (N=238)	10.1	75.6	14.3	0.0	66.7	25.0	4.2	0.0	4.2	17.2	17.6	44.5	20.6
	玉川学園 (N=168)	8.9	81.5	9.5	13.3	66.7	20.0	0.0	0.0	0.0	16.1	18.5	48.2	17.3
	町田 (N=318)	9.7	78.3	11.9	9.7	54.8	22.6	3.2	0.0	9.7	18.9	14.2	47.8	19.2
	成瀬 (N=251)	15.1	79.3	5.6	7.9	73.7	13.2	2.6	0.0	2.6	24.3	14.3	51.0	10.4
南町田 (N=312)	13.8	72.4	13.8	4.7	76.7	18.6	0.0	0.0	0.0	24.7	13.1	43.3	18.9	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注1)「B 活動主体」の母数は、「A 活動」で「している」を選んだ回答者数とする

注2)各属性における不明分はカウントしていない

A 活動

「している」割合が高いのは、年齢別では「40～44歳」(30.8%)、居住地区別では「小山田」(21.1%)、「小山」(19.5%)となっている。

B 活動主体

「町内会・自治会」を通じた活動が盛んな地区は「小山」(86.7%)、「三輪」(80.0%)、「南町田」(76.7%)などとなっている。

C 活動意志

活動意志が高いのは、年齢別では「60～64歳」(33.7%)や「40～44歳」(31.5%)、居住年数別では「3年以上5年未満」(29.0%)、居住地区別では「小山」(27.3%)となっている。

(%)

	D 重要性					E 望まれる活動主体						
	最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や地域の仲間や	組織や団体を越えた地域を越えた	行政	不明	
全体 (N=2,017)	10.5	58.7	10.8	0.8	19.2	1.9	47.9	14.5	5.7	10.5	19.6	
年齢	15～19歳 (N=65)	18.5	58.5	20.0	1.5	1.5	3.1	55.4	29.2	4.6	4.6	3.1
	20～24歳 (N=60)	11.7	63.3	15.0	1.7	8.3	0.0	51.7	23.3	6.7	10.0	8.3
	25～29歳 (N=66)	10.6	69.7	19.7	0.0	0.0	1.5	54.5	16.7	12.1	13.6	1.5
	30～34歳 (N=106)	17.9	64.2	12.3	0.0	5.7	1.9	56.6	16.0	7.5	13.2	4.7
	35～39歳 (N=105)	22.9	62.9	7.6	1.0	5.7	1.0	50.5	22.9	6.7	13.3	5.7
	40～44歳 (N=143)	23.1	60.8	11.2	0.7	4.2	1.4	49.7	18.9	9.1	16.1	4.9
	45～49歳 (N=109)	9.2	67.9	13.8	0.0	9.2	2.8	51.4	11.9	9.2	12.8	11.9
	50～54歳 (N=106)	12.3	69.8	10.4	0.0	7.5	1.9	61.3	11.3	8.5	8.5	8.5
	55～59歳 (N=173)	10.4	65.9	11.6	1.7	10.4	1.2	59.0	11.6	4.0	13.9	10.4
	60～64歳 (N=193)	9.8	69.4	9.3	0.0	11.4	1.0	59.1	17.1	4.7	6.2	11.9
	65～69歳 (N=171)	7.6	62.6	6.4	1.2	22.2	3.5	49.1	14.0	3.5	7.6	22.2
	70～74歳 (N=247)	6.1	50.6	13.8	0.4	29.1	1.6	40.9	12.6	5.7	8.5	30.8
75～79歳 (N=147)	3.4	49.0	10.2	0.0	37.4	3.4	37.4	10.9	2.0	9.5	36.7	
80歳以上 (N=273)	5.5	39.2	7.0	2.2	46.2	1.8	30.8	7.0	4.4	10.6	45.4	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	10.7	62.1	11.4	1.4	14.3	1.4	52.9	15.0	7.1	10.0	13.6
	1年未満 (N=55)	10.9	65.5	9.1	0.0	14.5	0.0	47.3	12.7	9.1	16.4	14.5
	1年以上3年未満 (N=99)	18.2	60.6	10.1	0.0	11.1	2.0	49.5	22.2	3.0	12.1	11.1
	3年以上5年未満 (N=107)	17.8	57.9	12.1	0.0	12.1	4.7	45.8	18.7	5.6	10.3	15.0
	5年以上10年未満 (N=191)	13.1	68.6	7.9	0.0	10.5	3.1	51.3	16.2	6.3	13.1	9.9
	10年以上20年未満 (N=335)	12.5	57.0	12.2	1.2	17.0	0.9	50.1	14.0	5.1	11.6	18.2
	20年以上 (N=1,026)	8.2	57.2	11.0	0.9	22.7	1.9	47.2	12.9	5.8	9.2	23.0
居住地区	相原 (N=72)	9.7	54.2	6.9	1.4	27.8	1.4	45.8	9.7	1.4	13.9	27.8
	小山 (N=77)	16.9	63.6	9.1	0.0	10.4	1.3	59.7	7.8	6.5	11.7	13.0
	小山田 (N=57)	17.5	49.1	8.8	3.5	21.1	0.0	35.1	22.8	10.5	14.0	17.5
	小野路 (N=37)	8.1	45.9	16.2	0.0	29.7	5.4	40.5	16.2	8.1	2.7	27.0
	鶴川 (N=303)	12.2	59.7	10.6	0.7	16.8	2.0	47.2	16.2	5.6	12.2	16.8
	三輪 (N=54)	11.1	59.3	13.0	0.0	16.7	1.9	44.4	20.4	3.7	13.0	16.7
	忠生 (N=238)	9.2	57.6	10.1	1.7	21.4	0.8	45.4	13.9	5.5	13.0	21.4
	玉川学園 (N=168)	7.1	60.7	14.3	1.2	16.7	3.6	47.6	10.7	8.3	11.3	18.5
	町田 (N=318)	8.2	61.9	9.4	0.3	20.1	2.5	47.5	14.8	7.5	6.9	20.8
	成瀬 (N=251)	15.1	61.0	13.1	0.0	10.8	1.6	55.8	15.9	4.8	10.4	11.6
南町田 (N=312)	9.6	58.3	11.5	1.3	19.2	2.2	53.2	13.1	2.9	8.7	19.9	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの
注)各属性における不明分はカウントしていない

D 重要性

重要性が高いと意識しているのは、年齢別では、「35～39歳」(最重要22.9%、重要64.2%)や「40～44歳」(最重要23.1%、重要60.8%)、居住年数別では「5年以上10年未満」(最重要13.1%、重要68.6%)、居住地区別では「小山」(最重要16.9%、重要63.6%)となっている。

E 望まれる活動主体

「町内会・自治会」への期待が特に高いのは、年齢別では、「50～54歳」(61.3%)や「60～64歳」(59.1%)、「55～59歳」(59.0%)、居住年数別では「生まれてからずっと」(52.9%)、居住地区別では「小山」(59.7%)となっている。

災害に備えた活動をする（属性別）

(%)

	A 活動			B 活動主体						C 活動意志				
	している	していない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織	地域の仲間や組織や団体	地域を越えた	事業者	不明	したい	したくない	どちらともいえない	不明
全体 (N=2,017)	12.8	72.3	14.8	39.0	41.3	8.1	5.0	3.5	3.1	33.6	6.3	39.2	20.8	
年齢	15～19歳 (N=65)	12.3	86.2	1.5	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.8	1.5	46.2	1.5
	20～24歳 (N=60)	15.0	80.0	5.0	88.9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	35.0	5.0	50.0	10.0
	25～29歳 (N=66)	10.6	87.9	1.5	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	43.9	7.6	45.5	3.0
	30～34歳 (N=106)	17.0	82.1	0.9	55.6	11.1	11.1	5.6	16.7	0.0	54.7	2.8	36.8	5.7
	35～39歳 (N=105)	17.1	82.9	0.0	61.1	11.1	16.7	11.1	0.0	0.0	42.9	3.8	45.7	7.6
	40～44歳 (N=143)	25.9	74.1	0.0	51.4	35.1	10.8	0.0	2.7	0.0	45.5	3.5	44.8	6.3
	45～49歳 (N=109)	14.7	81.7	3.7	37.5	43.8	12.5	0.0	0.0	6.3	43.1	3.7	44.0	9.2
	50～54歳 (N=106)	16.0	83.0	0.9	29.4	52.9	5.9	0.0	11.8	0.0	40.6	3.8	48.1	7.5
	55～59歳 (N=173)	9.8	86.1	4.0	17.6	52.9	5.9	11.8	5.9	5.9	31.8	4.6	50.9	12.7
	60～64歳 (N=193)	13.0	80.8	6.2	12.0	60.0	4.0	4.0	4.0	16.0	45.6	2.6	41.5	10.4
	65～69歳 (N=171)	11.7	70.8	17.5	20.0	75.0	0.0	0.0	5.0	0.0	32.2	5.3	38.6	24.0
	70～74歳 (N=247)	10.1	59.1	30.8	28.0	56.0	4.0	8.0	0.0	4.0	22.7	8.5	33.6	35.2
75～79歳 (N=147)	15.6	50.3	34.0	17.4	69.6	13.0	0.0	0.0	0.0	19.0	8.8	34.0	38.1	
80歳以上 (N=273)	4.8	58.6	36.6	46.2	15.4	15.4	15.4	0.0	7.7	14.3	14.7	24.5	46.5	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	12.1	77.1	10.7	58.8	17.6	5.9	11.8	5.9	0.0	35.0	5.7	42.9	16.4
	1年未満 (N=55)	16.4	74.5	9.1	66.7	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	41.8	0.0	40.0	18.2
	1年以上3年未満 (N=99)	13.1	79.8	7.1	46.2	15.4	7.7	15.4	15.4	0.0	43.4	6.1	40.4	10.1
	3年以上5年未満 (N=107)	13.1	78.5	8.4	57.1	14.3	21.4	7.1	0.0	0.0	42.1	4.7	38.3	15.0
	5年以上10年未満 (N=191)	13.1	76.4	10.5	52.0	36.0	4.0	4.0	0.0	4.0	37.7	4.2	44.0	14.1
	10年以上20年未満 (N=335)	12.5	77.6	9.9	50.0	28.6	9.5	0.0	9.5	2.4	37.9	4.8	40.9	16.4
	20年以上 (N=1,026)	13.0	68.7	18.3	25.6	57.1	8.3	3.8	1.5	3.8	29.4	7.8	38.1	24.7
居住地区	相原 (N=72)	6.9	73.6	19.4	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	26.4	11.1	37.5	25.0
	小山 (N=77)	22.1	70.1	7.8	29.4	35.3	5.9	17.6	11.8	0.0	35.1	2.6	50.6	11.7
	小山田 (N=57)	12.3	70.2	17.5	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0	0.0	40.4	1.8	29.8	28.1
	小野路 (N=37)	16.2	67.6	16.2	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	35.1	5.4	37.8	21.6
	鶴川 (N=303)	13.5	71.6	14.9	63.4	26.8	4.9	2.4	0.0	2.4	34.0	5.6	41.3	19.1
	三輪 (N=54)	11.1	75.9	13.0	16.7	66.7	0.0	0.0	0.0	16.7	37.0	11.1	33.3	18.5
	忠生 (N=238)	12.6	68.9	18.5	20.0	53.3	10.0	10.0	3.3	3.3	32.8	2.9	40.3	23.9
	玉川学園 (N=168)	7.1	82.1	10.7	41.7	41.7	8.3	8.3	0.0	0.0	29.8	9.5	44.0	16.7
	町田 (N=318)	13.2	72.3	14.5	38.1	31.0	9.5	7.1	9.5	4.8	31.4	7.5	38.7	22.3
	成瀬 (N=251)	14.7	77.7	7.6	32.4	54.1	5.4	0.0	5.4	2.7	40.2	7.2	39.0	13.5
南町田 (N=312)	13.8	70.5	15.7	37.2	51.2	9.3	2.3	0.0	0.0	34.6	6.4	38.5	20.5	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注1)「B 活動主体」の母数は、「A 活動」で「している」を選んだ回答者数とする

注2)各属性における不明分はカウントしていない

A 活動

「している」割合が高いのは、年齢別では「40～44歳」(25.9%)、居住地区別では「小山」(22.1%)となっている。

B 活動主体

「町内会・自治会」の割合が特に高い地区は「三輪」(66.7%)、「個人」の割合が特に高い地区は「鶴川」(63.4%)となっている。

C 活動意志

活動意志が高いのは、年齢別では「30～34歳」(54.7%)をはじめとする若年、中堅層、居住年数別では「1年以上3年未満」(43.4%)をはじめとする居住年数の浅い各層、居住地区別では「小山田」(40.4%)や「成瀬」(40.2%)となっている。

(%)

		D 重要性					E 望まれる活動主体					
		最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や	地域を越えた組織や団体	行政	不明
全体	(N=2,017)	17.6	56.0	4.8	0.5	21.1	5.4	33.1	12.7	8.5	19.1	21.2
年齢	15～19歳 (N=65)	35.4	52.3	9.2	0.0	3.1	23.1	16.9	33.8	10.8	10.8	4.6
	20～24歳 (N=60)	38.3	45.0	5.0	0.0	11.7	6.7	31.7	20.0	6.7	25.0	10.0
	25～29歳 (N=66)	31.8	59.1	7.6	0.0	1.5	13.6	27.3	21.2	10.6	24.2	3.0
	30～34歳 (N=106)	40.6	52.8	1.9	0.9	3.8	10.4	36.8	16.0	10.4	22.6	3.8
	35～39歳 (N=105)	29.5	61.0	3.8	0.0	5.7	8.6	36.2	13.3	14.3	21.0	6.7
	40～44歳 (N=143)	28.7	60.1	3.5	0.7	7.0	4.9	37.8	13.3	10.5	25.2	8.4
	45～49歳 (N=109)	21.1	66.1	3.7	0.0	9.2	4.6	31.2	11.9	9.2	33.0	10.1
	50～54歳 (N=106)	16.0	67.9	7.5	0.9	7.5	6.6	36.8	17.0	10.4	19.8	9.4
	55～59歳 (N=173)	15.0	64.7	6.9	0.0	13.3	2.9	36.4	10.4	11.6	27.7	11.0
	60～64歳 (N=193)	19.7	64.8	4.7	0.0	10.9	0.5	48.2	16.6	10.4	11.4	13.0
	65～69歳 (N=171)	12.3	59.6	4.1	1.2	22.8	4.7	35.7	11.1	9.9	15.8	22.8
70～74歳 (N=247)	7.7	49.0	6.9	0.0	36.4	5.3	27.9	8.5	6.1	15.0	37.2	
75～79歳 (N=147)	6.8	51.0	2.7	0.0	39.5	3.4	32.0	8.8	3.4	12.9	39.5	
80歳以上 (N=273)	5.5	42.1	3.3	1.5	47.6	3.3	24.2	7.0	4.0	16.5	45.1	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	25.0	54.3	2.9	1.4	16.4	7.1	30.7	17.9	10.0	16.4	17.9
	1年未満 (N=55)	30.9	50.9	1.8	0.0	16.4	1.8	16.4	21.8	9.1	34.5	16.4
	1年以上3年未満 (N=99)	30.3	53.5	5.1	1.0	10.1	11.1	36.4	11.1	12.1	19.2	10.1
	3年以上5年未満 (N=107)	27.1	52.3	7.5	0.0	13.1	5.6	35.5	15.0	10.3	17.8	15.9
	5年以上10年未満 (N=191)	20.9	63.9	2.6	0.0	12.6	8.4	38.2	12.6	8.4	19.9	12.6
	10年以上20年未満 (N=335)	19.7	56.1	6.6	0.3	17.3	5.4	31.0	11.3	10.4	23.6	18.2
20年以上 (N=1,026)	13.1	56.1	4.9	0.5	25.4	4.5	34.0	12.0	7.3	17.3	25.0	
居住地区	相原 (N=72)	16.7	45.8	6.9	0.0	30.6	8.3	29.2	8.3	9.7	15.3	29.2
	小山 (N=77)	22.1	62.3	5.2	0.0	10.4	7.8	32.5	14.3	11.7	20.8	13.0
	小山田 (N=57)	19.3	47.4	7.0	1.8	24.6	0.0	31.6	12.3	14.0	15.8	26.3
	小野路 (N=37)	24.3	48.6	5.4	0.0	21.6	8.1	32.4	18.9	8.1	13.5	18.9
	鶴川 (N=303)	18.5	59.7	3.0	0.3	18.5	6.3	38.0	14.2	5.0	17.2	19.5
	三輪 (N=54)	20.4	57.4	3.7	0.0	18.5	1.9	31.5	9.3	14.8	27.8	14.8
	忠生 (N=238)	18.1	52.9	3.8	0.4	24.8	4.2	30.3	15.1	7.1	18.9	24.4
	玉川学園 (N=168)	9.5	66.7	4.8	0.6	18.5	3.6	35.7	13.1	9.5	20.8	17.3
	町田 (N=318)	15.1	56.6	6.3	0.3	21.7	5.3	29.2	11.9	11.3	19.5	22.6
	成瀬 (N=251)	24.7	57.0	5.6	0.0	12.7	6.8	34.7	11.2	10.8	23.1	13.5
南町田 (N=312)	19.2	52.6	5.4	1.0	21.8	6.1	37.5	11.9	5.1	18.3	21.2	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの
注)各属性における不明分はカウントしていない

D 重要性

重要性が高いと意識しているのは、年齢別では、「30～34歳」(最重要40.6%、重要52.8%)をはじめとする若年層、居住年数別では「1年以上3年未満」(最重要30.3%、重要53.5%)、居住地区別では「小山」(最重要22.1%、重要62.3%)や「成瀬」(最重要24.7%、重要57.0%)となっている。

E 望まれる活動主体

「町内会・自治会」への期待が特に高いのは、年齢別では「60～64歳」(48.2%)、居住年数別では「5年以上10年未満」(38.2%)となっている。

災害地へ支援活動する（属性別）

(%)

	A 活動			B 活動主体						C 活動意志				
	している	していない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や仲間や	組織や団体	地域を越えた	事業者	不明	したい	したくない	どちらともいえない	不明
全体 (N=2,017)	8.4	76.4	15.2	48.5	12.4	7.7	22.5	4.7	4.1	27.6	8.3	43.7	20.4	
年齢	15～19歳 (N=65)	1.5	93.8	4.6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	9.2	46.2	4.6
	20～24歳 (N=60)	5.0	90.0	5.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	38.3	6.7	45.0	10.0
	25～29歳 (N=66)	3.0	95.5	1.5	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	34.8	10.6	50.0	4.5
	30～34歳 (N=106)	6.6	91.5	1.9	57.1	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	34.0	2.8	57.5	5.7
	35～39歳 (N=105)	6.7	93.3	0.0	85.7	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	31.4	9.5	52.4	6.7
	40～44歳 (N=143)	4.9	94.4	0.7	57.1	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0	27.3	5.6	61.5	5.6
	45～49歳 (N=109)	10.1	86.2	3.7	36.4	18.2	18.2	18.2	9.1	0.0	27.5	6.4	56.9	9.2
	50～54歳 (N=106)	9.4	88.7	1.9	50.0	10.0	0.0	20.0	10.0	10.0	34.0	6.6	52.8	6.6
	55～59歳 (N=173)	15.6	79.8	4.6	66.7	3.7	0.0	18.5	3.7	7.4	31.2	9.8	47.4	11.6
	60～64歳 (N=193)	12.4	79.8	7.8	37.5	12.5	4.2	37.5	4.2	4.2	35.2	5.2	48.7	10.9
	65～69歳 (N=171)	11.1	70.2	18.7	31.6	10.5	10.5	31.6	5.3	10.5	31.0	4.7	40.9	23.4
	70～74歳 (N=247)	8.1	64.0	27.9	40.0	25.0	10.0	10.0	10.0	5.0	22.7	9.7	36.0	31.6
75～79歳 (N=147)	7.5	57.8	34.7	81.8	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	15.6	9.5	34.7	40.1	
80歳以上 (N=273)	5.9	56.0	38.1	25.0	37.5	6.3	31.3	0.0	0.0	15.8	13.9	23.8	46.5	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	5.0	82.9	12.1	14.3	42.9	14.3	14.3	14.3	0.0	28.6	8.6	45.7	17.1
	1年未満 (N=55)	3.6	83.6	12.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.9	5.5	43.6	20.0
	1年以上3年未満 (N=99)	12.1	80.8	7.1	66.7	0.0	0.0	25.0	8.3	0.0	37.4	8.1	41.4	13.1
	3年以上5年未満 (N=107)	5.6	86.0	8.4	33.3	16.7	0.0	33.3	16.7	0.0	30.8	7.5	46.7	15.0
	5年以上10年未満 (N=191)	7.9	82.7	9.4	46.7	6.7	6.7	20.0	6.7	13.3	24.6	9.9	53.4	12.0
	10年以上20年未満 (N=335)	6.6	82.7	10.7	54.5	4.5	0.0	18.2	9.1	13.6	27.2	6.0	50.4	16.4
20年以上 (N=1,026)	9.7	71.5	18.7	49.0	14.0	10.0	23.0	2.0	2.0	26.9	8.9	40.4	23.8	
居住地区	相原 (N=72)	1.4	79.2	19.4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.2	16.7	30.6	23.6
	小山 (N=77)	14.3	76.6	9.1	54.5	9.1	0.0	27.3	9.1	0.0	29.9	3.9	55.8	10.4
	小山田 (N=57)	3.5	77.2	19.3	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.8	8.8	42.1	26.3
	小野路 (N=37)	10.8	70.3	18.9	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	32.4	5.4	40.5	21.6
	鶴川 (N=303)	8.3	77.2	14.5	36.0	8.0	12.0	40.0	4.0	0.0	27.7	6.6	47.5	18.2
	三輪 (N=54)	13.0	75.9	11.1	57.1	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	25.9	14.8	40.7	18.5
	忠生 (N=238)	6.3	76.1	17.6	40.0	20.0	13.3	13.3	0.0	13.3	26.1	5.5	45.4	23.1
	玉川学園 (N=168)	10.1	78.0	11.9	64.7	5.9	0.0	23.5	0.0	5.9	26.8	14.3	41.7	17.3
	町田 (N=318)	9.1	74.2	16.7	48.3	10.3	10.3	20.7	10.3	0.0	30.8	7.5	39.6	22.0
	成瀬 (N=251)	9.6	81.3	9.2	41.7	20.8	8.3	20.8	4.2	4.2	29.1	8.0	48.6	14.3
南町田 (N=312)	7.1	78.5	14.4	63.6	13.6	9.1	9.1	4.5	0.0	26.0	9.3	45.2	19.6	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注1) 'B 活動主体'の母数は、'A 活動'で'している'を選んだ回答者数とする

注2) 各属性における不明分はカウントしていない

A 活動

「している」の割合が高いのは、年齢別では「55～59歳」(15.6%)、居住地区別では「小山」(14.3%)となっている。

B 活動主体

全体的に「個人」の割合が高い中、小山田、成瀬、忠生の各ブロックでは「町内会・自治会」の割合が比較的高くなっている。

C 活動意志

活動意志が高いのは、年齢別では「15～19歳」(40.0%)、「20～24歳」(38.3%)をはじめとする若年層、居住年数別では「1年以上3年未満」(37.4%)などとなっている。

(%)

		D 重要性					E 望まれる活動主体					
		最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や	地域を越えた組織や団体	行政	不明
全体	(N=2,017)	10.4	59.8	7.9	0.8	21.1	5.9	11.3	8.2	22.6	30.8	21.3
年齢	15～19歳 (N=65)	30.8	53.8	9.2	0.0	6.2	7.7	6.2	18.5	29.2	32.3	6.2
	20～24歳 (N=60)	25.0	63.3	1.7	0.0	10.0	8.3	5.0	6.7	30.0	40.0	10.0
	25～29歳 (N=66)	22.7	60.6	12.1	1.5	3.0	6.1	4.5	10.6	34.8	39.4	4.5
	30～34歳 (N=106)	18.9	64.2	10.4	0.9	5.7	4.7	11.3	6.6	25.5	46.2	5.7
	35～39歳 (N=105)	17.1	69.5	6.7	1.0	5.7	8.6	4.8	6.7	30.5	43.8	5.7
	40～44歳 (N=143)	13.3	71.3	8.4	1.4	5.6	7.7	7.0	4.9	29.4	44.8	6.3
	45～49歳 (N=109)	11.9	62.4	14.7	0.0	11.0	6.4	7.3	5.5	24.8	45.0	11.0
	50～54歳 (N=106)	12.3	73.6	6.6	0.0	7.5	6.6	5.7	7.5	34.0	36.8	9.4
	55～59歳 (N=173)	4.6	71.1	10.4	0.0	13.9	5.8	9.2	8.7	27.7	36.4	12.1
	60～64歳 (N=193)	10.9	67.9	10.4	0.5	10.4	7.3	19.2	14.0	23.3	23.3	13.0
	65～69歳 (N=171)	8.2	63.2	3.5	1.2	24.0	2.9	18.7	9.4	23.4	22.8	22.8
	70～74歳 (N=247)	5.7	52.2	9.3	0.8	32.0	4.5	16.6	7.7	16.2	21.1	34.0
75～79歳 (N=147)	3.4	49.0	5.4	0.0	42.2	6.8	14.3	7.5	13.6	15.6	42.2	
80歳以上 (N=273)	4.0	39.9	5.9	2.2	48.0	5.1	8.8	5.5	12.5	21.6	46.5	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	19.3	53.6	9.3	1.4	16.4	4.3	9.3	12.9	20.0	37.1	16.4
	1年未満 (N=55)	16.4	63.6	0.0	0.0	20.0	1.8	7.3	5.5	27.3	38.2	20.0
	1年以上3年未満 (N=99)	10.1	65.7	10.1	0.0	14.1	5.1	11.1	8.1	25.3	37.4	13.1
	3年以上5年未満 (N=107)	15.0	57.9	11.2	0.9	15.0	6.5	11.2	7.5	26.2	32.7	15.9
	5年以上10年未満 (N=191)	9.9	70.2	8.9	0.0	11.0	7.9	8.9	9.9	27.2	34.0	12.0
	10年以上20年未満 (N=335)	11.6	61.5	7.8	0.9	18.2	3.9	8.1	5.4	27.5	36.7	18.5
	20年以上 (N=1,026)	8.3	58.2	7.9	1.0	24.7	6.8	13.4	8.5	20.5	26.0	24.9
居住地区	相原 (N=72)	5.6	59.7	8.3	0.0	26.4	2.8	15.3	4.2	19.4	30.6	27.8
	小山 (N=77)	19.5	63.6	6.5	0.0	10.4	7.8	15.6	9.1	26.0	27.3	14.3
	小山田 (N=57)	15.8	50.9	5.3	1.8	26.3	7.0	3.5	15.8	17.5	29.8	26.3
	小野路 (N=37)	8.1	62.2	8.1	0.0	21.6	8.1	8.1	13.5	18.9	32.4	18.9
	鶴川 (N=303)	11.2	62.4	6.3	1.3	18.8	3.6	11.9	9.6	27.4	27.7	19.8
	三輪 (N=54)	1.9	68.5	9.3	0.0	20.4	9.3	5.6	7.4	31.5	31.5	14.8
	忠生 (N=238)	13.0	55.0	8.4	0.4	23.1	5.5	9.7	8.4	21.4	31.5	23.5
	玉川学園 (N=168)	5.4	66.7	8.9	0.6	18.5	7.7	10.1	7.7	27.4	29.2	17.9
	町田 (N=318)	9.1	59.1	8.5	0.6	22.6	6.0	12.6	9.4	21.7	28.3	22.0
	成瀬 (N=251)	14.7	60.6	9.6	0.0	15.1	6.4	10.8	6.8	19.5	40.6	15.9
南町田 (N=312)	9.3	60.3	8.7	1.9	19.9	7.1	13.5	6.1	22.8	30.1	20.5	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの
注)各属性における不明分はカウントしていない

D 重要性

重要性が高いと意識しているのは、年齢別では、「20～24歳」(最重要25.0、重要63.3%)をはじめとする若年、中堅層、居住年数別では「5年以上10年未満」(最重要9.9%、重要70.2%)や「1年未満」(最重要16.4%、重要63.6%)、居住地区別では「小山」(最重要19.5%、重要63.6%)となっている。

E 望まれる活動主体

全体的に「行政」への期待が高い中、「60～64歳」「65～69歳」「70～74歳」の各層では「町内会・自治会」の割合が比較的高くなっている。

地域を美しくする活動をする（属性別）

(%)

	A 活動			B 活動主体							C 活動意志			
	している	していない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や	組織や団体	地域を越えた	事業者	不明	したい	したくない	どちらともいえない	不明
全体 (N=2,017)	20.9	65.0	14.1	34.9	47.7	11.6	1.7	0.5	3.6	39.6	5.3	35.7	19.4	
年齢	15～19歳 (N=65)	7.7	90.8	1.5	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	43.1	3.1	52.3	1.5
	20～24歳 (N=60)	5.0	90.0	5.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	35.0	8.3	46.7	10.0
	25～29歳 (N=66)	4.5	95.5	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	6.1	57.6	3.0
	30～34歳 (N=106)	18.9	79.2	1.9	35.0	30.0	20.0	5.0	5.0	5.0	46.2	3.8	42.5	7.5
	35～39歳 (N=105)	21.9	78.1	0.0	21.7	60.9	17.4	0.0	0.0	0.0	40.0	7.6	48.6	3.8
	40～44歳 (N=143)	32.9	67.1	0.0	27.7	53.2	8.5	6.4	0.0	4.3	42.7	3.5	49.0	4.9
	45～49歳 (N=109)	28.4	67.9	3.7	29.0	61.3	9.7	0.0	0.0	0.0	37.6	3.7	49.5	9.2
	50～54歳 (N=106)	26.4	69.8	3.8	35.7	57.1	3.6	0.0	0.0	3.6	42.5	2.8	46.2	8.5
	55～59歳 (N=173)	22.5	73.4	4.0	35.9	46.2	12.8	2.6	0.0	2.6	47.4	2.9	39.3	10.4
	60～64歳 (N=193)	23.3	71.0	5.7	24.4	57.8	11.1	2.2	2.2	2.2	56.0	4.1	29.5	10.4
	65～69歳 (N=171)	26.9	56.7	16.4	43.5	41.3	8.7	0.0	0.0	6.5	46.8	3.5	28.7	21.1
	70～74歳 (N=247)	21.5	55.5	23.1	34.0	41.5	15.1	1.9	0.0	7.5	37.7	4.5	29.1	28.7
75～79歳 (N=147)	19.7	45.6	34.7	27.6	58.6	10.3	0.0	0.0	3.4	27.9	6.8	25.9	39.5	
80歳以上 (N=273)	14.3	48.0	37.7	51.3	33.3	12.8	0.0	0.0	2.6	24.2	10.6	19.4	45.8	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	17.9	71.4	10.7	36.0	44.0	16.0	4.0	0.0	0.0	42.1	5.7	35.0	17.1
	1年未満 (N=55)	12.7	76.4	10.9	57.1	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3	34.5	1.8	43.6	20.0
	1年以上3年未満 (N=99)	22.2	70.7	7.1	31.8	45.5	18.2	0.0	0.0	4.5	49.5	3.0	35.4	12.1
	3年以上5年未満 (N=107)	18.7	72.0	9.3	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	38.3	6.5	40.2	15.0
	5年以上10年未満 (N=191)	21.5	69.6	8.9	36.6	43.9	17.1	0.0	0.0	2.4	39.3	4.7	44.0	12.0
	10年以上20年未満 (N=335)	19.7	69.6	10.7	40.9	45.5	7.6	4.5	0.0	1.5	41.5	4.2	38.8	15.5
20年以上 (N=1,026)	22.2	60.9	16.9	31.1	52.6	10.1	1.3	0.4	4.4	38.5	5.8	33.2	22.4	
居住地区	相原 (N=72)	22.2	62.5	15.3	37.5	37.5	18.8	0.0	0.0	6.3	37.5	13.9	29.2	19.4
	小山 (N=77)	26.0	67.5	6.5	15.0	65.0	10.0	5.0	0.0	5.0	40.3	3.9	41.6	14.3
	小山田 (N=57)	22.8	56.1	21.1	30.8	46.2	7.7	7.7	0.0	7.7	38.6	5.3	28.1	28.1
	小野路 (N=37)	29.7	54.1	16.2	27.3	54.5	18.2	0.0	0.0	0.0	43.2	5.4	32.4	18.9
	鶴川 (N=303)	20.5	65.0	14.5	32.3	51.6	14.5	1.6	0.0	0.0	40.3	3.6	37.0	19.1
	三輪 (N=54)	27.8	63.0	9.3	33.3	46.7	6.7	6.7	0.0	6.7	42.6	9.3	29.6	18.5
	忠生 (N=238)	18.5	65.1	16.4	25.0	56.8	13.6	2.3	0.0	2.3	38.7	2.9	37.4	21.0
	玉川学園 (N=168)	19.6	69.0	11.3	54.5	30.3	9.1	3.0	0.0	3.0	38.7	5.4	40.5	15.5
	町田 (N=318)	17.6	68.2	14.2	42.9	37.5	8.9	0.0	1.8	8.9	45.6	6.3	28.0	20.1
	成瀬 (N=251)	21.9	70.5	7.6	32.7	50.9	14.5	0.0	0.0	1.8	39.8	6.0	42.6	11.6
	南町田 (N=312)	22.1	63.5	14.4	30.4	55.1	10.1	1.4	0.0	2.9	37.8	3.8	38.5	19.9

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注1)「B 活動主体」の母数は、「A 活動」で「している」を選んだ回答者数とする

注2)各属性における不明分はカウントしていない

A 活動

「している」割合が高いのは、年齢別では「40～44歳」(32.9%)、「45～49歳」(28.4%)、「65～69歳」(26.9%)、居住地区別では「小野路」(29.7%)、「三輪」(27.8%)、「小山」(26.0%)などとなっている。

B 活動主体

「町内会・自治会」の割合が高い地区は、小山(65.0%)、忠生(56.8%)、南町田(55.1%)、「個人」の割合が高い地区は、玉川学園(54.5%)、町田(42.9%)などとなっている。

C 活動意志

活動意志が高いのは、年齢別では「60～64歳」(56.0%)、居住年数別では「1年以上3年未満」(49.5%)、居住地区別では「町田」(45.6%)となっている。

(%)

	D 重要性					E 望まれる活動主体						
	最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や地域の仲間や	地域を越えた組織や団体	行政	不明	
全体 (N=2,017)	5.0	56.8	17.8	1.1	19.3	6.9	41.2	19.7	4.7	8.4	19.1	
年齢	15～19歳 (N=65)	12.3	63.1	23.1	0.0	1.5	10.8	43.1	27.7	10.8	4.6	3.1
	20～24歳 (N=60)	6.7	65.0	18.3	0.0	10.0	1.7	43.3	33.3	3.3	8.3	10.0
	25～29歳 (N=66)	3.0	66.7	28.8	0.0	1.5	9.1	43.9	21.2	7.6	16.7	1.5
	30～34歳 (N=106)	11.3	64.2	17.9	0.0	6.6	3.8	49.1	21.7	9.4	11.3	4.7
	35～39歳 (N=105)	2.9	66.7	22.9	1.9	5.7	10.5	44.8	26.7	5.7	8.6	3.8
	40～44歳 (N=143)	11.2	63.6	18.2	2.8	4.2	5.6	46.2	24.5	5.6	13.3	4.9
	45～49歳 (N=109)	2.8	63.3	22.9	2.8	8.3	10.1	52.3	17.4	2.8	8.3	9.2
	50～54歳 (N=106)	3.8	64.2	23.6	0.0	8.5	7.5	46.2	19.8	6.6	10.4	9.4
	55～59歳 (N=173)	4.6	59.0	24.3	1.7	10.4	6.9	46.2	22.0	5.2	10.4	9.2
	60～64歳 (N=193)	3.6	66.8	20.7	0.0	8.8	4.7	50.3	24.4	6.7	4.1	9.8
	65～69歳 (N=171)	4.1	63.7	11.1	1.2	19.9	8.2	45.6	15.8	4.1	7.6	18.7
70～74歳 (N=247)	5.3	49.0	16.6	0.4	28.7	6.1	36.4	17.4	2.0	7.7	30.4	
75～79歳 (N=147)	3.4	44.2	12.9	0.0	39.5	6.8	31.3	14.3	2.0	5.4	40.1	
80歳以上 (N=273)	2.2	37.7	10.6	2.6	46.9	7.0	24.5	11.0	3.7	8.4	45.4	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	6.4	62.1	12.9	1.4	17.1	6.4	35.7	27.9	5.7	8.6	15.7
	1年未満 (N=55)	9.1	54.5	18.2	0.0	18.2	3.6	45.5	21.8	5.5	5.5	18.2
	1年以上3年未満 (N=99)	6.1	64.6	18.2	0.0	11.1	7.1	47.5	25.3	3.0	6.1	11.1
	3年以上5年未満 (N=107)	6.5	55.1	24.3	1.9	12.1	12.1	45.8	21.5	0.9	5.6	14.0
	5年以上10年未満 (N=191)	4.7	67.0	16.2	1.0	11.0	7.3	40.3	26.7	6.3	8.9	10.5
	10年以上20年未満 (N=335)	7.5	54.9	20.0	1.2	16.4	4.5	41.8	17.9	5.7	12.8	17.3
20年以上 (N=1,026)	3.5	55.5	17.7	1.1	22.2	7.4	41.1	17.0	4.8	7.8	21.9	
居住地区	相原 (N=72)	1.4	55.6	20.8	1.4	20.8	5.6	43.1	12.5	1.4	15.3	22.2
	小山 (N=77)	7.8	67.5	10.4	1.3	13.0	3.9	53.2	13.0	7.8	7.8	14.3
	小山田 (N=57)	7.0	45.6	19.3	1.8	26.3	5.3	40.4	15.8	3.5	10.5	24.6
	小野路 (N=37)	5.4	56.8	18.9	0.0	18.9	13.5	40.5	18.9	2.7	8.1	16.2
	鶴川 (N=303)	5.9	59.4	15.5	0.3	18.8	9.6	41.6	18.8	4.6	6.9	18.5
	三輪 (N=54)	1.9	64.8	13.0	1.9	18.5	3.7	50.0	20.4	1.9	7.4	16.7
	忠生 (N=238)	2.9	55.5	19.7	1.3	20.6	4.6	43.3	19.3	6.3	5.9	20.6
	玉川学園 (N=168)	5.4	60.7	17.9	0.6	15.5	8.9	40.5	20.8	4.2	10.1	15.5
	町田 (N=318)	4.7	60.4	14.2	1.3	19.5	6.9	38.4	21.4	5.0	8.5	19.8
	成瀬 (N=251)	4.8	58.2	25.1	1.2	10.8	6.0	45.0	20.7	6.8	10.4	11.2
	南町田 (N=312)	5.4	53.2	19.9	1.6	19.9	6.7	40.7	21.5	3.5	7.7	19.9

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注)各属性における不明分はカウントしていない

D 重要性

重要性が高いと意識しているのは、年齢別では「30～34歳」(最重要11.3%、重要64.2%)、「15～19歳」(最重要12.3%、重要63.1%)となっている。居住年数別、居住地区別では大きな差は見られない。

E 望まれる活動主体

「町内会・自治会」への期待が特に高いのは、年齢別では「45～49歳」(52.3%)、「60～64歳」(50.3%)、「30～34歳」(49.1%)、居住年数別では「1年以上3年未満」(47.5%)、居住地区別では「小山」(53.2%)、「三輪」(50.0%)となっている。

迷惑行為を防ぐ活動をする（属性別）

(%)

	A 活動			B 活動主体						C 活動意志				
	している	していない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や	地域や団体	組織や団体を越えた	事業者	不明	したい	したくない	どちらともいえない	不明
全体 (N=2,017)	6.5	78.9	14.6	41.2	34.4	14.5	3.8	0.8	5.3	20.2	13.5	46.3	20.1	
年齢	15～19歳 (N=65)	1.5	95.4	3.1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	27.7	18.5	50.8	3.1
	20～24歳 (N=60)	0.0	95.0	5.0							13.3	10.0	66.7	10.0
	25～29歳 (N=66)	4.5	95.5	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	19.7	13.6	65.2	1.5
	30～34歳 (N=106)	2.8	96.2	0.9	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	15.1	19.8	60.4	4.7
	35～39歳 (N=105)	2.9	97.1	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	16.2	18.1	59.0	6.7
	40～44歳 (N=143)	9.8	90.2	0.0	35.7	50.0	14.3	0.0	0.0	0.0	20.3	11.2	65.0	3.5
	45～49歳 (N=109)	6.4	89.9	3.7	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	20.2	20.2	49.5	10.1
	50～54歳 (N=106)	5.7	91.5	2.8	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	20.8	11.3	59.4	8.5
	55～59歳 (N=173)	7.5	89.0	3.5	38.5	30.8	7.7	7.7	0.0	15.4	22.0	13.9	54.3	9.8
	60～64歳 (N=193)	6.2	88.1	5.7	16.7	50.0	25.0	0.0	0.0	8.3	32.1	7.3	51.3	9.3
	65～69歳 (N=171)	10.5	73.1	16.4	50.0	27.8	5.6	0.0	5.6	11.1	22.8	9.9	44.4	22.8
	70～74歳 (N=247)	8.9	64.0	27.1	36.4	40.9	9.1	4.5	0.0	9.1	20.6	14.6	32.4	32.4
75～79歳 (N=147)	8.8	55.8	35.4	30.8	30.8	38.5	0.0	0.0	0.0	15.6	9.5	34.7	40.1	
80歳以上 (N=273)	4.4	56.4	39.2	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	12.8	15.8	24.2	47.3	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	2.1	84.3	13.6	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	17.9	14.3	50.0	17.9
	1年未満 (N=55)	5.5	87.3	7.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.8	3.6	58.2	16.4
	1年以上3年未満 (N=99)	3.0	90.9	6.1	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	12.1	19.2	57.6	11.1
	3年以上5年未満 (N=107)	4.7	86.9	8.4	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.4	15.0	47.7	15.0
	5年以上10年未満 (N=191)	5.2	85.9	8.9	40.0	20.0	20.0	10.0	0.0	10.0	22.5	12.0	52.9	12.6
	10年以上20年未満 (N=335)	4.2	84.8	11.0	42.9	42.9	0.0	7.1	0.0	7.1	19.4	12.8	51.3	16.4
20年以上 (N=1,026)	8.5	73.6	17.9	39.1	34.5	18.4	2.3	1.1	4.6	20.8	13.7	42.2	23.3	
居住地区	相原 (N=72)	8.3	76.4	15.3	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	19.4	22.2	40.3	18.1
	小山 (N=77)	10.4	81.8	7.8	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.5	14.3	55.8	10.4
	小山田 (N=57)	3.5	75.4	21.1	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.3	14.0	38.6	28.1
	小野路 (N=37)	10.8	70.3	18.9	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	24.3	5.4	45.9	24.3
	鶴川 (N=303)	4.6	80.5	14.9	57.1	7.1	28.6	0.0	0.0	7.1	17.5	15.2	48.5	18.8
	三輪 (N=54)	9.3	77.8	13.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	40.0	14.8	16.7	48.1	20.4
	忠生 (N=238)	5.5	78.6	16.0	30.8	46.2	15.4	0.0	7.7	0.0	17.6	12.2	50.4	19.7
	玉川学園 (N=168)	6.5	82.1	11.3	45.5	36.4	9.1	0.0	0.0	9.1	16.7	16.7	47.6	19.0
	町田 (N=318)	6.6	76.7	16.7	42.9	33.3	19.0	4.8	0.0	0.0	23.6	12.9	40.6	23.0
	成瀬 (N=251)	6.8	86.1	7.2	23.5	58.8	11.8	0.0	0.0	5.9	21.1	11.2	55.0	12.7
	南町田 (N=312)	6.4	79.2	14.4	35.0	35.0	10.0	10.0	0.0	10.0	23.1	12.2	46.2	18.6

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注1)「B 活動主体」の母数は、「A 活動」で「している」を選んだ回答者数とする

注2)各属性における不明分はカウントしていない

A 活動

全体的に「している」割合が低く、若年層ほど「していない」割合が高くなる傾向が見られる。居住地区別では「成瀬」で「していない」の割合が86.1%で高くなっている。

B 活動主体

「個人」の割合が高い地区は、「鶴川」(57.1%)、「相原」「小山」「小山田」(以上50.0%)、「町内会・自治会」の割合が高い地区は、「成瀬」(58.1%)、「小山」「小山田」「小野路」(以上50.0%)となっている。

C 活動意志

活動意志が高いのは、年齢別では「60～64歳」(32.1%)、「15～19歳」(27.7%)となっている。居住年数別、居住地区別では大きな違いは見られない。

(%)

		D 重要性					E 望まれる活動主体						
		最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や	地域や団体を越えた	行政	不明	
全体	(N=2,017)	8.4	57.0	13.4	0.9	20.3	3.7	25.4	13.1	11.9	25.2	20.6	
年齢	15～19歳	(N=65)	13.8	63.1	18.5	1.5	3.1	6.2	23.1	33.8	21.5	10.8	4.6
	20～24歳	(N=60)	15.0	58.3	15.0	1.7	10.0	5.0	21.7	16.7	15.0	31.7	10.0
	25～29歳	(N=66)	12.1	59.1	27.3	0.0	1.5	6.1	24.2	19.7	22.7	25.8	1.5
	30～34歳	(N=106)	14.2	57.5	21.7	0.0	6.6	2.8	21.7	13.2	16.0	40.6	5.7
	35～39歳	(N=105)	7.6	67.6	18.1	0.0	6.7	1.9	21.9	13.3	21.9	34.3	6.7
	40～44歳	(N=143)	11.2	72.7	10.5	1.4	4.2	4.2	21.0	9.8	20.3	39.2	5.6
	45～49歳	(N=109)	9.2	58.7	22.0	0.9	9.2	5.5	25.7	8.3	12.8	36.7	11.0
	50～54歳	(N=106)	8.5	67.9	16.0	0.0	7.5	3.8	22.6	11.3	15.1	36.8	10.4
	55～59歳	(N=173)	8.1	64.7	14.5	2.3	10.4	2.3	24.3	15.0	15.6	33.5	9.2
	60～64歳	(N=193)	8.3	64.8	17.6	0.0	9.3	3.6	36.3	16.6	15.5	17.6	10.4
	65～69歳	(N=171)	8.2	63.2	4.7	1.8	22.2	3.5	33.9	12.9	8.2	19.9	21.6
	70～74歳	(N=247)	6.9	46.6	11.7	1.2	33.6	3.6	25.5	10.5	7.3	17.8	35.2
75～79歳	(N=147)	5.4	46.3	7.5	0.0	40.8	2.7	29.9	12.2	2.0	11.6	41.5	
80歳以上	(N=273)	5.1	37.7	9.2	1.5	46.5	4.4	18.7	8.8	3.7	18.7	45.8	
居住年数	生まれてからずっと	(N=140)	12.1	60.0	10.0	0.7	17.1	1.4	20.7	17.9	15.0	27.9	17.1
	1年未満	(N=55)	12.7	61.8	9.1	0.0	16.4	5.5	14.5	14.5	21.8	27.3	16.4
	1年以上3年未満	(N=99)	7.1	64.6	17.2	0.0	11.1	3.0	31.3	15.2	11.1	28.3	11.1
	3年以上5年未満	(N=107)	10.3	49.5	26.2	0.0	14.0	6.5	18.7	15.9	16.8	24.3	17.8
	5年以上10年未満	(N=191)	8.4	66.5	12.0	2.1	11.0	2.1	25.7	16.2	17.3	27.7	11.0
	10年以上20年未満	(N=335)	9.0	58.5	14.6	0.3	17.6	4.2	24.2	10.7	12.8	29.0	19.1
	20年以上	(N=1,026)	7.7	54.7	12.9	1.2	23.6	4.0	27.6	12.0	9.9	22.7	23.8
居住地区	相原	(N=72)	5.6	54.2	16.7	2.8	20.8	1.4	31.9	11.1	11.1	20.8	23.6
	小山	(N=77)	14.3	62.3	10.4	0.0	13.0	6.5	20.8	14.3	13.0	31.2	14.3
	小山田	(N=57)	5.3	59.6	7.0	1.8	26.3	0.0	24.6	19.3	10.5	19.3	26.3
	小野路	(N=37)	8.1	54.1	8.1	5.4	24.3	5.4	16.2	10.8	10.8	35.1	21.6
	鶴川	(N=303)	7.3	60.1	11.2	0.7	20.8	3.6	24.8	14.5	10.9	26.4	19.8
	三輪	(N=54)	5.6	63.0	13.0	0.0	18.5	3.7	27.8	16.7	11.1	24.1	16.7
	忠生	(N=238)	8.8	57.6	13.0	0.8	19.7	2.1	25.6	13.9	13.0	25.6	19.7
	玉川学園	(N=168)	7.1	58.9	14.3	0.6	19.0	4.8	27.4	10.1	10.7	28.6	18.5
	町田	(N=318)	8.2	56.6	12.6	0.9	21.7	4.1	24.5	11.3	13.2	23.6	23.3
	成瀬	(N=251)	9.6	61.4	16.3	1.2	11.6	4.4	25.1	13.9	12.0	31.9	12.7
	南町田	(N=312)	10.3	52.2	17.9	1.0	18.6	4.8	28.5	14.7	12.2	19.6	20.2

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注)各属性における不明分はカウントしていない

D 重要性

重要性が高いと意識しているのは、年齢別では「15～19歳」(最重要13.8%、重要63.1%)、居住地区別では「小山」(最重要14.3%、重要62.3%)となっている。

E 望まれる活動主体

「町内会・自治会」への期待が特に高いのは、年齢別では「60～64歳」(36.3%)、「65～69歳」(33.9%)、居住年数別では「1年以上3年未満」(31.3%)となっている。一方、行政への期待は、年齢別では「30～34歳」(40.6%)をはじめとする30～50歳代の各層、居住地区別では、「小野路」(35.1%)、「小山」(31.2%)、「成瀬」(31.9%)で高くなっている。

地域の緑化活動をする（属性別）

(%)

	A 活動			B 活動主体						C 活動意志				
	している	していない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織	地域の仲間や組織や団体	地域を越えた	事業者	不明	したい	したくない	どちらともいえない	不明
全体 (N=2,017)	13.4	72.5	14.1	40.4	36.3	14.8	3.3	1.1	4.1	34.6	7.3	38.4	19.7	
年齢	15～19歳 (N=65)	4.6	93.8	1.5	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	46.2	9.2	43.1	1.5
	20～24歳 (N=60)	1.7	93.3	5.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.3	11.7	50.0	10.0
	25～29歳 (N=66)	6.1	93.9	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	30.3	9.1	57.6	3.0
	30～34歳 (N=106)	4.7	94.3	0.9	20.0	0.0	40.0	20.0	20.0	0.0	43.4	5.7	44.3	6.6
	35～39歳 (N=105)	9.5	90.5	0.0	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	26.7	12.4	55.2	5.7
	40～44歳 (N=143)	16.1	83.9	0.0	39.1	34.8	17.4	4.3	0.0	4.3	35.7	8.4	51.0	4.9
	45～49歳 (N=109)	12.8	83.5	3.7	50.0	28.6	7.1	14.3	0.0	0.0	32.1	5.5	55.0	7.3
	50～54歳 (N=106)	15.1	82.1	2.8	43.8	50.0	0.0	0.0	0.0	6.3	32.1	4.7	54.7	8.5
	55～59歳 (N=173)	17.3	79.2	3.5	53.3	23.3	16.7	3.3	0.0	3.3	45.7	4.6	38.7	11.0
	60～64歳 (N=193)	21.2	73.1	5.7	34.1	39.0	14.6	4.9	0.0	7.3	49.7	3.6	38.3	8.3
	65～69歳 (N=171)	19.9	64.9	15.2	35.3	47.1	11.8	0.0	2.9	2.9	42.1	7.0	26.9	24.0
	70～74歳 (N=247)	14.6	60.7	24.7	44.4	36.1	8.3	0.0	2.8	8.3	32.8	7.7	30.0	29.6
75～79歳 (N=147)	14.3	51.7	34.0	23.8	52.4	19.0	4.8	0.0	0.0	22.4	6.1	32.7	38.8	
80歳以上 (N=273)	8.4	52.4	39.2	39.1	30.4	30.4	0.0	0.0	0.0	20.9	10.6	21.2	47.3	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	8.6	79.3	12.1	41.7	41.7	16.7	0.0	0.0	0.0	35.7	7.1	38.6	18.6
	1年未満 (N=55)	9.1	80.0	10.9	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	29.1	3.6	47.3	20.0
	1年以上3年未満 (N=99)	12.1	81.8	6.1	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	40.4	6.1	43.4	10.1
	3年以上5年未満 (N=107)	9.3	82.2	8.4	40.0	30.0	20.0	10.0	0.0	0.0	34.6	9.3	41.1	15.0
	5年以上10年未満 (N=191)	13.1	77.0	9.9	52.0	24.0	12.0	0.0	8.0	4.0	37.2	5.8	42.9	14.1
	10年以上20年未満 (N=335)	11.9	77.3	10.7	37.5	37.5	12.5	12.5	0.0	0.0	33.7	8.1	42.1	16.1
	20年以上 (N=1,026)	15.0	68.1	16.9	37.0	40.9	15.6	1.9	0.6	3.9	34.1	7.5	36.0	22.4
居住地区	相原 (N=72)	19.4	62.5	18.1	7.1	50.0	42.9	0.0	0.0	0.0	36.1	15.3	27.8	20.8
	小山 (N=77)	19.5	72.7	7.8	46.7	40.0	6.7	0.0	6.7	35.1	5.2	46.8	13.0	
	小山田 (N=57)	14.0	64.9	21.1	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	24.6	7.0	42.1	26.3
	小野路 (N=37)	29.7	56.8	13.5	63.6	18.2	18.2	0.0	0.0	0.0	45.9	2.7	35.1	16.2
	鶴川 (N=303)	12.5	73.9	13.5	44.7	31.6	18.4	0.0	2.6	2.6	34.7	5.9	41.6	17.8
	三輪 (N=54)	14.8	72.2	13.0	12.5	50.0	12.5	12.5	0.0	12.5	35.2	9.3	35.2	20.4
	忠生 (N=238)	12.2	72.7	15.1	55.2	31.0	6.9	3.4	0.0	3.4	33.2	6.3	39.5	21.0
	玉川学園 (N=168)	14.9	73.2	11.9	48.0	24.0	20.0	0.0	0.0	8.0	36.3	7.7	38.1	17.9
	町田 (N=318)	8.8	76.7	14.5	32.1	35.7	21.4	3.6	3.6	3.6	38.7	7.9	33.0	20.4
	成瀬 (N=251)	12.0	80.9	7.2	26.7	36.7	23.3	10.0	0.0	3.3	33.9	9.2	45.0	12.0
	南町田 (N=312)	14.4	70.5	15.1	42.2	42.2	4.4	6.7	2.2	2.2	32.7	6.7	40.1	20.5

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注1)「B 活動主体」の母数は、「A 活動」で「している」を選んだ回答者数とする

注2)各属性における不明分はカウントしていない

A 活動

「している」割合が高いのは、年齢別では「60～64歳」(21.2%)、「65～69歳」(19.9%)、居住地区別では「小野路」(29.7%)、「小山」(19.5%)、「相原」(19.4%)となっている。

B 活動主体

「個人」の割合が高い地区は、「小野路」(63.6%)、「小山田」(62.5%)、「忠生」(55.2%)、「町内会・自治会」の割合が高い地区は、「三輪」「相原」(以上50.0%)、「南町田」(42.2%)となっている。

C 活動意志

活動意志が高いのは、年齢別では「60～64歳」(49.7%)、居住年数別では「1年以上3年未満」(40.4%)、居住地区別では「小野路」(45.9%)となっている。

(%)

	D 重要性					E 望まれる活動主体						
	最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や地域の仲間や	地域を越えた組織や団体	行政	不明	
全体 (N=2,017)	5.7	51.5	21.4	2.0	19.5	6.0	31.1	19.9	8.4	15.4	19.2	
年齢	15～19歳 (N=65)	18.5	53.8	24.6	1.5	1.5	4.6	38.5	32.3	12.3	9.2	3.1
	20～24歳 (N=60)	10.0	48.3	31.7	0.0	10.0	1.7	33.3	30.0	10.0	15.0	10.0
	25～29歳 (N=66)	6.1	57.6	30.3	3.0	3.0	1.5	31.8	25.8	12.1	27.3	1.5
	30～34歳 (N=106)	10.4	58.5	21.7	2.8	6.6	4.7	34.0	16.0	14.2	25.5	5.7
	35～39歳 (N=105)	4.8	56.2	30.5	3.8	4.8	8.6	31.4	22.9	14.3	18.1	4.8
	40～44歳 (N=143)	9.1	57.3	23.8	4.2	5.6	6.3	36.4	23.8	10.5	17.5	5.6
	45～49歳 (N=109)	4.6	52.3	29.4	5.5	8.3	6.4	26.6	22.9	12.8	22.9	8.3
	50～54歳 (N=106)	5.7	56.6	29.2	0.9	7.5	6.6	38.7	19.8	8.5	17.0	9.4
	55～59歳 (N=173)	4.6	57.8	24.9	2.3	10.4	5.2	32.4	28.3	9.8	15.0	9.2
	60～64歳 (N=193)	4.7	64.2	21.8	0.5	8.8	6.7	39.9	28.5	7.3	9.3	8.3
	65～69歳 (N=171)	8.2	56.1	12.9	2.3	20.5	7.6	33.3	14.6	7.0	17.0	20.5
70～74歳 (N=247)	4.5	44.5	20.2	0.8	30.0	6.9	27.9	13.8	6.1	15.0	30.4	
75～79歳 (N=147)	2.7	40.8	16.3	1.4	38.8	4.1	27.9	14.3	4.8	9.5	39.5	
80歳以上 (N=273)	1.8	36.6	13.2	1.5	46.9	6.2	21.2	11.0	4.0	11.7	45.8	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	5.7	58.6	17.9	2.1	15.7	5.0	24.3	30.0	12.9	12.9	15.0
	1年未満 (N=55)	5.5	52.7	18.2	3.6	20.0	10.9	30.9	23.6	5.5	9.1	20.0
	1年以上3年未満 (N=99)	9.1	57.6	22.2	1.0	10.1	4.0	39.4	24.2	10.1	13.1	9.1
	3年以上5年未満 (N=107)	7.5	43.9	33.6	2.8	12.1	8.4	30.8	22.4	9.3	15.0	14.0
	5年以上10年未満 (N=191)	7.3	55.0	23.0	3.1	11.5	5.2	35.1	23.0	11.0	14.1	11.5
	10年以上20年未満 (N=335)	7.2	51.3	22.4	2.1	17.0	4.5	27.8	20.0	9.9	20.3	17.6
20年以上 (N=1,026)	4.6	50.7	20.6	1.7	22.5	6.4	32.3	17.1	6.9	15.2	22.1	
居住地区	相原 (N=72)	2.8	48.6	25.0	1.4	22.2	0.0	34.7	18.1	8.3	13.9	25.0
	小山 (N=77)	9.1	50.6	27.3	0.0	13.0	9.1	29.9	22.1	11.7	14.3	13.0
	小山田 (N=57)	8.8	43.9	15.8	5.3	26.3	5.3	22.8	12.3	14.0	19.3	26.3
	小野路 (N=37)	5.4	51.4	21.6	5.4	16.2	21.6	21.6	24.3	2.7	16.2	13.5
	鶴川 (N=303)	5.0	50.8	25.1	1.0	18.2	5.9	30.4	20.1	8.6	17.2	17.8
	三輪 (N=54)	1.9	59.3	20.4	1.9	16.7	1.9	29.6	38.9	1.9	13.0	14.8
	忠生 (N=238)	4.6	50.0	21.8	2.5	21.0	5.9	28.6	20.2	10.5	14.7	20.2
	玉川学園 (N=168)	6.0	53.6	20.8	2.4	17.3	7.1	29.2	19.6	7.7	19.6	16.7
	町田 (N=318)	5.7	52.2	20.1	2.5	19.5	6.6	33.6	18.9	8.5	12.6	19.8
	成瀬 (N=251)	7.6	57.8	21.5	1.2	12.0	6.8	35.9	18.3	8.0	19.5	11.6
	南町田 (N=312)	5.4	52.6	20.5	1.9	19.6	4.8	34.9	20.2	8.0	11.5	20.5

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注)各属性における不明分はカウントしていない

D 重要性

重要性が高いと意識しているのは、年齢別では、「15～19歳」(最重要18.5%、重要53.8%)、居住年数別では「1年以上3年未満」(最重要9.1%、重要57.6%)、居住地区別では「成瀬」(最重要7.6%、重要57.8%)となっている。

E 望まれる活動主体

「町内会・自治会」への期待が特に高いのは、年齢別では「60～64歳」(39.9%)、「50～54歳」(38.7%)、「15～19歳」(38.5%)、居住年数別では「1年以上3年未満」(39.4%)となっている。

子どもの健全な育成を図る活動をする（属性別）

(%)

	A 活動			B 活動主体						C 活動意志				
	している	していない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織	地域の仲間や	組織や団体を越えた	事業者	不明	したい	したくない	どちらともいえない	不明
全体 (N=2,017)	11.8	74.7	13.5	36.1	10.5	31.5	14.7	5.5	1.7	28.3	11.4	41.2	19.1	
年齢	15～19歳 (N=65)	4.6	93.8	1.5	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	26.2	30.8	41.5	1.5
	20～24歳 (N=60)	8.3	88.3	3.3	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0	25.0	11.7	55.0	8.3
	25～29歳 (N=66)	15.2	84.8	0.0	40.0	0.0	30.0	20.0	10.0	0.0	31.8	16.7	51.5	0.0
	30～34歳 (N=106)	23.6	76.4	0.0	40.0	4.0	24.0	16.0	16.0	0.0	52.8	2.8	39.6	4.7
	35～39歳 (N=105)	21.9	78.1	0.0	34.8	4.3	39.1	8.7	13.0	0.0	48.6	9.5	36.2	5.7
	40～44歳 (N=143)	32.2	67.1	0.7	34.8	8.7	43.5	10.9	2.2	0.0	44.1	6.3	44.8	4.9
	45～49歳 (N=109)	13.8	82.6	3.7	33.3	6.7	40.0	13.3	6.7	0.0	27.5	17.4	46.8	8.3
	50～54歳 (N=106)	14.2	84.0	1.9	46.7	20.0	20.0	6.7	6.7	0.0	25.5	9.4	56.6	8.5
	55～59歳 (N=173)	11.6	85.5	2.9	40.0	5.0	35.0	15.0	5.0	0.0	27.2	13.3	51.4	8.1
	60～64歳 (N=193)	8.3	84.5	7.3	12.5	25.0	31.3	18.8	0.0	12.5	35.2	6.7	47.2	10.9
	65～69歳 (N=171)	11.1	71.3	17.5	31.6	15.8	26.3	26.3	0.0	0.0	31.0	5.3	41.5	22.2
	70～74歳 (N=247)	7.7	70.0	22.3	42.1	21.1	21.1	5.3	0.0	10.5	19.0	13.8	39.3	27.9
75～79歳 (N=147)	5.4	63.3	31.3	37.5	25.0	12.5	25.0	0.0	0.0	16.3	10.2	33.3	40.1	
80歳以上 (N=273)	3.7	59.3	37.0	70.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	15.8	13.2	24.2	46.9	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	15.7	73.6	10.7	36.4	4.5	27.3	4.5	27.3	0.0	31.4	10.0	43.6	15.0
	1年未満 (N=55)	10.9	81.8	7.3	83.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	40.0	1.8	45.5	12.7
	1年以上3年未満 (N=99)	13.1	79.8	7.1	38.5	15.4	23.1	15.4	7.7	0.0	43.4	9.1	35.4	12.1
	3年以上5年未満 (N=107)	15.0	75.7	9.3	56.3	6.3	31.3	6.3	0.0	0.0	33.6	11.2	42.1	13.1
	5年以上10年未満 (N=191)	17.8	74.3	7.9	50.0	0.0	41.2	5.9	0.0	2.9	34.0	9.4	47.6	8.9
	10年以上20年未満 (N=335)	12.8	77.9	9.3	32.6	11.6	25.6	20.9	7.0	2.3	29.0	15.8	38.8	16.4
20年以上 (N=1,026)	9.6	73.8	16.6	27.3	16.2	34.3	17.2	3.0	2.0	24.7	10.9	41.4	23.0	
居住地区	相原 (N=72)	16.7	66.7	16.7	25.0	8.3	58.3	8.3	0.0	0.0	27.8	9.7	41.7	20.8
	小山 (N=77)	9.1	83.1	7.8	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0	0.0	32.5	7.8	48.1	11.7
	小山田 (N=57)	24.6	63.2	12.3	21.4	7.1	50.0	14.3	7.1	0.0	35.1	14.0	29.8	21.1
	小野路 (N=37)	16.2	64.9	18.9	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	37.8	2.7	37.8	21.6
	鶴川 (N=303)	9.2	77.6	13.2	42.9	10.7	28.6	14.3	3.6	0.0	28.4	10.2	44.9	16.5
	三輪 (N=54)	11.1	75.9	13.0	50.0	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	29.6	16.7	38.9	14.8
	忠生 (N=238)	11.3	73.9	14.7	29.6	7.4	55.6	3.7	3.7	0.0	26.9	11.8	40.8	20.6
	玉川学園 (N=168)	7.1	82.7	10.1	41.7	16.7	8.3	33.3	0.0	0.0	22.6	14.3	46.4	16.7
	町田 (N=318)	10.4	76.1	13.5	36.4	6.1	30.3	15.2	9.1	3.0	29.6	12.9	38.1	19.5
	成瀬 (N=251)	14.3	78.5	7.2	38.9	13.9	22.2	19.4	5.6	0.0	31.9	12.4	43.4	12.4
	南町田 (N=312)	14.1	70.8	15.1	36.4	9.1	27.3	18.2	9.1	0.0	29.5	9.6	39.4	21.5

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注1) 'B 活動主体'の母数は、'A 活動'で「している」を選んだ回答者数とする

注2) 各属性における不明分はカウントしていない

A 活動

「している」割合が高いのは、年齢別では「40～44歳」(32.2%)、居住年数別では「5年以上10年未満」(17.8%)、居住地区別では「小山田」(24.6%)となっている。

B 活動主体

「個人」の割合が高い地区は、「小野路」(66.7%)、「地域の仲間や身近な組織」の割合が高い地区は、「忠生」(55.6%)となっている。

C 活動意志

活動意志が高いのは、年齢別では「30～34歳」(52.8%)や「35～39歳」(48.6%)、居住年数別では「1年以上3年未満」(43.4%)や「1年未満」(40.0%)、居住地区別では「小野路」(37.8%)、「小山田」(35.1%)となっている。

(%)

	D 重要性					E 望まれる活動主体						
	最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明	個人	町内会・自治会	地域の仲間や身近な組織	地域を越えた組織や団体	行政	不明	
全体 (N=2,017)	16.6	54.6	8.2	1.4	19.2	9.0	13.1	24.9	14.6	18.5	19.8	
年齢	15～19歳 (N=65)	15.4	58.5	20.0	4.6	1.5	16.9	13.8	32.3	13.8	21.5	1.5
	20～24歳 (N=60)	21.7	53.3	13.3	1.7	10.0	11.7	18.3	18.3	13.3	28.3	10.0
	25～29歳 (N=66)	18.2	56.1	19.7	6.1	0.0	21.2	12.1	25.8	22.7	15.2	3.0
	30～34歳 (N=106)	39.6	47.2	8.5	0.9	3.8	9.4	8.5	36.8	15.1	24.5	5.7
	35～39歳 (N=105)	29.5	58.1	6.7	0.0	5.7	6.7	10.5	41.9	21.0	13.3	6.7
	40～44歳 (N=143)	30.1	54.5	9.8	0.7	4.9	8.4	6.3	39.2	18.2	22.4	5.6
	45～49歳 (N=109)	10.1	67.0	8.3	4.6	10.1	14.7	7.3	28.4	20.2	19.3	10.1
	50～54歳 (N=106)	15.1	67.9	11.3	0.0	5.7	13.2	8.5	21.7	22.6	26.4	7.5
	55～59歳 (N=173)	15.0	65.3	11.0	0.6	8.1	9.8	15.0	27.2	17.9	20.2	9.8
	60～64歳 (N=193)	17.6	65.8	5.2	1.6	9.8	5.2	19.2	32.1	17.1	16.6	9.8
	65～69歳 (N=171)	14.0	58.5	4.7	0.6	22.2	4.7	16.4	26.9	13.5	17.5	21.1
	70～74歳 (N=247)	11.3	50.2	8.9	1.2	28.3	9.3	15.0	18.2	10.1	17.8	29.6
75～79歳 (N=147)	8.8	44.9	4.8	0.0	41.5	6.8	14.3	12.2	10.9	13.6	42.2	
80歳以上 (N=273)	8.4	38.5	3.7	1.8	47.6	7.7	12.8	12.1	7.0	13.6	46.9	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	22.1	52.1	10.0	0.7	15.0	7.1	14.3	22.9	22.1	17.9	15.7
	1年未満 (N=55)	27.3	56.4	5.5	0.0	10.9	5.5	12.7	36.4	14.5	20.0	10.9
	1年以上3年未満 (N=99)	24.2	59.6	5.1	0.0	11.1	9.1	17.2	21.2	14.1	25.3	13.1
	3年以上5年未満 (N=107)	14.0	57.9	9.3	3.7	15.0	14.0	11.2	29.9	13.1	15.9	15.9
	5年以上10年未満 (N=191)	22.0	58.6	6.8	2.6	9.9	13.1	11.0	34.6	14.7	16.2	10.5
	10年以上20年未満 (N=335)	18.8	52.8	9.6	1.8	17.0	9.3	9.9	25.1	20.0	19.4	16.4
20年以上 (N=1,026)	13.5	54.5	8.2	1.2	22.7	8.5	14.5	22.8	12.4	18.2	23.6	
居住地区	相原 (N=72)	15.3	51.4	6.9	1.4	25.0	6.9	11.1	33.3	9.7	13.9	25.0
	小山 (N=77)	23.4	59.7	3.9	0.0	13.0	10.4	18.2	24.7	13.0	19.5	14.3
	小山田 (N=57)	19.3	47.4	8.8	3.5	21.1	10.5	10.5	26.3	14.0	17.5	21.1
	小野路 (N=37)	16.2	54.1	5.4	5.4	18.9	10.8	10.8	21.6	13.5	18.9	24.3
	鶴川 (N=303)	19.1	54.8	7.9	1.3	16.8	9.9	15.2	26.4	14.5	17.5	16.5
	三輪 (N=54)	16.7	59.3	7.4	0.0	16.7	16.7	7.4	27.8	20.4	11.1	16.7
	忠生 (N=238)	15.1	54.6	9.7	0.4	20.2	8.0	14.7	27.3	13.9	15.5	20.6
	玉川学園 (N=168)	13.1	58.3	8.9	2.4	17.3	8.3	12.5	26.2	14.9	21.4	16.7
	町田 (N=318)	13.8	56.0	9.7	1.9	18.6	9.7	10.7	25.2	16.7	18.6	19.2
	成瀬 (N=251)	19.9	59.0	7.6	0.8	12.7	8.4	12.7	27.1	16.3	21.1	14.3
南町田 (N=312)	16.3	53.5	7.1	1.6	21.5	8.3	15.1	20.8	13.8	19.6	22.4	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注)各属性における不明分はカウントしていない

D 重要性

重要性が高いと意識しているのは、年齢別では、「30～34歳」(最重要39.6%、重要47.2%)や「35～39歳」(最重要29.5%、重要58.1%)、居住年数別では「1年以上3年未満」(最重要27.3%、重要56.4%)や「1年以上3年未満」(最重要24.2%、重要59.6%)、居住地区別では「小山」(最重要23.4%、重要59.7%)となっている。

E 望まれる活動主体

「地域の仲間や身近な組織」への期待が特に高いのは、年齢別では「35～39歳」(41.9%)や「40～44歳」(39.2%)、居住年数別では「1年未満」(36.4%)や「5年以上10年未満」(34.6%)、居住地区別では「相原」(33.3%)となっている。

子どもの能力を伸ばす活動をする（属性別）

(%)

	A 活動			B 活動主体						C 活動意志			
	している	していない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や	地域や団体	事業者	不明	したい	したくない	どちらともいえない	不明
全体 (N=2,017)	10.4	74.1	15.6	57.4	5.7	14.8	12.4	5.7	3.8	26.7	12.2	39.9	21.2
年齢	15～19歳 (N=65)	3.1	95.4	1.5	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	35.4	23.1	40.0	1.5
	20～24歳 (N=60)	5.0	91.7	3.3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	36.7	10.0	43.3
	25～29歳 (N=66)	19.7	80.3	0.0	53.8	0.0	23.1	15.4	7.7	0.0	34.8	18.2	47.0
	30～34歳 (N=106)	23.6	75.5	0.9	68.0	4.0	4.0	8.0	12.0	4.0	52.8	3.8	38.7
	35～39歳 (N=105)	21.0	79.0	0.0	72.7	4.5	9.1	9.1	4.5	0.0	46.7	8.6	41.0
	40～44歳 (N=143)	28.7	71.3	0.0	65.9	2.4	14.6	12.2	4.9	0.0	44.1	7.0	44.8
	45～49歳 (N=109)	12.8	83.5	3.7	64.3	0.0	0.0	28.6	7.1	0.0	28.4	18.3	45.9
	50～54歳 (N=106)	9.4	86.8	3.8	70.0	0.0	20.0	0.0	10.0	0.0	23.6	11.3	54.7
	55～59歳 (N=173)	9.2	86.1	4.6	50.0	0.0	37.5	12.5	0.0	0.0	21.4	17.3	48.6
	60～64歳 (N=193)	6.2	84.5	9.3	50.0	16.7	25.0	0.0	0.0	8.3	26.9	13.5	48.2
	65～69歳 (N=171)	9.9	73.1	17.0	47.1	5.9	17.6	17.6	11.8	0.0	25.1	9.4	41.5
	70～74歳 (N=247)	5.3	66.0	28.7	46.2	7.7	15.4	0.0	0.0	30.8	16.2	11.7	37.2
75～79歳 (N=147)	5.4	59.2	35.4	25.0	37.5	12.5	25.0	0.0	0.0	14.3	10.9	33.3	
80歳以上 (N=273)	3.7	56.0	40.3	50.0	20.0	10.0	10.0	0.0	10.0	15.8	11.7	22.0	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	10.7	78.6	10.7	46.7	0.0	6.7	6.7	40.0	0.0	28.6	8.6	47.9
	1年未満 (N=55)	12.7	74.5	12.7	85.7	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	45.5	3.6	32.7
	1年以上3年未満 (N=99)	11.1	80.8	8.1	72.7	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0	36.4	10.1	40.4
	3年以上5年未満 (N=107)	19.6	71.0	9.3	71.4	0.0	14.3	4.8	4.8	4.8	34.6	16.8	37.4
	5年以上10年未満 (N=191)	19.9	70.2	9.9	71.1	2.6	7.9	10.5	0.0	7.9	36.1	12.0	40.8
	10年以上20年未満 (N=335)	10.7	77.9	11.3	38.9	11.1	16.7	22.2	5.6	5.6	28.4	14.0	37.9
20年以上 (N=1,026)	7.5	73.6	18.9	54.5	9.1	20.8	9.1	3.9	2.6	22.0	12.1	40.5	
居住地区	相原 (N=72)	9.7	73.6	16.7	42.9	14.3	42.9	0.0	0.0	0.0	22.2	15.3	40.3
	小山 (N=77)	11.7	80.5	7.8	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	27.3	11.7	49.4
	小山田 (N=57)	15.8	68.4	15.8	44.4	0.0	11.1	33.3	11.1	0.0	29.8	10.5	33.3
	小野路 (N=37)	13.5	67.6	18.9	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	32.4	2.7	35.1
	鶴川 (N=303)	9.6	72.9	17.5	69.0	3.4	6.9	10.3	3.4	6.9	25.1	12.5	40.9
	三輪 (N=54)	11.1	74.1	14.8	50.0	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	29.6	18.5	35.2
	忠生 (N=238)	9.2	73.9	16.8	54.5	4.5	18.2	9.1	9.1	4.5	26.5	9.7	42.4
	玉川学園 (N=168)	7.7	81.0	11.3	53.8	7.7	0.0	23.1	7.7	7.7	25.0	16.7	40.5
	町田 (N=318)	7.9	76.4	15.7	56.0	4.0	20.0	8.0	8.0	4.0	28.9	13.8	36.8
	成瀬 (N=251)	10.8	80.9	8.4	59.3	3.7	18.5	14.8	3.7	0.0	29.5	11.6	44.2
南町田 (N=312)	14.4	69.2	16.3	57.8	6.7	11.1	15.6	6.7	2.2	28.2	10.6	38.5	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注1) 'B 活動主体'の母数は、'A 活動'で「している」を選んだ回答者数とする

注2) 各属性における不明分はカウントしていない

A 活動

「している」割合が高いのは、年齢別では「40～44歳」(28.7%)をはじめとする中堅層、居住年数別では「5年以上10年未満」(19.9%)や「3年以上5年未満」(19.6%)、居住地区別では「小山田」(15.8%)となっている。

B 活動主体

「個人」の割合が特に高い地区は、「鶴川」(69.0%)、「小山」(66.7%)となっている。

C 活動意志

活動意志が高いのは、年齢別では「30～34歳」(52.8%)をはじめ「40～44歳」までの各層、居住年数別では「1年未満」(45.5%)、居住地区別では「小野路」(32.4%)となっている。

(%)

	D 重要性					E 望まれる活動主体						
	最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や地域の仲間や	組織や団体を越えた地域	行政	不明	
全体 (N=2,017)	11.8	48.8	15.5	2.3	21.5	17.2	7.3	21.8	15.6	16.2	21.9	
年齢	15～19歳 (N=65)	20.0	47.7	26.2	4.6	1.5	20.0	10.8	29.2	13.8	24.6	1.5
	20～24歳 (N=60)	16.7	53.3	13.3	5.0	11.7	18.3	5.0	36.7	10.0	16.7	13.3
	25～29歳 (N=66)	15.2	51.5	25.8	7.6	0.0	28.8	10.6	25.8	21.2	10.6	3.0
	30～34歳 (N=106)	31.1	44.3	19.8	0.9	3.8	24.5	7.5	28.3	21.7	13.2	4.7
	35～39歳 (N=105)	20.0	52.4	20.0	2.9	4.8	24.8	1.9	28.6	30.5	10.5	3.8
	40～44歳 (N=143)	20.3	50.3	23.1	2.1	4.2	23.1	4.2	27.3	23.1	17.5	4.9
	45～49歳 (N=109)	9.2	56.9	18.3	6.4	9.2	30.3	2.8	23.9	19.3	13.8	10.1
	50～54歳 (N=106)	7.5	61.3	21.7	0.9	8.5	23.6	4.7	17.9	20.8	23.6	9.4
	55～59歳 (N=173)	11.0	50.3	22.0	3.5	13.3	22.5	8.1	26.6	17.3	12.1	13.3
	60～64歳 (N=193)	9.3	59.1	18.7	1.6	11.4	12.4	10.4	28.5	16.1	20.7	11.9
	65～69歳 (N=171)	9.9	56.7	8.8	1.8	22.8	14.0	9.4	25.7	7.6	20.5	22.8
	70～74歳 (N=247)	7.7	45.7	10.5	0.8	35.2	11.3	9.3	16.2	9.3	17.4	36.4
	75～79歳 (N=147)	5.4	41.5	8.8	0.0	44.2	8.2	8.8	10.2	17.7	10.9	44.2
80歳以上 (N=273)	7.0	33.3	6.6	2.6	50.5	10.3	7.0	11.0	8.4	13.6	49.8	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	15.7	50.7	15.7	2.1	15.7	15.7	6.4	20.7	22.9	17.1	17.1
	1年未満 (N=55)	14.5	47.3	21.8	0.0	16.4	18.2	5.5	30.9	12.7	16.4	16.4
	1年以上3年未満 (N=99)	18.2	54.5	15.2	0.0	12.1	22.2	10.1	26.3	18.2	11.1	12.1
	3年以上5年未満 (N=107)	14.0	49.5	19.6	3.7	13.1	25.2	4.7	27.1	14.0	15.9	13.1
	5年以上10年未満 (N=191)	18.3	49.2	15.2	5.8	11.5	26.2	5.2	24.1	16.8	14.7	13.1
	10年以上20年未満 (N=335)	12.5	49.3	16.4	2.7	19.1	18.8	5.4	19.7	19.4	18.2	18.5
	20年以上 (N=1,026)	9.1	48.6	14.7	1.9	25.7	14.1	9.0	21.3	13.2	16.2	26.2
居住地区	相原 (N=72)	9.7	47.2	18.1	0.0	25.0	15.3	4.2	25.0	11.1	19.4	25.0
	小山 (N=77)	13.0	59.7	14.3	0.0	13.0	20.8	11.7	20.8	15.6	16.9	14.3
	小山田 (N=57)	14.0	40.4	15.8	3.5	26.3	15.8	3.5	15.8	22.8	17.5	24.6
	小野路 (N=37)	10.8	40.5	18.9	2.7	27.0	24.3	0.0	29.7	8.1	10.8	27.0
	鶴川 (N=303)	12.9	44.2	17.2	3.3	22.4	20.1	8.3	21.5	15.2	13.9	21.1
	三輪 (N=54)	9.3	57.4	14.8	1.9	16.7	25.9	3.7	27.8	13.0	13.0	16.7
	忠生 (N=238)	11.8	50.4	15.5	0.8	21.4	13.4	6.7	23.5	15.5	18.9	21.8
	玉川学園 (N=168)	6.5	59.5	10.7	5.4	17.9	17.3	7.1	25.0	16.1	16.1	18.5
	町田 (N=318)	11.9	48.7	15.7	2.2	21.4	16.4	6.6	21.7	17.9	15.4	22.0
	成瀬 (N=251)	15.5	51.8	17.1	2.0	13.5	17.1	8.4	23.1	17.5	18.3	15.5
	南町田 (N=312)	12.2	47.4	15.7	2.2	22.4	17.0	9.3	21.5	13.5	15.4	23.4

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの
注)各属性における不明分はカウントしていない

D 重要性

重要性が高いと意識しているのは、年齢別では、「30～34歳」(最重要31.1%、重要44.3%)や「20～24歳」(最重要16.7%、重要53.3%)、居住年数別では「1年以上3年未満」(最重要18.2%、重要54.5%)、居住地区別では「小山」(最重要13.0%、重要59.7%)となっている。

E 望まれる活動主体

「地域の仲間や身近な組織」への期待が特に高いのは、年齢別では「20～24歳」(36.7%)、居住年数別では「1年未満」(30.9%)、居住地区別では「小野路」(29.7%)となっている。一方、20歳代後半から50歳の各層においては「個人」への期待も高い。

子育て活動をする（属性別）

(%)

	A 活動			B 活動主体						C 活動意志				
	している	していない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や地域の仲間や	組織や団体を越えた	事業者	不明	したい	したくない	どちらともいえない	不明	
全体 (N=2,017)	11.3	73.0	15.7	63.2	5.7	14.5	10.1	3.1	3.5	23.5	14.4	40.7	21.5	
年齢	15～19歳 (N=65)	0.0	98.5	1.5						27.7	29.2	41.5	1.5	
	20～24歳 (N=60)	1.7	95.0	3.3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	31.7	8.3	51.7	8.3
	25～29歳 (N=66)	16.7	83.3	0.0	63.6	0.0	9.1	18.2	0.0	9.1	31.8	15.2	53.0	0.0
	30～34歳 (N=106)	28.3	71.7	0.0	73.3	6.7	3.3	6.7	6.7	3.3	53.8	3.8	39.6	2.8
	35～39歳 (N=105)	30.5	69.5	0.0	65.6	9.4	21.9	3.1	0.0	0.0	50.5	7.6	38.1	3.8
	40～44歳 (N=143)	30.1	69.2	0.7	72.1	2.3	16.3	9.3	0.0	0.0	43.4	8.4	43.4	4.9
	45～49歳 (N=109)	21.1	74.3	4.6	69.6	0.0	13.0	17.4	0.0	0.0	30.3	19.3	44.0	6.4
	50～54歳 (N=106)	13.2	83.0	3.8	71.4	0.0	7.1	0.0	21.4	0.0	21.7	11.3	56.6	10.4
	55～59歳 (N=173)	9.2	86.7	4.0	62.5	0.0	18.8	12.5	6.3	0.0	22.0	21.4	46.8	9.8
	60～64歳 (N=193)	6.7	85.0	8.3	53.8	7.7	15.4	7.7	7.7	7.7	25.4	14.0	49.2	11.4
	65～69歳 (N=171)	8.2	75.4	16.4	35.7	14.3	28.6	7.1	0.0	14.3	18.1	14.6	43.9	23.4
70～74歳 (N=247)	4.9	65.6	29.6	66.7	8.3	16.7	0.0	0.0	8.3	9.7	17.8	36.4	36.0	
75～79歳 (N=147)	5.4	59.9	34.7	25.0	12.5	12.5	25.0	0.0	25.0	8.8	13.6	33.3	44.2	
80歳以上 (N=273)	2.9	54.9	42.1	50.0	25.0	12.5	12.5	0.0	0.0	8.4	14.3	24.5	52.7	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	10.0	78.6	11.4	57.1	7.1	7.1	7.1	21.4	0.0	26.4	7.9	50.7	15.0
	1年未満 (N=55)	14.5	72.7	12.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.4	7.3	38.2	18.2
	1年以上3年未満 (N=99)	14.1	77.8	8.1	78.6	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0	38.4	10.1	39.4	12.1
	3年以上5年未満 (N=107)	17.8	71.0	11.2	73.7	5.3	15.8	5.3	0.0	0.0	29.9	17.8	39.3	13.1
	5年以上10年未満 (N=191)	24.6	66.5	8.9	70.2	4.3	17.0	4.3	0.0	4.3	33.0	12.0	43.5	11.5
	10年以上20年未満 (N=335)	13.4	75.2	11.3	55.6	8.9	17.8	17.8	0.0	0.0	27.5	17.3	37.0	18.2
20年以上 (N=1,026)	7.4	73.3	19.3	57.9	5.3	14.5	10.5	5.3	6.6	17.5	15.2	41.0	26.2	
居住地区	相原 (N=72)	9.7	72.2	18.1	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	16.7	18.1	40.3	25.0
	小山 (N=77)	11.7	79.2	9.1	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	22.1	10.4	55.8	11.7
	小山田 (N=57)	17.5	64.9	17.5	40.0	0.0	30.0	20.0	10.0	0.0	33.3	10.5	28.1	28.1
	小野路 (N=37)	21.6	62.2	16.2	75.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	37.8	2.7	37.8	21.6
	鶴川 (N=303)	11.6	70.3	18.2	82.9	0.0	5.7	11.4	0.0	0.0	21.1	14.2	41.3	23.4
	三輪 (N=54)	13.0	74.1	13.0	71.4	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	25.9	22.2	37.0	14.8
	忠生 (N=238)	10.5	71.8	17.6	48.0	16.0	20.0	4.0	8.0	4.0	24.4	13.0	39.9	22.7
	玉川学園 (N=168)	7.7	81.5	10.7	69.2	0.0	0.0	7.7	7.7	15.4	16.1	20.8	45.2	17.9
	町田 (N=318)	10.4	73.6	16.0	63.6	6.1	12.1	9.1	3.0	6.1	27.0	15.1	36.2	21.7
	成瀬 (N=251)	12.7	78.9	8.4	46.9	3.1	31.3	12.5	3.1	3.1	27.9	17.5	41.4	13.1
	南町田 (N=312)	11.5	72.1	16.3	69.4	5.6	16.7	8.3	0.0	0.0	22.8	12.2	42.9	22.1

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注)「B 活動主体」の母数は、「A 活動」で「している」を選んだ回答者数とする

A 活動

「している」割合が高いのは、年齢別では「35～39歳」(30.5%)や「40～44歳」(30.1%)、居住年数別では「5年以上10年未満」(24.6%)、居住地区別では「小野路」(21.6%)となっている。

B 活動主体

「個人」の割合が特に高い地区は、「鶴川」(82.9%)、「小山」(77.8%)となっている。

C 活動意志

活動意志が高いのは、年齢別では「30～34歳」(53.8%)や「35～39歳」(50.5%)、居住年数別では「1年以上3年未満」(38.4%)や「1年未満」(36.4%)、居住地区別では「小野路」(37.8%)となっている。

(%)

	D 重要性					E 望まれる活動主体						
	最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織	地域の仲間や組織や団体を越えた	行政	不明	
全体 (N=2,017)	14.2	48.2	13.4	2.5	21.8	19.0	7.8	24.4	11.1	15.8	22.0	
年齢	15～19歳 (N=65)	24.6	47.7	21.5	4.6	1.5	36.9	9.2	29.2	13.8	9.2	1.5
	20～24歳 (N=60)	20.0	53.3	13.3	1.7	11.7	21.7	8.3	30.0	8.3	20.0	11.7
	25～29歳 (N=66)	22.7	47.0	25.8	4.5	0.0	33.3	10.6	28.8	15.2	10.6	1.5
	30～34歳 (N=106)	40.6	43.4	10.4	2.8	2.8	29.2	7.5	33.0	11.3	16.0	2.8
	35～39歳 (N=105)	30.5	53.3	11.4	0.0	4.8	18.1	9.5	38.1	14.3	16.2	3.8
	40～44歳 (N=143)	28.0	49.0	16.1	2.1	4.9	23.1	4.2	32.2	14.0	21.0	5.6
	45～49歳 (N=109)	17.4	56.0	13.8	4.6	8.3	28.4	3.7	27.5	12.8	18.3	9.2
	50～54歳 (N=106)	10.4	63.2	16.0	1.9	8.5	23.6	4.7	25.5	14.2	21.7	10.4
	55～59歳 (N=173)	7.5	56.1	22.5	3.5	10.4	22.0	11.0	27.2	13.9	15.0	11.0
	60～64歳 (N=193)	10.9	63.7	12.4	2.6	10.4	11.4	13.5	32.6	13.5	18.7	10.4
	65～69歳 (N=171)	10.5	52.0	11.1	3.5	22.8	18.1	9.9	25.7	8.2	15.2	22.8
	70～74歳 (N=247)	6.5	39.7	13.8	2.8	37.2	15.0	7.3	14.6	8.1	17.8	37.2
75～79歳 (N=147)	5.4	38.1	10.2	0.0	46.3	8.2	8.2	16.3	10.2	11.6	45.6	
80歳以上 (N=273)	6.2	33.3	6.2	2.2	52.0	13.2	5.1	12.1	7.0	10.6	52.0	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	22.1	47.9	12.9	0.7	16.4	18.6	7.1	23.6	16.4	17.1	17.1
	1年未満 (N=55)	20.0	50.9	12.7	0.0	16.4	27.3	5.5	25.5	9.1	16.4	16.4
	1年以上3年未満 (N=99)	23.2	56.6	7.1	1.0	12.1	17.2	13.1	33.3	10.1	14.1	12.1
	3年以上5年未満 (N=107)	16.8	49.5	15.0	3.7	15.0	20.6	8.4	33.6	10.3	13.1	14.0
	5年以上10年未満 (N=191)	21.5	49.2	13.6	4.2	11.5	26.7	6.3	30.4	11.0	13.6	12.0
	10年以上20年未満 (N=335)	17.3	47.2	14.3	3.3	17.9	20.3	4.8	25.7	14.6	17.0	17.6
	20年以上 (N=1,026)	9.6	48.0	13.7	2.3	26.3	17.2	9.2	21.2	9.6	16.1	26.8
居住地区	相原 (N=72)	8.3	51.4	13.9	0.0	26.4	19.4	8.3	18.1	11.1	15.3	27.8
	小山 (N=77)	19.5	53.2	13.0	1.3	13.0	16.9	13.0	27.3	13.0	14.3	15.6
	小山田 (N=57)	21.1	40.4	10.5	3.5	24.6	12.3	5.3	31.6	12.3	14.0	24.6
	小野路 (N=37)	16.2	51.4	8.1	5.4	18.9	24.3	5.4	29.7	16.2	5.4	18.9
	鶴川 (N=303)	14.5	48.2	12.9	1.3	23.1	19.5	8.9	27.1	9.2	12.9	22.4
	三輪 (N=54)	11.1	57.4	14.8	0.0	16.7	24.1	1.9	35.2	14.8	9.3	14.8
	忠生 (N=238)	16.0	43.3	16.4	2.1	22.3	15.5	10.5	26.1	8.4	16.8	22.7
	玉川学園 (N=168)	6.5	56.5	12.5	6.0	18.5	20.2	7.7	22.0	11.9	19.6	18.5
	町田 (N=318)	13.2	51.3	10.7	3.1	21.7	20.1	6.0	23.3	13.2	15.1	22.3
	成瀬 (N=251)	19.1	50.6	15.1	1.6	13.5	21.9	8.4	25.9	13.1	16.3	14.3
南町田 (N=312)	15.7	42.6	16.0	2.9	22.8	18.6	8.3	23.1	9.9	17.3	22.8	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの
注)各属性における不明分はカウントしていない

D 重要性

重要性が高いと意識しているのは、年齢別では、「30～34歳」(最重要40.6%、重要43.4%)や「35～39歳」(最重要30.5%、重要53.3%)、居住年数別では「1年以上3年未満」(最重要23.2%、重要56.6%)、居住地区別では「小山」(最重要19.5%、重要53.2%)となっている。

E 望まれる活動主体

「地域の仲間や身近な組織」への期待が特に高いのは、年齢別では「35～39歳」(38.1%)、居住年数別では「3年以上5年未満」(33.6%)や「1年以上3年未満」(33.3%)、居住地区別では「三輪」(35.2%)となっている。

文化や趣味の活動をする（属性別）

(%)

	A 活動			B 活動主体						C 活動意志				
	している	していない	不明	個人	町内会・自治会	身 地 近 の 組 織 の 仲 間 や	組 織 や 団 体 を 越 え た	事 業 者	不明	したい	したくない	どちらともいえない	不明	
全体 (N=2,017)	29.8	55.6	14.6	53.0	5.3	21.3	13.0	1.2	6.3	47.1	6.8	25.7	20.4	
年齢	15～19歳 (N=65)	44.6	53.8	1.5	72.4	0.0	6.9	10.3	0.0	10.3	76.9	3.1	18.5	1.5
	20～24歳 (N=60)	28.3	66.7	5.0	52.9	0.0	41.2	0.0	0.0	5.9	56.7	10.0	23.3	10.0
	25～29歳 (N=66)	31.8	66.7	1.5	66.7	0.0	9.5	4.8	4.8	14.3	57.6	12.1	28.8	1.5
	30～34歳 (N=106)	29.2	70.8	0.0	54.8	6.5	12.9	9.7	3.2	12.9	56.6	4.7	32.1	6.6
	35～39歳 (N=105)	28.6	71.4	0.0	66.7	3.3	23.3	6.7	0.0	0.0	60.0	6.7	27.6	5.7
	40～44歳 (N=143)	35.7	63.6	0.7	72.5	2.0	15.7	9.8	0.0	0.0	55.2	4.9	33.6	6.3
	45～49歳 (N=109)	33.9	61.5	4.6	59.5	2.7	24.3	5.4	2.7	5.4	45.9	9.2	36.7	8.3
	50～54歳 (N=106)	34.0	61.3	4.7	63.9	0.0	13.9	8.3	2.8	11.1	50.9	1.9	35.8	11.3
	55～59歳 (N=173)	34.1	61.8	4.0	47.5	3.4	16.9	20.3	1.7	10.2	56.1	6.4	26.6	11.0
	60～64歳 (N=193)	33.7	58.5	7.8	40.0	6.2	35.4	15.4	0.0	3.1	57.0	5.2	28.5	9.3
	65～69歳 (N=171)	39.2	45.6	15.2	50.7	10.4	16.4	19.4	1.5	1.5	50.3	4.1	25.1	20.5
70～74歳 (N=247)	28.7	44.5	26.7	46.5	9.9	22.5	12.7	0.0	8.5	38.5	6.9	20.6	34.0	
75～79歳 (N=147)	23.1	47.6	29.3	38.2	5.9	29.4	23.5	0.0	2.9	32.0	8.2	21.8	38.1	
80歳以上 (N=273)	16.5	44.7	38.8	40.0	11.1	24.4	13.3	0.0	11.1	26.0	9.9	16.1	48.0	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	30.7	58.6	10.7	58.1	4.7	23.3	14.0	0.0	0.0	51.4	5.7	25.7	17.1
	1年未満 (N=55)	27.3	60.0	12.7	86.7	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0	54.5	3.6	23.6	18.2
	1年以上3年未満 (N=99)	24.2	67.7	8.1	58.3	4.2	12.5	0.0	4.2	20.8	55.6	3.0	29.3	12.1
	3年以上5年未満 (N=107)	22.4	68.2	9.3	58.3	4.2	12.5	8.3	4.2	12.5	50.5	9.3	27.1	13.1
	5年以上10年未満 (N=191)	33.5	58.6	7.9	53.1	3.1	18.8	12.5	0.0	12.5	58.6	6.3	24.6	10.5
	10年以上20年未満 (N=335)	32.2	56.4	11.3	57.4	3.7	12.0	16.7	0.9	9.3	47.2	6.6	27.2	19.1
20年以上 (N=1,026)	30.4	52.1	17.4	48.7	7.1	26.3	13.1	1.0	3.8	44.1	7.0	25.3	23.6	
居住地区	相原 (N=72)	27.8	52.8	19.4	35.0	20.0	15.0	15.0	0.0	15.0	44.4	12.5	16.7	26.4
	小山 (N=77)	28.6	63.6	7.8	63.6	4.5	13.6	13.6	0.0	4.5	46.8	1.3	40.3	11.7
	小山田 (N=57)	24.6	59.6	15.8	50.0	7.1	14.3	14.3	7.1	7.1	45.6	5.3	24.6	24.6
	小野路 (N=37)	24.3	59.5	16.2	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	54.1	5.4	18.9	21.6
	鶴川 (N=303)	28.7	55.1	16.2	55.2	1.1	16.1	18.4	0.0	9.2	46.2	7.3	25.4	21.1
	三輪 (N=54)	27.8	57.4	14.8	66.7	0.0	20.0	0.0	0.0	13.3	44.4	11.1	27.8	16.7
	忠生 (N=238)	30.7	52.9	16.4	49.3	5.5	23.3	13.7	2.7	5.5	45.8	5.9	27.3	21.0
	玉川学園 (N=168)	32.1	57.1	10.7	51.9	1.9	25.9	13.0	0.0	7.4	45.8	6.0	29.2	19.0
	町田 (N=318)	29.2	56.9	13.8	49.5	3.2	30.1	10.8	0.0	6.5	50.6	7.2	22.0	20.1
	成瀬 (N=251)	35.5	55.4	9.2	59.6	7.9	19.1	10.1	0.0	3.4	52.6	5.6	29.1	12.7
	南町田 (N=312)	30.8	54.8	14.4	55.2	7.3	18.8	10.4	3.1	5.2	50.0	6.1	23.4	20.5

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注1)「B 活動主体」の母数は、「A 活動」で「している」を選んだ回答者数とする

注2)各属性における不明分はカウントしていない

A 活動

「している」割合が高いのは、年齢別では「15～19歳」(44.6%)や「65～69歳」(39.2%)、居住地区別では「成瀬」(35.5%)となっている。

B 活動主体

全体的に「個人」の割合が高いが、特に高い地区は「三輪」(66.7%)、「小山」(63.6%)となっている。

C 活動意志

活動意志が高いのは、年齢別では「15～19歳」(76.9%)などの若年層、居住年数別では「5年以上10年未満」(58.6%)、居住地区別では「小野路」(54.1%)となっている。

(%)

		D 重要性					E 望まれる活動主体					
		最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織	地域の仲間や	組織や団体を越えた	行政
全体	(N=2,017)	4.9	41.1	29.3	3.9	20.9	27.2	8.0	25.6	13.5	4.7	20.9
年齢	15～19歳 (N=65)	20.0	44.6	30.8	1.5	3.1	46.2	12.3	23.1	15.4	1.5	1.5
	20～24歳 (N=60)	8.3	50.0	23.3	5.0	13.3	36.7	6.7	23.3	13.3	8.3	11.7
	25～29歳 (N=66)	7.6	47.0	33.3	10.6	1.5	48.5	3.0	25.8	18.2	1.5	3.0
	30～34歳 (N=106)	6.6	33.0	47.2	7.5	5.7	34.9	9.4	26.4	18.9	5.7	4.7
	35～39歳 (N=105)	4.8	41.0	43.8	4.8	5.7	34.3	1.9	37.1	17.1	3.8	5.7
	40～44歳 (N=143)	3.5	47.6	38.5	4.2	6.3	42.7	5.6	26.6	13.3	5.6	6.3
	45～49歳 (N=109)	6.4	43.1	35.8	4.6	10.1	36.7	5.5	29.4	15.6	1.8	11.0
	50～54歳 (N=106)	1.9	50.9	34.9	1.9	10.4	31.1	5.7	29.2	15.1	6.6	12.3
	55～59歳 (N=173)	5.2	42.2	35.8	5.8	11.0	32.4	8.7	28.9	15.6	2.9	11.6
	60～64歳 (N=193)	3.6	54.9	28.5	2.6	10.4	22.8	14.5	36.3	14.0	2.6	9.8
	65～69歳 (N=171)	4.1	45.6	24.6	2.3	23.4	24.0	10.5	21.6	14.6	5.3	24.0
	70～74歳 (N=247)	4.5	35.2	23.1	4.5	32.8	15.0	9.3	25.1	10.5	7.3	32.8
75～79歳 (N=147)	3.4	34.0	22.4	1.4	38.8	18.4	8.2	22.4	10.2	2.0	38.8	
80歳以上 (N=273)	3.7	28.2	16.1	3.3	48.7	14.3	7.0	15.0	9.9	5.9	48.0	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	5.7	44.3	27.9	3.6	18.6	31.4	3.6	25.0	20.0	2.9	17.1
	1年未満 (N=55)	7.3	38.2	36.4	1.8	16.4	38.2	5.5	29.1	3.6	7.3	16.4
	1年以上3年未満 (N=99)	2.0	49.5	31.3	4.0	13.1	34.3	7.1	26.3	17.2	3.0	12.1
	3年以上5年未満 (N=107)	5.6	39.3	33.6	8.4	13.1	35.5	9.3	28.0	9.3	2.8	15.0
	5年以上10年未満 (N=191)	6.8	46.6	30.4	5.8	10.5	29.8	8.4	29.8	17.3	3.7	11.0
	10年以上20年未満 (N=335)	5.4	36.4	34.9	3.9	19.4	31.3	7.2	24.5	13.4	4.8	18.8
	20年以上 (N=1,026)	4.6	41.2	26.6	3.4	24.2	23.2	9.3	25.1	12.8	5.3	24.4
居住地区	相原 (N=72)	4.2	38.9	26.4	1.4	29.2	26.4	8.3	22.2	6.9	5.6	30.6
	小山 (N=77)	9.1	39.0	35.1	3.9	13.0	31.2	11.7	28.6	13.0	2.6	13.0
	小山田 (N=57)	1.8	38.6	29.8	5.3	24.6	31.6	10.5	22.8	7.0	5.3	22.8
	小野路 (N=37)	8.1	45.9	16.2	8.1	21.6	21.6	0.0	21.6	27.0	8.1	21.6
	鶴川 (N=303)	5.3	39.6	30.0	3.3	21.8	28.1	9.9	20.8	15.5	4.3	21.5
	三輪 (N=54)	5.6	42.6	31.5	3.7	16.7	35.2	1.9	31.5	7.4	7.4	16.7
	忠生 (N=238)	2.5	38.2	34.0	4.2	21.0	27.3	8.8	24.4	13.9	5.5	20.2
	玉川学園 (N=168)	3.0	46.4	26.8	4.2	19.6	25.0	6.5	28.6	17.3	3.6	19.0
	町田 (N=318)	3.8	44.3	27.7	3.1	21.1	25.5	6.6	28.6	14.2	3.8	21.4
	成瀬 (N=251)	7.6	45.8	29.5	3.6	13.5	32.3	8.4	26.7	13.9	5.2	13.5
	南町田 (N=312)	5.4	40.7	28.8	5.1	19.9	25.3	9.9	28.8	10.9	4.5	20.5

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注)各属性における不明分はカウントしていない

D 重要性

重要性が高いと意識しているのは、年齢別では、「15～19歳」(最重要20.0%、重要44.6%)、居住年数別では「5年以上10年未満」(最重要6.8%、重要46.6%)、居住地区別では「小野路」(最重要8.1%、重要45.9%)となっている。

E 望まれる活動主体

「個人」への期待が特に高いのは、年齢別では「25～29歳」(48.5%)や「15～19歳」(46.2%)などの若年層、居住年数別では「1年未満」(38.2%)、居住地区別では「三輪」(35.2%)となっている。一方、「地域の仲間や身近な組織」については、年齢別では「35～39歳」(37.1%)や「60～64歳」(36.3%)、居住地区別では「三輪」(31.5%)で割合が高くなっている。

スポーツ活動をする（属性別）

(%)

	A 活動			B 活動主体							C 活動意志			
	している	していない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や	組織や団体	地域を越えた	事業者	不明	したい	したくない	どちらともいえない	不明
全体 (N=2,017)	22.6	62.5	14.9	51.1	4.8	26.1	10.1	2.6	5.3	38.4	13.3	28.0	20.2	
年齢	15～19歳 (N=65)	43.1	55.4	1.5	57.1	3.6	10.7	21.4	0.0	7.1	66.2	10.8	20.0	3.1
	20～24歳 (N=60)	18.3	78.3	3.3	54.5	0.0	27.3	18.2	0.0	0.0	56.7	8.3	25.0	10.0
	25～29歳 (N=66)	27.3	72.7	0.0	72.2	0.0	0.0	5.6	5.6	16.7	50.0	16.7	31.8	1.5
	30～34歳 (N=106)	24.5	74.5	0.9	57.7	7.7	7.7	11.5	3.8	11.5	56.6	8.5	28.3	6.6
	35～39歳 (N=105)	27.6	72.4	0.0	51.7	6.9	34.5	3.4	3.4	0.0	53.3	11.4	29.5	5.7
	40～44歳 (N=143)	31.5	68.5	0.0	62.2	2.2	24.4	6.7	2.2	2.2	52.4	7.7	35.7	4.2
	45～49歳 (N=109)	27.5	67.0	5.5	70.0	0.0	10.0	20.0	0.0	0.0	46.8	10.1	34.9	8.3
	50～54歳 (N=106)	32.1	65.1	2.8	64.7	0.0	20.6	8.8	0.0	5.9	51.9	4.7	36.8	6.6
	55～59歳 (N=173)	28.3	67.1	4.6	38.8	4.1	38.8	8.2	4.1	6.1	44.5	14.5	30.1	11.0
	60～64歳 (N=193)	24.4	68.4	7.3	48.9	2.1	38.3	4.3	0.0	6.4	41.5	11.9	37.3	9.3
	65～69歳 (N=171)	26.3	57.9	15.8	42.2	11.1	26.7	13.3	2.2	4.4	38.6	11.1	29.8	20.5
70～74歳 (N=247)	19.0	54.3	26.7	44.7	4.3	34.0	4.3	6.4	6.4	24.7	19.4	23.1	32.8	
75～79歳 (N=147)	9.5	55.1	35.4	28.6	7.1	42.9	21.4	0.0	0.0	18.4	15.6	23.8	42.2	
80歳以上 (N=273)	8.1	52.4	39.6	31.8	22.7	22.7	13.6	4.5	4.5	14.7	17.9	18.7	48.7	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	27.9	61.4	10.7	51.3	2.6	17.9	25.6	2.6	0.0	45.0	10.7	28.6	15.7
	1年未満 (N=55)	16.4	72.7	10.9	77.8	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	43.6	3.6	36.4	16.4
	1年以上3年未満 (N=99)	19.2	71.7	9.1	57.9	10.5	10.5	0.0	5.3	15.8	54.5	9.1	22.2	14.1
	3年以上5年未満 (N=107)	23.4	69.2	7.5	64.0	4.0	24.0	0.0	4.0	4.0	52.3	15.0	22.4	10.3
	5年以上10年未満 (N=191)	17.8	74.3	7.9	67.6	2.9	20.6	2.9	0.0	5.9	38.2	16.2	35.6	9.9
	10年以上20年未満 (N=335)	29.6	60.9	9.6	52.5	4.0	24.2	10.1	1.0	8.1	42.4	11.3	29.0	17.3
20年以上 (N=1,026)	21.2	59.8	18.9	45.9	6.0	30.7	10.1	3.2	4.1	33.7	14.2	27.7	24.4	
居住地区	相原 (N=72)	18.1	65.3	16.7	46.2	23.1	23.1	7.7	0.0	0.0	27.8	26.4	25.0	20.8
	小山 (N=77)	22.1	70.1	7.8	64.7	5.9	17.6	5.9	0.0	5.9	41.6	9.1	36.4	13.0
	小山田 (N=57)	26.3	57.9	15.8	53.3	13.3	26.7	6.7	0.0	0.0	40.4	10.5	26.3	22.8
	小野路 (N=37)	16.2	64.9	18.9	33.3	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0	37.8	5.4	32.4	24.3
	鶴川 (N=303)	23.8	61.4	14.9	54.2	1.4	20.8	12.5	4.2	6.9	38.6	15.2	26.7	19.5
	三輪 (N=54)	16.7	68.5	14.8	33.3	0.0	44.4	11.1	0.0	11.1	37.0	22.2	25.9	14.8
	忠生 (N=238)	25.6	57.6	16.8	41.0	4.9	29.5	13.1	4.9	6.6	39.5	11.3	28.2	21.0
	玉川学園 (N=168)	20.8	69.0	10.1	57.1	2.9	20.0	11.4	2.9	5.7	33.9	15.5	33.9	16.7
	町田 (N=318)	21.4	63.5	15.1	48.5	2.9	29.4	11.8	2.9	4.4	39.0	13.5	27.4	20.1
	成瀬 (N=251)	23.5	66.1	10.4	54.2	3.4	27.1	6.8	1.7	6.8	43.8	12.0	28.3	15.9
南町田 (N=312)	23.4	60.9	15.7	56.2	5.5	27.4	8.2	1.4	1.4	39.7	11.2	28.2	20.8	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注1)「B 活動主体」の母数は、「A 活動」で「している」を選んだ回答者数とする

注2)各属性における不明分はカウントしていない

A 活動

「している」割合が高いのは、年齢別では「15～19歳」(43.1%)、居住年数別では「10年以上20年未満」(29.6%)や「生まれてからずっと」(27.9%)となっている。居住地区別では大きな差は見られない。

B 活動主体

「個人」の割合が特に高い地区は「小山」(64.7%)となっている。

C 活動意志

活動意志が高いのは、年齢別では「15～19歳」(66.2%)をはじめとする若年、中堅層、居住年数別では「1年以上3年未満」(54.5%)や「3年以上5年未満」(52.3%)、居住地区別では「成瀬」(43.8%)となっている。

(%)

	D 重要性					E 望まれる活動主体						
	最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や地域の仲間や	地域や団体を越えた組織や団体	行政	不明	
全体 (N=2,017)	4.1	38.1	31.8	5.3	20.7	26.7	7.8	26.8	12.5	5.2	21.0	
年齢	15～19歳 (N=65)	16.9	32.3	40.0	7.7	3.1	38.5	7.7	38.5	9.2	3.1	3.1
	20～24歳 (N=60)	5.0	48.3	30.0	5.0	11.7	23.3	8.3	33.3	18.3	6.7	10.0
	25～29歳 (N=66)	6.1	51.5	25.8	15.2	1.5	50.0	1.5	24.2	19.7	1.5	3.0
	30～34歳 (N=106)	7.5	34.0	44.3	8.5	5.7	34.9	8.5	34.0	13.2	4.7	4.7
	35～39歳 (N=105)	7.6	33.3	46.7	6.7	5.7	34.3	2.9	40.0	14.3	2.9	5.7
	40～44歳 (N=143)	7.0	42.0	42.7	4.2	4.2	42.7	6.3	21.7	16.8	7.0	5.6
	45～49歳 (N=109)	5.5	35.8	42.2	7.3	9.2	37.6	0.9	27.5	21.1	2.8	10.1
	50～54歳 (N=106)	0.9	53.8	34.0	5.7	5.7	34.0	4.7	34.0	13.2	7.5	6.6
	55～59歳 (N=173)	2.9	45.1	33.5	7.5	11.0	31.2	8.7	34.7	9.2	5.2	11.0
	60～64歳 (N=193)	3.6	47.2	35.2	3.6	10.4	24.4	15.5	34.2	13.0	2.1	10.9
	65～69歳 (N=171)	4.7	39.2	31.6	2.9	21.6	21.1	9.9	26.3	14.0	7.0	21.6
	70～74歳 (N=247)	2.0	33.6	29.1	3.2	32.0	17.8	8.1	21.9	12.1	7.3	32.8
75～79歳 (N=147)	2.0	26.5	26.5	2.0	42.9	15.6	8.8	22.4	6.1	3.4	43.5	
80歳以上 (N=273)	1.1	28.2	14.7	5.1	50.9	13.9	7.0	14.3	8.8	5.9	50.2	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	5.0	45.0	30.0	4.3	15.7	28.6	7.1	27.1	18.6	2.1	16.4
	1年未満 (N=55)	9.1	32.7	40.0	3.6	14.5	34.5	5.5	30.9	7.3	7.3	14.5
	1年以上3年未満 (N=99)	3.0	41.4	35.4	6.1	14.1	35.4	11.1	21.2	16.2	3.0	13.1
	3年以上5年未満 (N=107)	5.6	37.4	35.5	10.3	11.2	33.6	9.3	28.0	9.3	6.5	13.1
	5年以上10年未満 (N=191)	6.3	40.3	36.1	7.3	9.9	27.7	8.4	37.2	11.0	4.2	11.5
	10年以上20年未満 (N=335)	5.1	38.5	33.4	5.1	17.9	32.8	5.4	25.1	14.9	5.1	16.7
20年以上 (N=1,026)	3.1	36.6	30.6	4.7	25.0	22.9	8.3	26.2	11.6	5.7	25.3	
居住地区	相原 (N=72)	2.8	34.7	38.9	1.4	22.2	18.1	12.5	23.6	13.9	6.9	25.0
	小山 (N=77)	9.1	31.2	41.6	5.2	13.0	27.3	11.7	29.9	14.3	2.6	14.3
	小山田 (N=57)	3.5	36.8	28.1	3.5	28.1	31.6	10.5	21.1	7.0	7.0	22.8
	小野路 (N=37)	5.4	35.1	32.4	2.7	24.3	21.6	8.1	21.6	18.9	5.4	24.3
	鶴川 (N=303)	2.0	38.6	33.3	5.6	20.5	28.7	10.6	25.1	13.2	2.6	19.8
	三輪 (N=54)	3.7	38.9	37.0	3.7	16.7	25.9	3.7	31.5	14.8	7.4	16.7
	忠生 (N=238)	2.5	33.6	34.9	8.0	21.0	23.5	6.3	30.3	11.8	6.3	21.8
	玉川学園 (N=168)	2.4	42.3	34.5	4.2	16.7	29.2	4.2	26.2	17.3	4.8	18.5
	町田 (N=318)	3.1	43.4	28.9	4.7	19.8	26.1	7.2	29.2	12.9	3.8	20.8
	成瀬 (N=251)	8.4	40.6	29.5	5.6	15.9	33.9	6.8	24.7	13.1	6.0	15.5
	南町田 (N=312)	4.2	37.8	31.1	5.8	21.2	24.7	8.0	29.8	9.6	6.7	21.2

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注)各属性における不明分はカウントしていない

D 重要性

重要性が高いと意識しているのは、年齢別では、「25～29歳」(最重要6.1%、重要51.5%)、居住年数別では「生まれてからずっと」(最重要5.0%、重要45.0%)、居住地区別では「成瀬」(最重要8.4%、重要40.6%)などとなっている。

E 望まれる活動主体

「地域の仲間や身近な組織」への期待が特に高いのは、年齢別では「35～39歳」(40.0%)、居住年数別では「5年以上10年未満」(37.2%)となっている。一方、「個人」については、年齢別では「25～29歳」(50.0%)、居住年数別では「1年以上3年未満」(35.4%)や「1年未満」(34.5%)、居住地区別では「成瀬」(33.9%)で割合が高くなっている。

文化やスポーツができる環境をつくる（属性別）

(%)

	A 活動			B 活動主体						C 活動意志				
	している	していない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織や	地域や団体	事業者	不明	したい	したくない	どちらともいえない	不明	
全体 (N=2,017)	7.0	77.5	15.5	17.7	14.9	37.6	16.3	5.0	8.5	28.2	10.5	40.1	21.3	
年齢	15～19歳 (N=65)	4.6	93.8	1.5	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	46.2	12.3	36.9	4.6	
	20～24歳 (N=60)	3.3	93.3	3.3	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	43.3	11.7	36.7	8.3	
	25～29歳 (N=66)	3.0	93.9	3.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	27.3	12.1	57.6	3.0
	30～34歳 (N=106)	10.4	89.6	0.0	45.5	18.2	9.1	9.1	9.1	9.1	43.4	6.6	44.3	5.7
	35～39歳 (N=105)	4.8	95.2	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	41.0	11.4	41.9	5.7
	40～44歳 (N=143)	7.7	91.6	0.7	9.1	9.1	63.6	9.1	9.1	0.0	31.5	10.5	53.8	4.2
	45～49歳 (N=109)	6.4	89.9	3.7	28.6	0.0	28.6	28.6	0.0	14.3	25.7	10.1	57.8	6.4
	50～54歳 (N=106)	8.5	88.7	2.8	22.2	11.1	44.4	11.1	11.1	0.0	33.0	1.9	54.7	10.4
	55～59歳 (N=173)	8.7	86.7	4.6	26.7	6.7	40.0	13.3	0.0	13.3	27.2	14.5	46.2	12.1
	60～64歳 (N=193)	7.8	86.0	6.2	0.0	13.3	46.7	26.7	0.0	13.3	32.6	6.2	50.3	10.9
	65～69歳 (N=171)	8.8	74.3	17.0	13.3	13.3	46.7	13.3	0.0	13.3	35.7	6.4	33.3	24.6
	70～74歳 (N=247)	8.9	63.2	27.9	18.2	22.7	31.8	13.6	4.5	9.1	21.1	11.3	33.2	34.4
75～79歳 (N=147)	6.1	57.1	36.7	0.0	11.1	44.4	33.3	11.1	0.0	18.4	12.2	25.9	43.5	
80歳以上 (N=273)	4.0	54.9	41.0	9.1	27.3	36.4	18.2	0.0	9.1	13.6	13.6	24.2	48.7	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	5.0	85.0	10.0	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	32.1	7.9	42.9	17.1
	1年未満 (N=55)	3.6	85.5	10.9	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	32.7	5.5	43.6	18.2
	1年以上3年未満 (N=99)	5.1	86.9	8.1	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	35.4	9.1	42.4	13.1
	3年以上5年未満 (N=107)	3.7	86.0	10.3	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	34.6	10.3	42.1	13.1
	5年以上10年未満 (N=191)	6.8	84.3	8.9	15.4	15.4	38.5	23.1	0.0	7.7	31.4	9.4	45.0	14.1
	10年以上20年未満 (N=335)	7.2	82.1	10.7	16.7	16.7	25.0	12.5	8.3	20.8	26.9	11.9	43.3	17.9
20年以上 (N=1,026)	7.8	73.1	19.1	12.5	15.0	46.3	17.5	3.8	5.0	26.5	10.5	38.1	24.9	
居住地区	相原 (N=72)	12.5	68.1	19.4	22.2	11.1	66.7	0.0	0.0	0.0	23.6	16.7	34.7	25.0
	小山 (N=77)	7.8	85.7	6.5	16.7	16.7	16.7	33.3	16.7	0.0	29.9	3.9	55.8	10.4
	小山田 (N=57)	5.3	77.2	17.5	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	26.3	10.5	38.6	24.6
	小野路 (N=37)	8.1	73.0	18.9	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	29.7	8.1	35.1	27.0
	鶴川 (N=303)	2.3	82.2	15.5	0.0	0.0	57.1	42.9	0.0	0.0	25.7	10.2	42.9	21.1
	三輪 (N=54)	7.4	79.6	13.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	31.5	20.4	33.3	14.8
	忠生 (N=238)	8.0	75.6	16.4	15.8	15.8	31.6	26.3	0.0	10.5	30.3	9.2	39.5	21.0
	玉川学園 (N=168)	6.0	82.1	11.9	20.0	10.0	60.0	10.0	0.0	0.0	23.8	14.9	42.9	18.5
	町田 (N=318)	6.3	77.7	16.0	30.0	15.0	25.0	10.0	10.0	10.0	28.9	11.3	38.1	21.7
	成瀬 (N=251)	8.0	83.3	8.8	15.0	25.0	25.0	20.0	5.0	10.0	32.7	9.2	42.6	15.5
南町田 (N=312)	9.6	73.1	17.3	13.3	20.0	43.3	13.3	3.3	6.7	31.1	8.3	38.1	22.4	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注1)「B 活動主体」の母数は、「A 活動」で「している」を選んだ回答者数とする

注2)各属性における不明分はカウントしていない

A 活動

全体的に「していない」の割合が高く、特に、「35～39歳（95.2%）」や「25～29歳（93.9%）」で高くなっている。

B 活動主体

「地域の仲間や身近な組織」の割合が特に高い地区は「相原」（66.7%）や「玉川学園」（60.0%）となっている。

C 活動意志

活動意志が高いのは、年齢別では「15～19歳」（46.2%）をはじめとする若年、中堅層、居住年数別では「1年以上3年未満」（35.4%）や「3年以上5年未満」（34.6%）となっている。

(%)

		D 重要性					E 望まれる活動主体					
		最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明	個人	町内会・自治会	身近な組織	地域の仲間や	組織や団体を越えた	行政
全体	(N=2,017)	5.5	45.6	24.2	3.3	21.3	6.2	8.1	18.3	14.7	31.5	21.1
年齢	15～19歳 (N=65)	20.0	43.1	29.2	3.1	4.6	7.7	18.5	32.3	15.4	24.6	1.5
	20～24歳 (N=60)	10.0	48.3	26.7	3.3	11.7	6.7	11.7	18.3	13.3	40.0	10.0
	25～29歳 (N=66)	1.5	51.5	33.3	10.6	3.0	13.6	10.6	28.8	21.2	19.7	6.1
	30～34歳 (N=106)	10.4	40.6	39.6	3.8	5.7	6.6	6.6	17.9	20.8	44.3	3.8
	35～39歳 (N=105)	10.5	48.6	32.4	2.9	5.7	6.7	4.8	23.8	20.0	39.0	5.7
	40～44歳 (N=143)	11.2	51.0	31.5	2.8	3.5	10.5	3.5	13.3	22.4	45.5	4.9
	45～49歳 (N=109)	6.4	47.7	32.1	5.5	8.3	7.3	1.8	23.9	21.1	37.6	8.3
	50～54歳 (N=106)	2.8	58.5	27.4	2.8	8.5	6.6	4.7	15.1	18.9	47.2	7.5
	55～59歳 (N=173)	5.8	48.6	27.2	5.2	13.3	5.8	9.2	18.5	15.0	39.9	11.6
	60～64歳 (N=193)	3.6	57.5	24.4	4.1	10.4	6.7	11.9	29.5	17.1	23.8	10.9
	65～69歳 (N=171)	5.3	57.9	11.7	1.8	23.4	3.5	8.2	19.3	11.7	34.5	22.8
70～74歳 (N=247)	4.0	38.1	20.2	2.8	34.8	5.3	6.9	14.6	13.0	26.7	33.6	
75～79歳 (N=147)	0.7	38.1	18.4	1.4	41.5	4.8	10.2	17.0	8.2	17.7	42.2	
80歳以上 (N=273)	1.5	30.8	15.4	2.6	49.8	4.8	8.1	8.4	6.6	22.0	50.2	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	9.3	49.3	21.4	2.1	17.9	5.0	6.4	15.0	25.7	32.9	15.0
	1年未満 (N=55)	10.9	38.2	29.1	1.8	20.0	7.3	12.7	20.0	1.8	40.0	18.2
	1年以上3年未満 (N=99)	3.0	52.5	29.3	2.0	13.1	6.1	11.1	16.2	19.2	35.4	12.1
	3年以上5年未満 (N=107)	6.5	47.7	28.0	4.7	13.1	11.2	9.3	17.8	15.0	31.8	15.0
	5年以上10年未満 (N=191)	6.8	52.4	26.7	2.6	11.5	5.2	6.8	24.1	19.9	32.5	11.5
	10年以上20年未満 (N=335)	6.9	45.1	26.9	3.9	17.3	7.8	6.3	16.4	15.5	36.7	17.3
20年以上 (N=1,026)	4.2	44.4	22.4	3.6	25.3	5.8	8.6	18.7	12.4	29.4	25.1	
居住地区	相原 (N=72)	5.6	44.4	23.6	0.0	26.4	4.2	5.6	23.6	18.1	20.8	27.8
	小山 (N=77)	6.5	53.2	29.9	0.0	10.4	6.5	9.1	18.2	20.8	33.8	11.7
	小山田 (N=57)	3.5	40.4	26.3	3.5	26.3	7.0	3.5	19.3	17.5	29.8	22.8
	小野路 (N=37)	2.7	43.2	24.3	2.7	27.0	2.7	5.4	10.8	16.2	37.8	27.0
	鶴川 (N=303)	5.3	45.9	24.1	4.0	20.8	8.6	10.6	15.2	12.5	33.7	19.5
	三輪 (N=54)	3.7	51.9	25.9	1.9	16.7	3.7	5.6	25.9	16.7	33.3	14.8
	忠生 (N=238)	5.5	40.3	29.4	4.2	20.6	6.7	8.8	19.3	13.4	30.3	21.4
	玉川学園 (N=168)	3.0	50.6	23.8	2.4	20.2	8.9	6.0	21.4	17.3	27.4	19.0
	町田 (N=318)	4.7	48.1	22.3	4.1	20.8	7.5	7.5	19.8	15.1	28.3	21.7
	成瀬 (N=251)	8.4	52.6	21.1	2.8	15.1	5.6	8.8	17.5	14.7	39.8	13.5
南町田 (N=312)	5.8	43.6	24.0	4.2	22.4	3.2	9.0	18.3	13.8	33.3	22.4	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注)各属性における不明分はカウントしていない

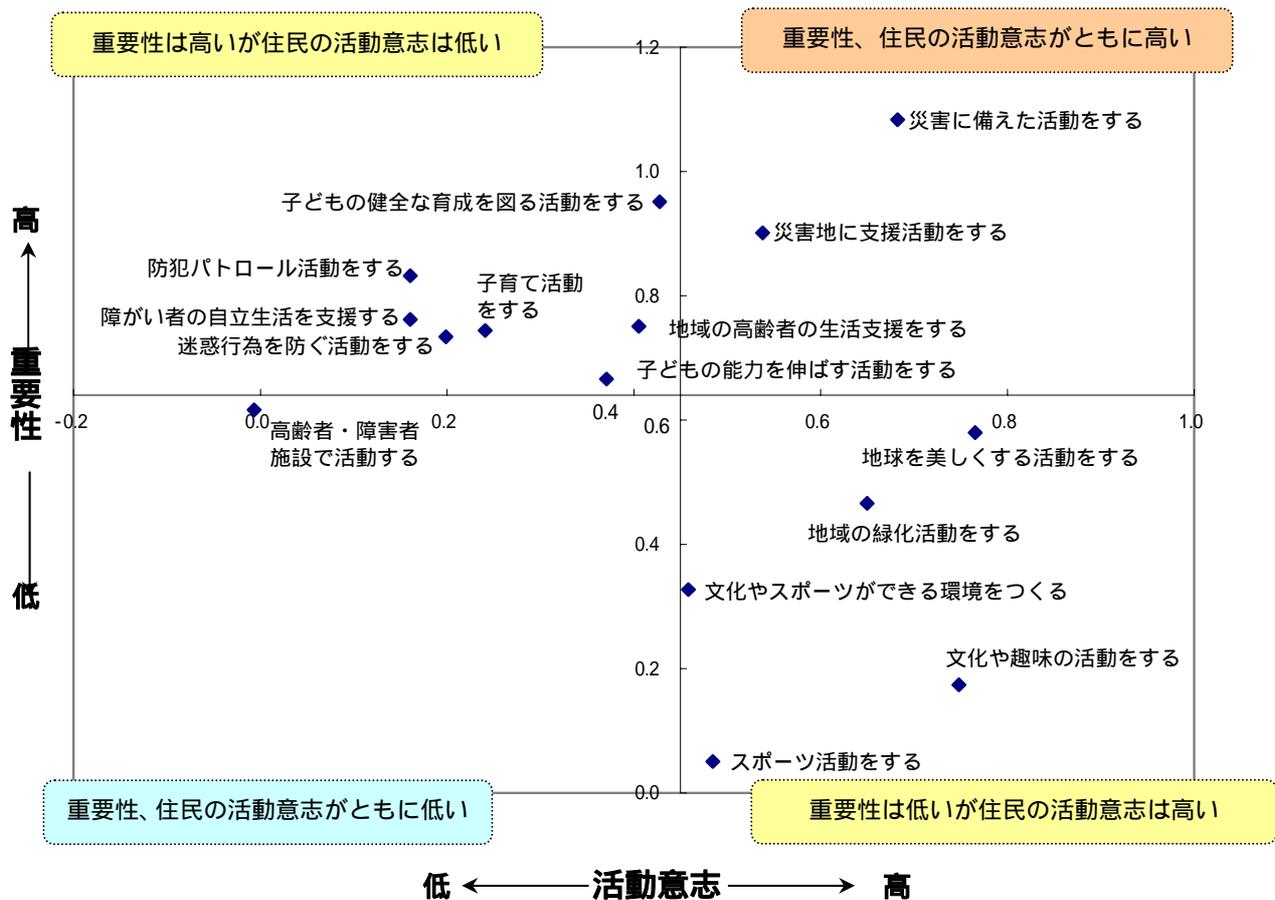
D 重要性

重要性が高いと意識しているのは、年齢別では、「15～19歳」(最重要20.0%、重要43.1%)や「65～69歳」(最重要5.3%、重要57.9%)、居住年数別では「5年以上10年未満」(最重要6.8%、重要52.4%)、居住地区別では「成瀬」(最重要8.4%、重要52.6%)や「小山」(最重要6.5%、重要53.2%)となっている。

E 望まれる活動主体

「行政」への期待が特に高いのは、年齢別では「50～54歳」(47.2%)や「40～44歳」(45.5%)、居住年数別では「1年未満」(40.0%)、居住地区別では「成瀬」(39.8%)や「小野路」(37.8%)となっている。

参考1 重要性と活動意志の関係



得点化の手法

活動意志指数は、「C活動意志」の各項目の回答を、「したい」: 1点、「したくない」: -1点として、平均点を活動意志指数として算出した。

重要性指数は、「D重要性」の各項目の回答を、「最重要」: 2点、「重要」: 1点、「さほど重要ではない」: -1点、「重要ではない」: -2点として、平均点を活動意志指数として算出した。

指数は、各項目の総得点を、該当選択肢の総回答数で除し平均点を算出した。

地域活動に対する「D 重要性」と「C 活動意志」に関して、各選択肢に点数を与えて各活動の得点を算出し、縦軸に重要性（グラフ上側がより重要性が高く、下側がより低い）を、横軸に活動意志（グラフの右側がより活動意志が高く、左側がより低い）を表してグラフ化し、重要性と活動意思の相関を分析した（上図参照）。

重要性、住民の活動意志がともに高いのは「災害に備えた活動をする」「災害地に支援活動をする」といった、防災活動の分野となっている。また、重要性は高いが住民の活動意志が低いのは「防犯パトロール活動をする」「障がい者の自立生活を支援する」となっている。

一方、重要性、住民の活動意志ともに低いのは、「高齢者・障害者施設で活動する」、重要性は低いが住民の活動意志は高いのは、「文化や趣味の活動をする」などとなっている。

参考2 現在の活動主体と望まれる活動主体の関係

「B活動主体」で明らかになった、各分野における活動参加者の参加のあり方と「E望まれる活動主体」で明らかになった、今後の望ましい活動主体のあり方の相関を調べるため項目別に分析した。なお、「B活動主体」では「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」「事業者」、「E望まれる活動主体」では「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」「行政」の組み合わせとしているため、「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」の4項目のみ相関となっている。

地域の高齢者の生活を支援する

(%)

		E 望まれる活動主体					
		個人	自町 治内 会	身地 近域 な 組 織 仲 間 や	組地 織域 やを 団越 体え た	行政	不明
B 活 動 主 体	個人(N=34)	20.6	8.8	35.3	8.8	26.5	0.0
	町内会・自治会(N=47)	0.0	57.4	21.3	2.1	17.0	2.1
	地域の仲間や身近な組織(N=34)	2.9	11.8	61.8	11.8	11.8	0.0
	地域を越えた組織や団体(N=30)	0.0	10.0	23.3	43.3	16.7	6.7
	事業者(N=21)	0.0	4.8	23.8	38.1	33.3	0.0

太字 は、「B活動主体」ごとに最も高い割合の項目

「B活動主体」において「個人」を選んだ回答者は、「E望まれる活動主体」として「個人」よりも「地域の仲間や身近な組織」を選ぶ傾向が見られる。また、「B活動主体」において「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」を選んだ回答者は、「E望まれる活動主体」でも、「B活動主体」と同じ項目を選ぶ割合が高くなっている。

障がい者の自立生活を支援する

(%)

		E 望まれる活動主体					
		個人	自町 治内 会	身地 近域 な 組 織 仲 間 や	組地 織域 やを 団越 体え た	行政	不明
B 活 動 主 体	個人(N=28)	39.3	7.1	14.3	14.3	17.9	7.1
	町内会・自治会(N=10)	0.0	50.0	20.0	10.0	10.0	10.0
	地域の仲間や身近な組織(N=17)	0.0	5.9	58.8	29.4	5.9	0.0
	地域を越えた組織や団体(N=24)	0.0	0.0	16.7	54.2	25.0	4.2
	事業者(N=21)	0.0	4.8	19.0	42.9	33.3	0.0

太字 は、「B活動主体」ごとに最も高い割合の項目

「B活動主体」に選ばれた項目「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」と、「E望まれる活動主体」と同じ項目を選ぶ割合が高くなっている。

高齢者・障がい者施設で活動する (％)

		E 望まれる活動主体					不明
		個人	自町 自治会	身地 近域 な の 組 織 間 や	組地 織域 やを 団越 体え た	行政	
B	個人(N=14)	42.9	7.1	28.6	14.3	7.1	0.0
活	町内会・自治会(N=8)	0.0	62.5	25.0	0.0	12.5	0.0
動	地域の仲間や身近な組織(N=21)	4.8	19.0	47.6	14.3	9.5	4.8
主	地域を越えた組織や団体(N=28)	0.0	0.0	14.3	64.3	14.3	7.1
体	事業者(N=16)	0.0	6.3	12.5	25.0	43.8	12.5

太字 は、「B 活動主体」ごとに最も高い割合の項目

「B 活動主体」に選ばれた項目「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」と、「E 望まれる活動主体」と同じ項目を選ぶ割合が高くなっている。

防犯パトロール活動をする (％)

		E 望まれる活動主体					不明
		個人	自町 自治会	身地 近域 な の 組 織 間 や	組地 織域 やを 団越 体え た	行政	
B	個人(N=13)	38.5	30.8	23.1	0.0	0.0	7.7
活	町内会・自治会(N=152)	1.3	74.3	7.9	4.6	7.2	4.6
動	地域の仲間や身近な組織(N=43)	4.7	27.9	41.9	14.0	7.0	4.7
主	地域を越えた組織や団体(N=6)	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
体	事業者(N=2)	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0

太字 は、「B 活動主体」ごとに最も高い割合の項目

「B 活動主体」に選ばれた項目「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」では「E 望まれる活動主体」と同じ項目を選ぶ割合が高くなっている。

一方、「B 活動主体」に選ばれた項目「地域を越えた組織や団体」では、「E 望まれる活動主体」で選ばれた項目は「地域の仲間や身近な組織」と「行政」が同数となっている。

災害に備えた活動をする (％)

		E 望まれる活動主体					不明
		個人	自町 自治会	身地 近域 な の 組 織 間 や	組地 織域 やを 団越 体え た	行政	
B	個人(N=101)	30.7	21.8	16.8	6.9	18.8	5.0
活	町内会・自治会(N=107)	1.9	69.2	7.5	6.5	11.2	3.7
動	地域の仲間や身近な組織(N=21)	0.0	14.3	57.1	9.5	9.5	9.5
主	地域を越えた組織や団体(N=13)	0.0	15.4	7.7	69.2	7.7	0.0
体	事業者(N=9)	11.1	22.2	0.0	22.2	44.4	0.0

太字 は、「B 活動主体」ごとに最も高い割合の項目

「B 活動主体」に選ばれた項目「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」と、「E 望まれる活動主体」と同じ項目を選ぶ割合が高くなっている。

災害地へ支援活動をする

(%)

		E 望まれる活動主体					
		個人	自町 治内 会	身地 近域 な 組 織 仲 間 や	組地 織域 やを 団越 体え た	行政	不明
B 活 動 主 体	個人(N = 82)	25.6	9.8	7.3	23.2	28.0	6.1
	町内会・自治会(N = 21)	0.0	76.2	4.8	9.5	0.0	9.5
	地域の仲間や身近な組織(N = 13)	0.0	23.1	38.5	7.7	15.4	15.4
	地域を越えた組織や団体(N = 38)	5.3	2.6	0.0	68.4	23.7	0.0
	事業者(N = 8)	12.5	0.0	12.5	12.5	62.5	0.0

太字 は、「B 活動主体」ごとに最も高い割合の項目

「B 活動主体」において「個人」を選んだ回答者は、「E 望まれる活動主体」として「個人」(25.6%)よりも「行政」(28.0%)を選ぶ傾向が見られる。

一方、「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」については、「B 活動主体」と「E 望まれる活動主体」と同じ項目を選ぶ割合が高くなっている。

地域を美しくする活動をする

(%)

		E 望まれる活動主体					
		個人	自町 治内 会	身地 近域 な 組 織 仲 間 や	組地 織域 やを 団越 体え た	行政	不明
B 活 動 主 体	個人(N = 147)	36.1	32.0	17.0	4.8	5.4	4.8
	町内会・自治会(N = 201)	2.5	76.6	9.5	4.0	3.5	4.0
	地域の仲間や身近な組織(N = 49)	4.1	16.3	69.4	2.0	6.1	2.0
	地域を越えた組織や団体(N = 7)	0.0	28.6	28.6	42.9	0.0	0.0
	事業者(N = 2)	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0

太字 は、「B 活動主体」ごとに最も高い割合の項目

「B 活動主体」に選ばれた項目「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」と、「E 望まれる活動主体」と同じ項目を選ぶ割合が高くなっている。

迷惑行為を防ぐ活動をする

(%)

		E 望まれる活動主体					
		個人	自町 自治会	身地 近域 な の 組 織 や 仲 間 や	組地 織域 やを 越え た 団 体	行政	不明
B 活 動 主 体	個人(N = 54)	40.7	31.5	3.7	9.3	5.6	9.3
	町内会・自治会(N = 45)	2.2	64.4	8.9	4.4	11.1	8.9
	地域の仲間や身近な組織(N = 19)	0.0	21.1	52.6	5.3	21.1	0.0
	地域を越えた組織や団体(N = 5)	0.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0
	事業者(N = 1)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

太字 は、「B 活動主体」ごとに最も高い割合の項目

「B 活動主体」に選ばれた項目「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」と、「E 望まれる活動主体」と同じ項目を選ぶ割合が高くなっている。

地域の緑化活動をする

(%)

		E 望まれる活動主体					
		個人	自町 自治会	身地 近域 な の 組 織 や 仲 間 や	組地 織域 やを 越え た 団 体	行政	不明
B 活 動 主 体	個人(N = 109)	40.4	25.7	17.4	7.3	6.4	2.8
	町内会・自治会(N = 98)	1.0	72.4	11.2	0.0	9.2	6.1
	地域の仲間や身近な組織(N = 40)	0.0	17.5	65.0	5.0	7.5	5.0
	地域を越えた組織や団体(N = 9)	0.0	11.1	22.2	44.4	11.1	11.1
	事業者(N = 3)	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0

太字 は、「B 活動主体」ごとに最も高い割合の項目

「B 活動主体」に選ばれた項目「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」では、「E 望まれる活動主体」と同じ項目を選ぶ割合が高くなっている。

子どもの健全な育成を図る活動をする

(%)

		E 望まれる活動主体					
		個人	自町 自治会	身地 近域 な の 組 織 や 仲 間 や	組地 織域 やを 越え た 団 体	行政	不明
B 活 動 主 体	個人(N = 86)	40.7	11.6	25.6	8.1	7.0	7.0
	町内会・自治会(N = 25)	0.0	64.0	12.0	4.0	16.0	4.0
	地域の仲間や身近な組織(N = 75)	4.0	9.3	56.0	12.0	16.0	2.7
	地域を越えた組織や団体(N = 35)	2.9	2.9	14.3	65.7	11.4	2.9
	事業者(N = 13)	0.0	0.0	7.7	38.5	46.2	7.7

太字 は、「B 活動主体」ごとに最も高い割合の項目

「B 活動主体」に選ばれた項目「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」と、「E 望まれる活動主体」と同じ項目を選ぶ割合が高くなっている。

子どもの能力を伸ばす活動をする (％)

		E 望まれる活動主体					
		個人	自町 治内会 ・	身地 近域 な の 組 織 間 や	組地 織域 やを 越 え た 団 体	行政	不明
B 活 動 主 体	個人(N = 120)	47.5	5.0	18.3	10.8	10.8	7.5
	町内会・自治会(N = 12)	0.0	58.3	16.7	0.0	8.3	16.7
	地域の仲間や身近な組織(N = 31)	6.5	9.7	67.7	3.2	9.7	3.2
	地域を越えた組織や団体(N = 26)	3.8	0.0	15.4	65.4	7.7	7.7
	事業者(N = 12)	0.0	0.0	8.3	41.7	50.0	0.0

太字 は、「B 活動主体」ごとに最も高い割合の項目

「B 活動主体」に選ばれた項目「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」と、「E 望まれる活動主体」と同じ項目を選ぶ割合が高くなっている。

子育て活動をする (％)

		E 望まれる活動主体					
		個人	自町 治内会 ・	身地 近域 な の 組 織 間 や	組地 織域 やを 越 え た 団 体	行政	不明
B 活 動 主 体	個人(N = 144)	56.3	6.3	15.3	7.6	10.4	4.2
	町内会・自治会(N = 13)	0.0	61.5	15.4	0.0	15.4	7.7
	地域の仲間や身近な組織(N = 33)	15.2	6.1	54.5	12.1	9.1	3.0
	地域を越えた組織や団体(N = 23)	4.3	4.3	13.0	65.2	13.0	0.0
	事業者(N = 7)	0.0	0.0	0.0	42.9	57.1	0.0

太字 は、「B 活動主体」ごとに最も高い割合の項目

「B 活動主体」に選ばれた項目「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」と、「E 望まれる活動主体」と同じ項目を選ぶ割合が高くなっている。

文化や趣味の活動をする (％)

		E 望まれる活動主体					
		個人	自町 治内会 ・	身地 近域 な の 組 織 間 や	組地 織域 やを 越 え た 団 体	行政	不明
B 活 動 主 体	個人(N = 319)	63.0	3.1	20.1	7.5	2.2	4.1
	町内会・自治会(N = 32)	0.0	75.0	12.5	3.1	3.1	6.3
	地域の仲間や身近な組織(N = 128)	7.0	1.6	81.3	6.3	1.6	2.3
	地域を越えた組織や団体(N = 78)	14.1	1.3	14.1	64.1	1.3	5.1
	事業者(N = 7)	42.9	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3

太字 は、「B 活動主体」ごとに最も高い割合の項目

「B 活動主体」に選ばれた項目「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」では、「E 望まれる活動主体」と同じ項目を選ぶ割合が高くなっている。

スポーツ活動をする

(%)

	E 望まれる活動主体					
	個人	自町 自治会 会	身地 近域 な の 組 織 や 仲 間 や	組地 織域 やを 団越 体え た	行政	不明
B 個人(N = 233)	63.9	2.6	19.3	9.4	0.9	3.9
町内会・自治会(N = 22)	9.1	68.2	13.6	4.5	0.0	4.5
地域の仲間や身近な組織(N = 119)	7.6	1.7	73.1	8.4	5.9	3.4
地域を越えた組織や団体(N = 46)	10.9	0.0	23.9	63.0	2.2	0.0
事業者(N = 12)	16.7	8.3	16.7	50.0	8.3	0.0

太字 は、「B 活動主体」ごとに最も高い割合の項目

「B 活動主体」に選ばれた項目「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」では、「E 望まれる活動主体」と同じ項目を選ぶ割合が高くなっている。

文化やスポーツができる環境をつくる

(%)

	E 望まれる活動主体					
	個人	自町 自治会 会	身地 近域 な の 組 織 や 仲 間 や	組地 織域 やを 団越 体え た	行政	不明
B 個人(N = 25)	48.0	0.0	20.0	12.0	12.0	8.0
町内会・自治会(N = 21)	4.8	61.9	4.8	4.8	19.0	4.8
地域の仲間や身近な組織(N = 53)	1.9	5.7	62.3	9.4	15.1	5.7
地域を越えた組織や団体(N = 23)	0.0	0.0	17.4	56.5	26.1	0.0
事業者(N = 7)	0.0	0.0	14.3	28.6	42.9	14.3

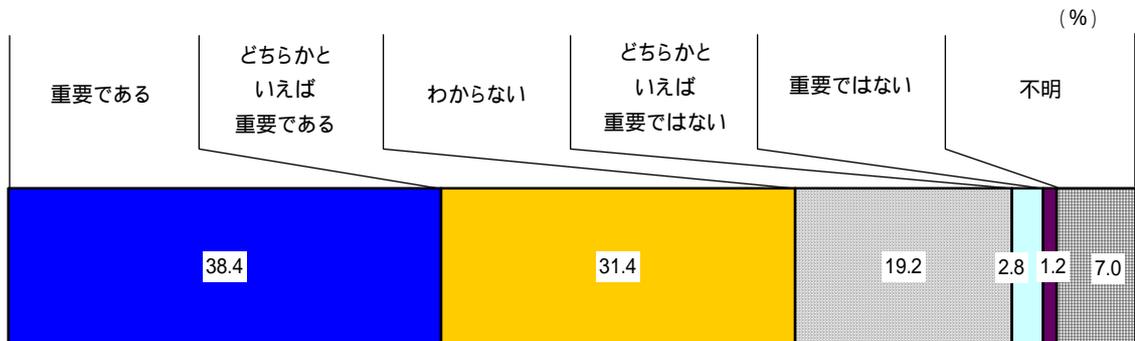
太字 は、「B 活動主体」ごとに最も高い割合の項目

「B 活動主体」に選ばれた項目(「個人」「町内会・自治会」「地域の仲間や身近な組織」「地域を越えた組織や団体」と、「E 望まれる活動主体」と同じ項目を選ぶ割合が高くなっている。

2. 地域の課題を解決するための、市民同士、あるいは地域の組織や団体と市民との間で協力しあえるようなルールづくりの重要性、必要性について

(1) 重要性

(N=2,017)



「重要である」(38.4%)、「どちらかといえば重要である」(31.4%)を合わせて、回答者の3分の2以上(69.8%)が、ルールづくりの重要性を認識している。

【重要性：属性別】

(%)

		重要である	重要である どちらか	わからない	重要ではない どちらか	重要ではない	不明
全体 (N=2,017)		38.4	31.4	19.2	2.8	1.2	7.0
年齢	15～19歳 (N=65)	43.1	33.8	15.4	4.6	0.0	3.1
	20～24歳 (N=60)	30.0	41.7	20.0	5.0	0.0	3.3
	25～29歳 (N=66)	30.3	34.8	25.8	3.0	3.0	3.0
	30～34歳 (N=106)	30.2	40.6	21.7	4.7	1.9	0.9
	35～39歳 (N=105)	35.2	41.9	19.0	1.9	0.0	1.9
	40～44歳 (N=143)	40.6	27.3	23.1	4.9	3.5	0.7
	45～49歳 (N=109)	43.1	31.2	21.1	1.8	0.0	2.8
	50～54歳 (N=106)	41.5	35.8	15.1	0.9	1.9	4.7
	55～59歳 (N=173)	39.9	35.3	18.5	1.7	1.7	2.9
	60～64歳 (N=193)	45.1	32.6	15.5	1.0	0.0	5.7
65～69歳 (N=171)	45.0	25.1	17.5	4.7	2.9	4.7	
70～74歳 (N=247)	38.9	32.4	16.6	3.2	0.0	8.9	
75～79歳 (N=147)	33.3	30.6	17.7	0.0	0.7	17.7	
80歳以上 (N=273)	31.9	23.1	23.8	2.9	1.5	16.8	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	39.3	32.9	21.4	2.1	0.0	4.3
	1年未満 (N=55)	34.5	38.2	20.0	0.0	1.8	5.5
	1年以上3年未満 (N=99)	30.3	37.4	23.2	2.0	3.0	4.0
	3年以上5年未満 (N=107)	37.4	34.6	17.8	2.8	0.0	7.5
	5年以上10年未満 (N=191)	35.6	34.6	16.2	4.7	2.6	6.3
	10年以上20年未満 (N=335)	40.9	31.9	18.8	2.7	0.9	4.8
20年以上 (N=1,026)	39.1	29.9	19.1	2.7	1.0	8.2	
居住地区	相原 (N=72)	34.7	29.2	23.6	1.4	0.0	11.1
	小山 (N=77)	40.3	36.4	14.3	1.3	0.0	7.8
	小山田 (N=57)	40.4	36.8	15.8	1.8	1.8	3.5
	小野路 (N=37)	35.1	27.0	24.3	0.0	5.4	8.1
	鶴川 (N=303)	39.9	32.3	16.5	4.0	0.7	6.6
	三輪 (N=54)	33.3	40.7	16.7	1.9	1.9	5.6
	忠生 (N=238)	38.2	31.1	19.3	2.1	1.3	8.0
	玉川学園 (N=168)	38.1	33.3	18.5	5.4	3.0	1.8
	町田 (N=318)	38.7	29.2	20.8	2.2	0.9	8.2
	成瀬 (N=251)	41.0	25.1	23.5	2.4	1.2	6.8
	南町田 (N=312)	38.1	34.6	16.7	3.2	1.0	6.4

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注)各属性における不明分はカウントしていない

「重要である」と回答している割合が高いのは、年齢別では「60～64歳」(45.1%)や「65～69歳」(45.0%)となっている。

ルールづくりの重要性について、「重要である」「どちらかといえば重要である」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【多様化する価値観への対応】

- ・ 大勢の人が、ある目的にむかって努力するには必ず適切なルールがなければならない
- ・ 個人の規準がバラバラでは、なににもできないと思うから。
- ・ ルールは最低ラインの共通認識。それ以前に、ビジョンの明確化、共有化への理解が必要。
- ・ 価値観や考え方が多様化、複雑化しているため、ある程度大まかにはあって良いと思います。
- ・ 人によって感覚が違うので、最低ラインを文書等によって決めなければならないと思う。よって重要である。
- ・ 21世紀は激動化が著しく、人間対人間の絆を強めるためにも協力しあえるルールがあれば、社会もより明るく動いていくのではないかと思います。

【地域での活動を円滑に進めるため】

- ・ 同じ地域での生活をスムーズに過ごすためには、ある程度のルールを守らなければならないと思います。
- ・ ルールに基づく行動が一貫性をもつことにより、すばやく多くの組織が行動、対応できる。
- ・ 誰が見てもすぐ判断できるルールがあれば、色々な事情や感情に流されずに“正しい”行動がとれるでしょう。皆で決めたルールであれば。
- ・ 地域の課題を解決するには、ルールがなくては解決ができにくい。
- ・ 個人ではできないことも協力しあえばできる。そのためにはルールが必要。
- ・ 一人でも多くの人に地域活動をしてもらうためには、やはりルールが必要だと思います（最少限）。
- ・ その地域によって事情が異なり、課題性も違うと思います。地域の実情にあったルールづくりをしていかないと、地域の組織化がはかれないと思います。
- ・ ルールがなくて自主的な活動に任せるとするのは今の時代難しいし、考え方の違いからのトラブルも起こりうる。

【社会の乱れ】

- ・ いい年をした大人のルール違反や、自己本位の考えに毒され、自由をはきちがえている人物が多いから。
- ・ 規則がないと違反が増える。
- ・ 自己主張の強い人達の多い地域で、厳しすぎるぐらいのルールがあってほしい。
- ・ 身近でルールの守れない人が多すぎます（大人も子どもも含めて）。
- ・ 地域の治安等を守るため。
- ・ 若い方の考え方が全て理解できません。
- ・ あまりにも利己主義の人が多すぎるから。

【その他】

- ・ 町田市はベッドタウン化しているので、新・旧市民間の交流がまったくない。
- ・ 重要ではあるが柔軟性も必要である。
- ・ 行政が率先して、それぞれの地域の課題を提供し、交流を深め、ルールづくりを検討してほしい。
- ・ 何事も実行する場合にはそのルールが必要である。ただし、細かいルールは不要と考える。
- ・ 市民と行政の協働化（市民同士、行政と市民の関係が希薄化している）。
- ・ ルールづくりは重要ではあるがすべてではない。要は課題解決にむかっての市民意識のレベルアップと協力をいかに促進させることができるかである。
- ・ ある程度のルールがあれば、より積極的に協力できる。また、他の地域から当市にいられた方も活動についてわかりやすいと思います。
- ・ ルールがあっても、それが認知され守られなければ意味をなさない。地域団体・自治会に属さない人にも認知・遵守される方法の方をむしろ重要視すべき。
- ・ 地域課題の重要度により、課題の軽いもの（常識、社会通念で処理できるもの）は必要でないと思います。
- ・ 市民側からのルールよりも、行政の課題に対する解決マップづくりが急がれると思う。市民側は、課題をどこに相談に持ち込むかがわかり、コミュニケーションも大幅に図られると思う。
- ・ ルールづくりをするならば、第三者を入れて行うこと。
- ・ 役員、係、当番等一方的におしつけられることが多いため、重要性は感じますが、個人にふられるのはいやです。

ルールづくりの重要性について、「わからない」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【ルールの正当性への疑問】

- ・ ルールの概念が市民と行政との間で一致しないから。
- ・ ルールがあると、とても有効に活用できる時もあれば、そのルールがあるために、融通がきかなくなる時もありそう。
- ・ “協力”が強制（義務）になる恐れがある。あくまで自主を尊重したものでよい。
- ・ それが強制や制限になるようならば不要だと思う。
- ・ ルールは必要最低限に、法律と個人の良識に期待します
- ・ ルールをつくった際のメリット、デメリットが見えてこないため。

【ルールの有効性への疑問】

- ・ ルールを決めても必ず守らない方がいる。
- ・ 罰則のないルールに実効性があるか疑問。もともと良心的な人だけを規制することになるのではないか。

- ・ ルールをつくったところで皆が協力するかどうかわからない。参加する人の気持ちで協力しあえたら良いと思う。
- ・ 長い間すべて行政にまかせて生活してきた我々には、今になって地域や団体に委ねられても（これは民間でやっていけるか？）疑問です。

【ルールと個人の自由の関連】

- ・ 行政のルールは、市民に対して意見の抑制を求めてしまう結果になりかねないから。
- ・ 今特別自治会に加入していませんが、何も不自由はありません。しかし、必要性の話し合いには応じます。
- ・ あまり、他から拘束されたくない。
- ・ 人によってプライバシーは違うし、ルール化してしまうと自由が制限される恐れが出るのではないか。

【その他】

- ・ すでに近隣間での暗黙のルールのようなものがあるのではないかとと思う。
- ・ 多種多様、千差万別の課題において、非常に大変ではあるが個々に柔軟に対応する必要があるから。ルールがかえって「カセ」にならないように注意しないと…。
- ・ 行政も加わってのルールづくりであれば重要とは思う。

ルールづくりの重要性について、「重要ではない」「どちらかといえば重要ではない」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【ルールの正当性への疑問】

- ・ 今ルールづくりの必要性は感じられない。市民は市民で自己独立の考え方に立ち、行政は無用のサービス（新たなルールづくりによる）を行うべきではないと思います。市民と、団体と行政は常識的な対応が良いと思う。
- ・ そこまでしてルールをつくらなければ、やっていけないとは思えないから。
- ・ 「ルールがなければ課題が解決できない」というのはおかしい。ルールがなくても課題は解決できる。
- ・ 新しくルールを取り決めるより、昔からの日本文化にそったマナーにかかわる習慣を徹底すべき。
- ・ 価値観が多様化しつつある今だから、ルールという箱をつくりたくなる発想が出てくるのはわかるが、だからこそお互いを理解し合おうという市民一人一人の意識をまずは醸成すべきで、それを、市が地域が個人がそれぞれ先導して進めていくのが良いかと思う。

【ルールの有効性への疑問】

- ・ ルールをつくっても守らなければ意味がない。

- ・ ルールをつくっても、無関心な人が多いから意味がないと思う。
- ・ 強制できないルールは、ないに等しいと思います。
- ・ 地域に“課題”があるとすれば解決されねばならないが、現在までの行政なり地域団体なりの手法で解決できないのであれば、多分ルールなどつくっても無駄な問題であろう。

【ルールと個人の自由の関連】

- ・ それぞれが良いと信じる方法で課題にとりくむ事が大切。それを妨げるようなルールは必要ない。
- ・ 私個人としては、組織との関わりあいは好みませんから。

【ルールの弊害への懸念】

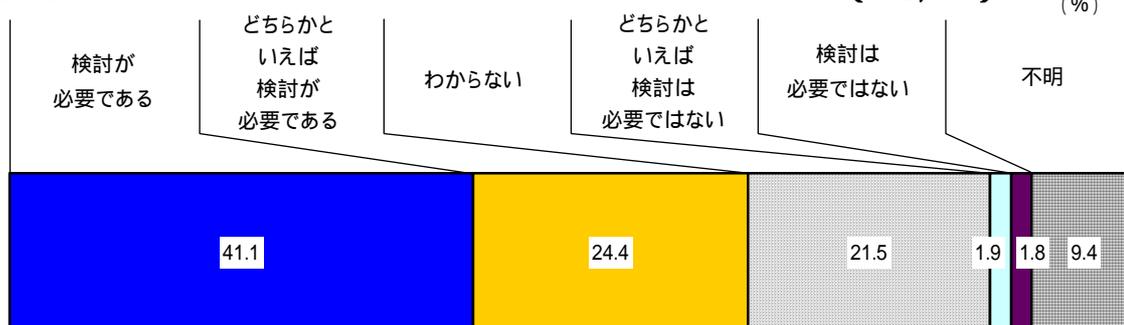
- ・ ルールをつくると、それに違反した人が村八分的になったりいじめの対象のようになったりすることが恐い。
- ・ 行政側から押しつけにならないように、ルールはできるだけ控え目にしたい。地域住民の自主性を尊重することが重要といえる。
- ・ 現代社会は、規則・規定・法律等のルールのがんじがらめ！！地域活動に、ルールづくりはできれば無用としたいものです。

【その他】

- ・ 地域の問題解決は行政が主体となり行うべきで、市民に負担させるべきでない。
- ・ ルールよりも、場をつくる方が重要と考えます。
- ・ 生きるためには自由に生活したい。
- ・ 全ての原点は教育である。
- ・ 課題発生の都度処理すれば良い。

(2) 検討の必要性

(N=2,017) (%)



「検討が必要である」(41.1%)、「どちらかといえば検討が必要である」(24.4%)を合わせて、回答者の約3分の2(65.5%)が、ルールづくりの検討の必要性を認識している。これは、(1)「重要性」に対する認識と同じ傾向となっている。

【検討の必要性：属性別】

(%)

		必 要 討 で あ る	要 え ど ば ち あ ら ん が と 必 い	わ か ら な い	要 え ど ば ち は 検 ら な い は と 必 い	必 要 討 は な い	不 明
全体 (N=2,017)		41.1	24.4	21.5	1.9	1.8	9.4
年齢	15～19歳 (N=65)	49.2	23.1	20.0	4.6	0.0	3.1
	20～24歳 (N=60)	43.3	25.0	25.0	1.7	1.7	3.3
	25～29歳 (N=66)	39.4	19.7	27.3	4.5	4.5	4.5
	30～34歳 (N=106)	39.6	27.4	27.4	3.8	0.9	0.9
	35～39歳 (N=105)	42.9	29.5	23.8	1.0	0.0	2.9
	40～44歳 (N=143)	39.2	26.6	25.9	3.5	4.2	0.7
	45～49歳 (N=109)	45.0	23.9	27.5	1.8	0.0	1.8
	50～54歳 (N=106)	50.0	24.5	17.0	0.0	2.8	5.7
	55～59歳 (N=173)	42.8	30.1	20.2	0.6	2.3	4.0
	60～64歳 (N=193)	46.1	28.5	15.0	1.6	0.0	8.8
	65～69歳 (N=171)	45.0	24.0	17.5	1.8	4.1	7.6
70～74歳 (N=247)	38.9	23.1	19.0	2.4	0.8	15.8	
75～79歳 (N=147)	39.5	20.4	19.0	0.7	0.7	19.7	
80歳以上 (N=273)	32.2	18.7	24.2	1.8	2.2	20.9	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	42.1	20.0	26.4	2.9	2.1	6.4
	1年未満 (N=55)	45.5	20.0	27.3	0.0	1.8	5.5
	1年以上3年未満 (N=99)	37.4	29.3	27.3	0.0	3.0	3.0
	3年以上5年未満 (N=107)	43.0	26.2	18.7	0.9	0.9	10.3
	5年以上10年未満 (N=191)	40.8	23.0	22.5	3.1	3.1	7.3
	10年以上20年未満 (N=335)	44.5	24.8	21.8	1.8	1.5	5.7
20年以上 (N=1,026)	40.5	25.0	19.6	2.0	1.3	11.6	
居住地区	相原 (N=72)	38.9	20.8	23.6	1.4	1.4	13.9
	小山 (N=77)	45.5	24.7	16.9	2.6	1.3	9.1
	小山田 (N=57)	40.4	21.1	29.8	0.0	1.8	7.0
	小野路 (N=37)	27.0	35.1	21.6	2.7	2.7	10.8
	鶴川 (N=303)	42.6	26.4	18.5	2.6	1.0	8.9
	三輪 (N=54)	40.7	22.2	24.1	0.0	3.7	9.3
	忠生 (N=238)	38.7	24.8	22.3	1.3	1.7	11.3
	玉川学園 (N=168)	46.4	21.4	20.8	3.0	4.2	4.2
	町田 (N=318)	37.1	27.7	21.4	2.5	1.6	9.7
	成瀬 (N=251)	49.0	18.3	22.3	1.6	1.6	7.2
南町田 (N=312)	42.6	26.0	19.6	1.6	1.3	9.0	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの
注)各属性における不明分はカウントしていない

「検討が必要である」と回答している割合が高いのは、年齢別では「50～54歳」(50.0%)や「15～19歳」(49.2%)、居住地区別では「成瀬」(49.0%)、「玉川学園」(46.4%)となっている。

ルールづくりの検討の必要性について、「検討が必要である」「どちらかといえば検討が必要である」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【多様化する価値観への対応】

- ・ 変化への対応は、常に検討すべき。
- ・ 考え方の違う複数が活動するには、ルールが最大数の納得を得るものに調整する。
- ・ それぞれの立場を理解し合いながら、折り合うという時点でルールが出てくるのが自然と思われます。ルールそのものが重要になっては困ると思います。
- ・ 立場が違えばルールに対しての考え方も異なり、色々な意見を聞くことは大切であると思うので。
- ・ 市民生活に影響するような件については、組織や団体の自己責任を明確にしておくよう、行政指導が必要と思います。
- ・ ルールづくりには市民、団体、組織とまた、生活する上で多種多様にわたる人々がいるため、考え方も異なると思います。ルールづくりはより多くの検討が必要だと思う。

【地域での活動を円滑に進めるため】

- ・ 住んでいるところ特有の問題等もあると思うので、住民同士で話していくことはとても重要だと思います。しかし、近年新しい住民も増えて、交流が難しくなっていると思うので、「一定のルールができていれば」と思うことがあります。
- ・ 基本的なルールが確立していれば解決のプロセスが見えてくるので、トラブルを避けての解決（迅速な解決も）が可能となるであろう。
- ・ 住みやすいまちにするためには必要だと思う。
- ・ より良い協力体制をつくるには、必要だと思ったから。
- ・ 町田市に引っ越してきて6年になりますが、近隣との関係が希薄な感じを受けます。隣組、町内会、地域団体というような縦（横）の組織の役割をきちんと見直す必要があると思う。
- ・ 市民の中には代々住んでいる方だけでなく、新しく町田市民になった人も多くおられるので、地域とのつながりは少ない。したがって、わかっていると思われることでも、改めてルールとして決めないと徹底しないと思われるので。
- ・ その地域に住んでいながら、色々な行事等に参加したことがほとんどなかった。これから高齢化になって行く中で、お互い色々とお話をできるといったことが必要となってくるのでは（特に若い人にお願いしたい）。
- ・ 近くに住む人たちが、どのようなことで迷惑しているかなど知ることができるし、交流を深める場としても役立つと思うので。
- ・ 条例や規則では対応が遅くなるので、地域の組織や団体と市民の間で即時対応できるルールが必要だとも思います。

【社会の乱れ】

- ・ 今の時代は、当たり前なことでもできない人が多いのでいろいろ検討した方が良いのでは？

- ・ 個人のモラルの低下。
- ・ 常習者への罰則や、氏名の掲示などを検討する必要があるから。
- ・ 問題が起こった時、自己主張が多くなりまとまりがなくなるため。
- ・ 正しい秩序の見直しをするため。
- ・ 社会のルールがどんどん崩壊しつつある。
- ・ 河川、街路、公園、駅頭等公共の場におけるごみ捨て、歩行（通行）のマナー、大分良くなっているが不十分。

【ルールへの期待と不安】

- ・ ある一定の余裕を持たせた上で、禁止条項などを盛り込んだ方が良いと思っていました。そのために、ルールをつくるかどうかの話し合いからスタートした方がよいと思います。
- ・ 万が一、大地震が起きてからでは遅い。万全の体勢づくり、地域ぐるみの協力のためにもルールづくりは基本である。
- ・ 市民各々の相互協力の上に立った活動計画であるということ。ルールづくりを行ない、市民の多くが活動に参加できればよろしいと思います。
- ・ 重要ではあるが、あまりにもルールにしばられると、協力しあえない場合が出てくるし、仕事や生活に追われていると協力できない場合もある。核づくりが大事で、それに従う人も多いと思う。
- ・ 一般的な普遍的なものより、市民の現状、特色に合ったルールをつくっていくことが重要。その方がルールが生きたものになると思うので。
- ・ 条例にも係る問題について、地域と行政、警察がどう連携するか？特定の不利益者が出ないように、どのように公平な対応をするかなど検討が必要。ルールをいかに維持するか？
- ・ 一方的なルールになると問題になりやすいので、色々な生活の人々の知恵を出し合っで自然に守れるようなルールができれば良いと思いますが。
- ・ ルールが決まった後、色々と不満がでて地域住民の関係がまずくなるより、検討が必要とは思いますが、今までの例から、地域だからこそ、自治会だからこそそのルール決めのむずかしさは感じます。
- ・ 守れないルールだったら最初からつくるべきではないと思う。
- ・ 押し付けられるルールは受け入れられない。

【その他】

- ・ ルールをつくっても行動しなければダメです。
- ・ ルールというより、お互いのことを理解しあえるような工夫が必要。ルールづくりはそれから検討すべき。
- ・ ルールにも、その時に見合った検討が随時必要だと思います。
- ・ 現況はどうなっているのかわかりませんが、個々の課題が町内会の、それが地域の、そして町田市の課題になるが、どのステージで協力しあえることなのか、話しあえる

ことなのか、その場はどこにあるのか、明確であることがのぞましい。

- ・ 一度決めたルールは変えるのに手間が掛かるので、十分に検討しておくべきである。

ルールづくりの検討の必要性について、「わからない」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【現状に対する判断ができない】

- ・ 今がどうなっているかわからないので判断できない。
- ・ 地域の課題がどのようなものかイメージできないから。
- ・ 町田市に越して来て 3 年半ですが、日中家にいることが少ないので、実感するところが（今のところ）具体的にはないので。
- ・ 現在のルールがどうなっているのか知らないので、検討の必要性については何ともいえない。
- ・ 今までとりたてて問題になるような事を経験したことがなく、どう考えて良いかわからないし、また課題によってルールも変わるのではないのでしょうか。

【ルールの有効性への疑問】

- ・ 文面だけ立派でも、中身がなければ意味がない。パフォーマンスで終わらないでほしい。
- ・ ルールづくりは大変結構だが、機能しないルールだったら意味をなさない。まず、その機能性について論ずることが先決と考える。
- ・ ルールづくりには上に書かれている以外に行政も加わるべきだと思うので、行政が加わらないルールづくりが重要かどうかがわからないから。行政も加わったのルールづくりであれば重要とは思う。

【ルールと個人の自由の関連】

- ・ 片寄った思想になりやすい。
- ・ あくまでも対等な話し合いが大事だと思うので、（事例によっても色々だと思うので）ルールという意味がよくわからない。
- ・ 最低限のルールから出発すべきでないか。道徳的なことぐらいからでないと、ルールに縛られるばかりになってしまう。今は生活が多様化しているし…。
- ・ 最も重要な方向性など、大きなものを 2、3 考える程度にとどめるとよいと思う。規律、ルールが前面にきてしまうと、個人は敬遠してしまうと思うので。

【その他】

- ・ 必要性・重要性を意識する機会がなかった。
- ・ 今のところ町内会の中でいろいろなルールがあるので、最低限それを守ることが大切だと思う。
- ・ 今現在、問題の具体性がない。

ルールづくりの検討の必要性について、「検討は必要ではない」「どちらかといえば検討は必要ではない」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【ルールの正当性への疑問】

- ・ 新たにルールづくりのための意見を聞くと、千差万別の考え方が提起されます。
- ・ 行政がしっかり行えば不要。
- ・ ルール自体が、当然守られるべき公序良俗に適應しているものと判断されるので、あえて、それらを検討する必要があるのか疑われる。
- ・ どうしても、絶対に必要なものを除き、安易なルールづくりはしないことが肝要かと思えます。常識の線で行けば良いと思うのですが。

【ルールの有効性への疑問】

- ・ ルールはあっても、それをいかに守ってもらうかが重要かと思えます。
- ・ 時間ばかり費やして、結局は、何も決まらなそうだと思うから。
- ・ ルールをつくっても守られない。
- ・ 普通の、当たり前前のルールは、市民全員の意見に差はあまりないから。
- ・ 意見をまとめるリーダーシップのとれる人が必要だが、しきれん人がいるだろうか？ 決まった事柄に関して本当に守っていけるのだろうか？

【ルールと個人の自由の関連】

- ・ 余計なルールは必要ない。
- ・ 他人に迷惑かけなければ何でもアリ。自分の行動を制限されたくない。
- ・ 具体的な内容にもよるが、ルールが前提となり強制への影響が気になる。

【その他】

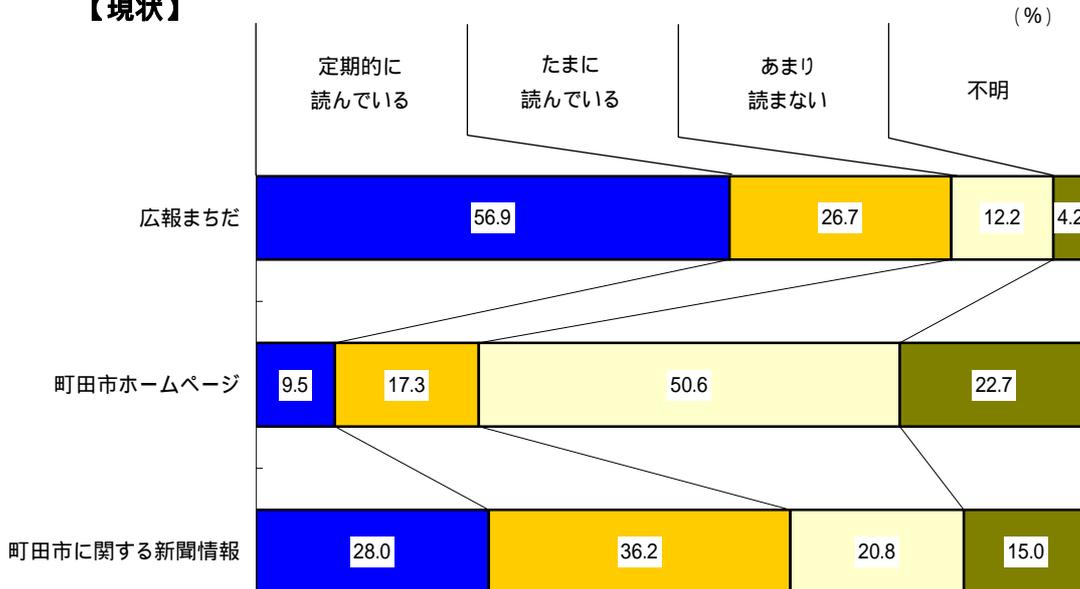
- ・ 地域の問題解決は行政が主体となり行うべきで、市民に負担させるべきでない。
- ・ ルールの前に、その“課題”とは何かを示すべきであろう。課題次第で“ルール”は必要になったり、不要であったりする。
- ・ 個人でやれば良いと思う。子供には親が教えれば良いし、大人は自分で考えれば良い。
- ・ 一人ひとりのモラルの問題であるから。

3. 町田市に対する関心や、市が行っている市民参加の機会に対する参画状況などについて

(1) 広報まちだや町田市ホームページ、町田市に関する新聞情報の現在の利用状況と今後の意向

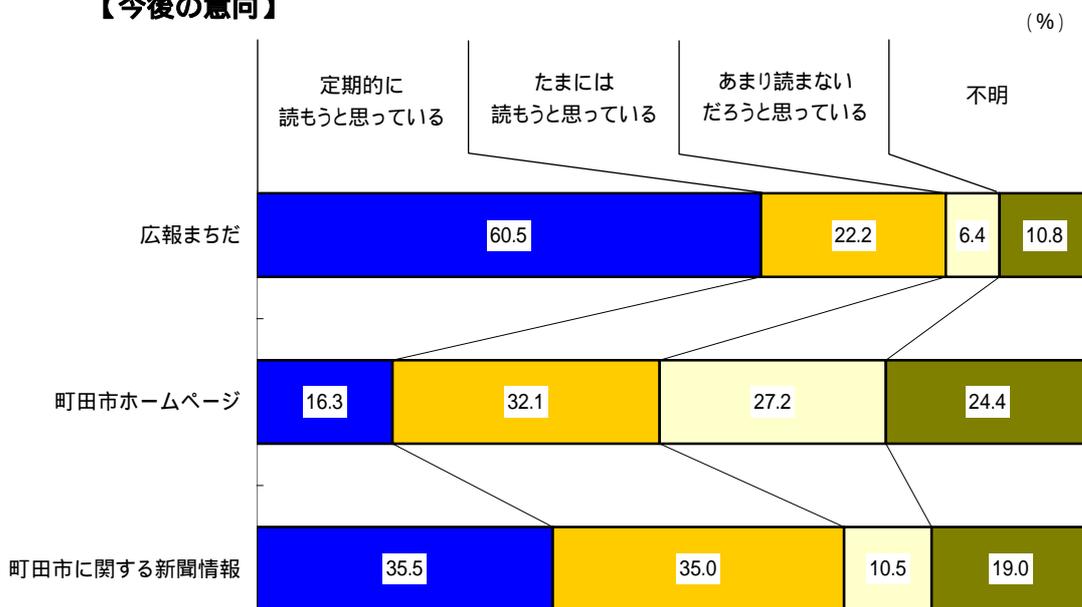
(N=2,017)

【現状】



「定期的読んでいます」「たまに読んでいます」を合わせた回答の割合は、「広報まちだ」(83.6%)は高いが、「町田市ホームページ」(26.8%)は低い。

【今後の意向】



「定期的読もうと思っている」「たまには読もうと思っている」を合わせた回答の割合は、「広報まちだ」(82.7%)と「町田市に関する新聞情報」(70.5%)が高い。

広報まちだの現在の利用状況と今後の意向（属性別）

(%)

		現状				今後の意向				
		定期的 に いる	たま に いる	あ ま り な い	不 明	思 っ た ま に 読 も う と	思 っ た ま に 読 ま な い	だ あ ま り と 思 っ た ま に 読 ま な い	不 明	
全体	(N=2,017)	56.9	26.7	12.2	4.2	60.5	22.2	6.4	10.8	
年齢	15～19歳	(N=65)	6.2	29.2	64.6	0.0	12.3	44.6	43.1	0.0
	20～24歳	(N=60)	18.3	25.0	55.0	1.7	20.0	51.7	26.7	1.7
	25～29歳	(N=66)	28.8	28.8	39.4	3.0	34.8	39.4	19.7	6.1
	30～34歳	(N=106)	46.2	32.1	21.7	0.0	56.6	35.8	5.7	1.9
	35～39歳	(N=105)	46.7	30.5	21.9	1.0	56.2	33.3	9.5	1.0
	40～44歳	(N=143)	56.6	33.6	9.1	0.7	66.4	22.4	7.0	4.2
	45～49歳	(N=109)	53.2	36.7	9.2	0.9	65.1	28.4	3.7	2.8
	50～54歳	(N=106)	61.3	32.1	4.7	1.9	70.8	25.5	0.9	2.8
	55～59歳	(N=173)	58.4	32.4	7.5	1.7	66.5	25.4	3.5	4.6
	60～64歳	(N=193)	68.4	23.3	7.3	1.0	72.5	16.6	2.1	8.8
	65～69歳	(N=171)	67.3	25.7	2.3	4.7	73.1	13.5	0.6	12.9
70～74歳	(N=247)	71.3	21.5	3.6	3.6	68.4	11.7	2.4	17.4	
75～79歳	(N=147)	72.1	17.7	5.4	4.8	68.7	13.6	3.4	14.3	
80歳以上	(N=273)	57.1	24.5	5.9	12.5	52.7	17.2	5.1	24.9	
居住年数	生まれてからずっと	(N=140)	43.6	26.4	26.4	3.6	45.7	32.9	11.4	10.0
	1年未満	(N=55)	36.4	23.6	34.5	5.5	40.0	32.7	16.4	10.9
	1年以上3年未満	(N=99)	48.5	25.3	24.2	2.0	53.5	34.3	8.1	4.0
	3年以上5年未満	(N=107)	53.3	29.9	15.0	1.9	63.6	25.2	6.5	4.7
	5年以上10年未満	(N=191)	57.6	28.3	11.5	2.6	64.4	21.5	7.3	6.8
	10年以上20年未満	(N=335)	51.6	29.6	15.8	3.0	57.0	26.3	9.6	7.2
20年以上	(N=1,026)	63.5	26.1	6.4	4.0	65.6	18.4	3.6	12.4	
居住地区	相原	(N=72)	51.4	27.8	15.3	5.6	51.4	23.6	11.1	13.9
	小山	(N=77)	51.9	28.6	15.6	3.9	57.1	29.9	6.5	6.5
	小山田	(N=57)	61.4	19.3	15.8	3.5	59.6	26.3	5.3	8.8
	小野路	(N=37)	48.6	29.7	16.2	5.4	48.6	27.0	2.7	21.6
	鶴川	(N=303)	61.1	23.1	11.6	4.3	64.7	19.8	7.6	7.9
	三輪	(N=54)	55.6	31.5	9.3	3.7	61.1	18.5	5.6	14.8
	忠生	(N=238)	61.8	22.7	12.2	3.4	59.7	22.7	5.0	12.6
	玉川学園	(N=168)	61.3	28.0	8.3	2.4	64.3	28.0	1.8	6.0
	町田	(N=318)	53.8	32.1	9.7	4.4	60.7	22.0	6.6	10.7
	成瀬	(N=251)	59.8	27.1	12.0	1.2	66.5	21.1	6.8	5.6
南町田	(N=312)	55.1	27.2	14.4	3.2	60.9	21.8	6.1	11.2	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの
注)各属性における不明分はカウントしていない

【現状】

「定期的を読んでいる」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「75～79歳」(72.1%)をはじめとする高齢層、居住年数別では、「20年以上」(63.5%)となっている。一方、「あまり読まない」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「15～19歳」(64.6%)をはじめとする若年層、居住年数別では、「1年未満」(34.5%)となっている。

【今後の意向】

「定期的を読もうと思っている」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「65～69歳」(73.1%)や「60～64歳」(72.5%)、居住年数別では、「20年以上」(65.6%)、居住地区別では、「成瀬」(66.5%)となっている。

町田市ホームページの現在の利用状況と今後の意向（属性別）

（％）

		現状				今後の意向				
		定期的 に 読 ま な い	た ま ま に 読 ま な い	あ ま り 読 ま な い	不 明	定 期 的 に 読 ま う と	た ま ま に 読 ま う と	あ ま り 読 ま う と 思 っ て い る	不 明	
全体	(N=2,017)	9.5	17.3	50.6	22.7	16.3	32.1	27.2	24.4	
年齢	15～19歳	(N=65)	0.0	3.1	95.4	1.5	3.1	33.8	61.5	1.5
	20～24歳	(N=60)	0.0	15.0	83.3	1.7	5.0	46.7	45.0	3.3
	25～29歳	(N=66)	4.5	24.2	69.7	1.5	15.2	42.4	37.9	4.5
	30～34歳	(N=106)	4.7	26.4	65.1	3.8	12.3	52.8	31.1	3.8
	35～39歳	(N=105)	2.9	24.8	69.5	2.9	8.6	52.4	36.2	2.9
	40～44歳	(N=143)	4.9	29.4	62.2	3.5	18.9	42.0	32.2	7.0
	45～49歳	(N=109)	3.7	21.1	70.6	4.6	11.0	50.5	33.0	5.5
	50～54歳	(N=106)	4.7	18.9	68.9	7.5	14.2	50.9	26.4	8.5
	55～59歳	(N=173)	5.2	17.3	64.2	13.3	15.6	43.4	30.1	11.0
	60～64歳	(N=193)	8.3	15.5	58.0	18.1	16.1	33.7	26.9	23.3
	65～69歳	(N=171)	12.9	12.9	39.8	34.5	22.2	22.8	21.1	33.9
70～74歳	(N=247)	15.0	11.7	31.2	42.1	20.2	18.2	18.2	43.3	
75～79歳	(N=147)	19.0	14.3	25.2	41.5	25.2	13.6	17.7	43.5	
80歳以上	(N=273)	16.8	16.1	22.0	45.1	17.6	13.9	19.4	49.1	
居住年数	生まれてからずっと	(N=140)	6.4	16.4	60.0	17.1	13.6	40.7	28.6	17.1
	1年未満	(N=55)	7.3	20.0	63.6	9.1	14.5	50.9	20.0	14.5
	1年以上3年未満	(N=99)	9.1	22.2	59.6	9.1	20.2	40.4	27.3	12.1
	3年以上5年未満	(N=107)	4.7	15.9	63.6	15.9	15.0	40.2	29.0	15.9
	5年以上10年未満	(N=191)	7.9	23.0	57.6	11.5	17.8	41.9	28.3	12.0
	10年以上20年未満	(N=335)	7.8	20.6	55.8	15.8	17.3	36.7	30.1	15.8
20年以上	(N=1,026)	11.3	15.3	44.6	28.8	16.4	26.1	26.4	31.1	
居住地区	相原	(N=72)	8.3	12.5	47.2	31.9	11.1	25.0	31.9	31.9
	小山	(N=77)	6.5	18.2	64.9	10.4	20.8	33.8	33.8	11.7
	小山田	(N=57)	3.5	10.5	59.6	26.3	10.5	38.6	28.1	22.8
	小野路	(N=37)	5.4	21.6	48.6	24.3	24.3	21.6	24.3	29.7
	鶴川	(N=303)	10.2	19.8	48.2	21.8	18.2	35.0	25.4	21.5
	三輪	(N=54)	0.0	24.1	55.6	20.4	9.3	38.9	31.5	20.4
	忠生	(N=238)	10.5	18.5	45.0	26.1	13.0	34.0	23.1	29.8
	玉川学園	(N=168)	10.7	20.8	50.0	18.5	20.2	33.3	28.6	17.9
	町田	(N=318)	8.5	17.3	48.1	26.1	16.7	27.7	28.6	27.0
	成瀬	(N=251)	10.4	17.9	58.6	13.1	18.3	35.9	30.7	15.1
南町田	(N=312)	10.9	15.1	52.9	21.2	16.7	34.0	24.7	24.7	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注)各属性における不明分はカウントしていない

【現状】

「定期的に読んでいる」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「75～79歳」（19.0％）をはじめとする高齢層に集中しているが、全体の構成比としては低い。「あまり読まない」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「15～19歳」（95.4％）や「20～24歳」（83.3％）、居住年数別では、「1年未満」（63.6％）や「3年以上5年未満」（63.6％）、居住地区別では、「小山」（64.9％）となっている。

【今後の意向】

「定期的に読もうと思っている」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「75～79歳」（25.2％）や「65～69歳」（22.2％）、居住地区別では、「小野路」（24.3％）となっている。

町田市に関する新聞情報の現在の利用状況と今後の意向（属性別）

(%)

		現状				今後の意向				
		定期的 に 読 ま な い	た ま に 読 ま な い	あ ま り 読 ま な い	不 明	思 定 期 的 に 読 ま う と	思 た ま に 読 ま う と	だ あ ま り 読 ま な い と 思 っ て い る	不 明	
全体	(N=2,017)	28.0	36.2	20.8	15.0	35.5	35.0	10.5	19.0	
年齢	15～19歳	(N=65)	3.1	23.1	72.3	1.5	7.7	40.0	50.8	1.5
	20～24歳	(N=60)	6.7	38.3	53.3	1.7	16.7	45.0	36.7	1.7
	25～29歳	(N=66)	16.7	37.9	42.4	3.0	21.2	50.0	22.7	6.1
	30～34歳	(N=106)	12.3	46.2	39.6	1.9	19.8	58.5	18.9	2.8
	35～39歳	(N=105)	12.4	42.9	42.9	1.9	23.8	55.2	19.0	1.9
	40～44歳	(N=143)	19.6	46.9	30.8	2.8	32.2	46.9	14.7	6.3
	45～49歳	(N=109)	21.1	54.1	21.1	3.7	33.9	48.6	11.9	5.5
	50～54歳	(N=106)	27.4	47.2	18.9	6.6	43.4	45.3	4.7	6.6
	55～59歳	(N=173)	27.7	48.6	15.0	8.7	44.5	42.2	4.0	9.2
	60～64歳	(N=193)	35.2	35.8	17.6	11.4	45.1	32.1	6.7	16.1
	65～69歳	(N=171)	38.0	36.8	8.8	16.4	45.0	32.7	1.8	20.5
	70～74歳	(N=247)	39.7	25.1	8.1	27.1	42.9	17.0	5.3	34.8
75～79歳	(N=147)	45.6	23.8	5.4	25.2	47.6	18.4	4.1	29.9	
80歳以上	(N=273)	29.7	27.1	9.9	33.3	29.7	22.7	5.9	41.8	
居住年数	生まれてからずっと	(N=140)	25.0	34.3	30.7	10.0	30.7	40.7	13.6	15.0
	1年未満	(N=55)	18.2	21.8	47.3	12.7	21.8	41.8	18.2	18.2
	1年以上3年未満	(N=99)	18.2	38.4	36.4	7.1	27.3	47.5	14.1	11.1
	3年以上5年未満	(N=107)	20.6	42.1	29.9	7.5	30.8	47.7	14.0	7.5
	5年以上10年未満	(N=191)	25.1	42.9	22.0	9.9	34.6	41.9	12.0	11.5
	10年以上20年未満	(N=335)	24.2	41.8	24.8	9.3	35.8	37.0	14.6	12.5
	20年以上	(N=1,026)	32.7	34.7	14.2	18.4	39.4	30.5	7.2	22.9
居住地区	相原	(N=72)	23.6	29.2	23.6	23.6	25.0	30.6	16.7	27.8
	小山	(N=77)	19.5	41.6	35.1	3.9	35.1	42.9	15.6	6.5
	小山田	(N=57)	33.3	33.3	19.3	14.0	29.8	45.6	7.0	17.5
	小野路	(N=37)	27.0	37.8	16.2	18.9	32.4	37.8	5.4	24.3
	鶴川	(N=303)	27.7	38.6	20.8	12.9	34.7	38.9	11.2	15.2
	三輪	(N=54)	20.4	40.7	18.5	20.4	37.0	37.0	3.7	22.2
	忠生	(N=238)	32.4	33.6	18.9	15.1	37.8	29.8	9.7	22.7
	玉川学園	(N=168)	35.1	39.3	13.7	11.9	45.8	34.5	6.0	13.7
	町田	(N=318)	27.7	36.2	20.1	16.0	35.8	32.4	11.9	19.8
	成瀬	(N=251)	27.9	41.8	22.3	8.0	39.8	38.2	11.2	10.8
南町田	(N=312)	25.6	36.5	22.1	15.7	33.0	37.2	9.9	19.9	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの

注)各属性における不明分はカウントしていない

【現状】

「定期的に読んでいる」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「75～79歳」（45.6%）をはじめとする高齢層、居住地区別では、「玉川学園」（35.1%）や「小山田」（33.3%）となっている。一方、「あまり読まない」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「15～19歳」（72.3%）をはじめとする若年層、居住年数別では、「1年未満」（47.3%）、居住地区別では、「小山」（35.1%）となっている。

【今後の意向】

「定期的に読もうと思っている」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「75～79歳」（47.6%）をはじめとする高齢層、居住地区別では、「玉川学園」（45.8%）となっている。

広報まちだや町田市ホームページ、町田市に関する新聞情報における今後の意向について「あまり読まないだろうと思っている」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【広報まちだ、町田市ホームページ、町田市に関する新聞情報のすべてを読まないだろうと回答した主な理由】

- ・ 面白い記事が少ない。興味を引かれない。
- ・ 会社員なので読む時間があまりない。
- ・ ホームページはまだしも、その他を手に入れる手段がわからない。
- ・ 現状は市外での活動の方が多いため。
- ・ 大したことが載っていなさそう。つまらなそう。お得クーポンや若い人も見るようなものにしたほうがよいと思う。
- ・ 学生で、いつ町田市を出るかかわからないので、知ろうという気が起きないから。
- ・ 特に支障を感じないので。
- ・ どこにあるかもわからないので、読まないと思う。
- ・ 地域の活動には関心はないし、あまり自分には関係ないと感じられるから。

【広報まちだ、町田市に関する新聞情報を読まないだろうと回答した主な理由】

- ・ 宅配新聞を購読していないから。
- ・ 興味深い内容がなさそうだから。
- ・ ホームページが便利なので、他の紙による情報は読まないと思う。
- ・ 身近に感じないから。

【広報まちだ、町田市ホームページを読まないだろうと回答した主な理由】

- ・ 退職者にとって、生活上取り立てて必要なものが載っていない。
- ・ 親は読んでいるが、自分は学生なので。
- ・ あまり関係ないから。
- ・ 面白い話題があまりなさそうだから。
- ・ 関心がないから。
- ・ 広報まちだは、どこにあるかわからない。家にパソコンがない。
- ・ 「広報まちだ」がどのようなモノで、誰を対象に何を書いているのか分からないから。
- ・ 広報まちだやホームページなどは、自ら読む意志を持たねば目に触れないため。

【町田市ホームページ、町田市に関する新聞情報を読まないだろうと回答した主な理由】

- ・ 関心はあるけどあまり関係ない。
- ・ ホームページはパソコンがないから見られないし、情報がいらぬから。
- ・ ホームページを見たことがないので、これからはないと思った。
- ・ 仕事が忙しく時間が不足しているため。
- ・ 行政に期待していない。
- ・ パソコンをやらない。新聞は読まない。
- ・ まだ身近に町田市をとらえていない。

- ・ 活動拠点が町田ではないこと。母や市役所の知り合いから情報を聴くことがあるから。
- ・ おもしろい情報がのっていないため。

【町田市ホームページを読まないだろうと回答した主な理由】

- ・ インターネットをしないから。
- ・ パソコンがない。
- ・ 今は広報の情報で十分なので、必要ではない(今は)。
- ・ 面倒くさい。職場が川崎で、ほしい情報がないから。
- ・ どんな内容をやっているのか知らないため、わざわざ見ようと思わない。
- ・ ホームページを見るのは、印刷物に比べて面倒なため。しかし必要性あり。
- ・ パソコンでわざわざ見るだけの価値ある情報がなさそう。
- ・ ホームページについては、あたり触りのない、どこのもとも大差なく、必要性に応じて見ているだけである。目立った画期的な情報がないように思われるから。

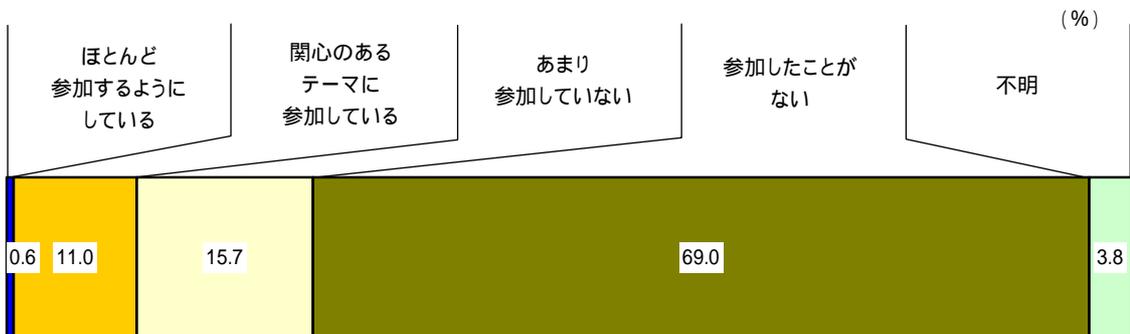
【町田市に関する新聞情報を読まないだろうと回答した主な理由】

- ・ ホームページなどから情報を得るようにしているため。
- ・ 新聞には他に多数の情報があり、町田市に関する情報は少なく気づき難い。
- ・ 個人的にあまり興味を持っていないため。ただし、一般的には、無駄とは思わない。
- ・ 良いことより悪いことの方が多そうなので。
- ・ 新聞はとってないので、パソコンのホームページからみることが多いからです。
- ・ 町田広報やセンターでのチラシで間に合っている。
- ・ そもそも新聞にあまり載っていない気がする。
- ・ 新聞をメディアとして信頼していない。今後新聞は読まなくなると思う。

(2) 町田市が主催する公聴会やシンポジウム、市民懇談会などへの参加経験の有無と今後の意向

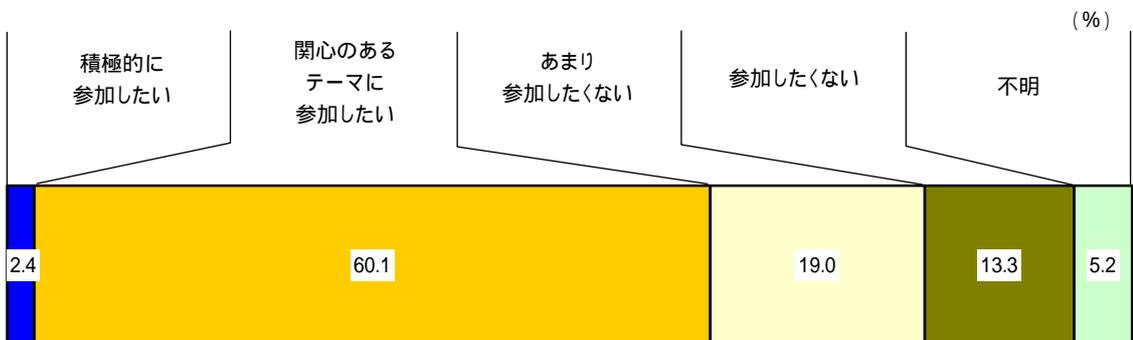
(N=2,017)

A 参加経験の有無



「ほとんど参加するようにしている」(0.6%)、「関心のあるテーマに参加している」(11.0%)など、参加経験のある割合は低く、「参加したことがない」(69.0%)が大勢を占めている。

B 今後の意向



「A 参加経験の有無」とは対照的に、「関心のあるテーマに参加したい」(60.1%)が最も回答の割合が高い。一方、「あまり参加したくない」(19.0%)、「参加したくない」(13.3%)も一定の割合で回答している。

町田市が主催する公聴会やシンポジウム、市民懇談会などへの参加経験の有無と今後の意向
(属性別)

(%)

		参加経験の有無					今後の意向					
		ほとんど参加するよう にしている	加 関 心 の あ る テ ー マ に 参 加 し て い る	あ ま り 参 加 し て い な い	参 加 し た こ と が な い	不 明	積 極 的 に 参 加 し た い	加 関 心 の あ る テ ー マ に 参 加 し た い	あ ま り 参 加 し た く な い	参 加 し た く な い	不 明	
全体	(N=2,017)	0.6	11.0	15.7	69.0	3.8	2.4	60.1	19.0	13.3	5.2	
年齢	15～19歳	(N=65)	0.0	1.5	9.2	89.2	0.0	0.0	41.5	35.4	21.5	1.5
	20～24歳	(N=60)	0.0	5.0	3.3	90.0	1.7	0.0	40.0	41.7	16.7	1.7
	25～29歳	(N=66)	0.0	0.0	4.5	93.9	1.5	1.5	56.1	21.2	19.7	1.5
	30～34歳	(N=106)	0.0	3.8	5.7	90.6	0.0	0.9	67.0	17.9	14.2	0.0
	35～39歳	(N=105)	0.0	3.8	10.5	83.8	1.9	0.0	64.8	23.8	11.4	0.0
	40～44歳	(N=143)	0.7	5.6	11.2	81.1	1.4	1.4	65.0	23.1	8.4	2.1
	45～49歳	(N=109)	0.0	6.4	9.2	83.5	0.9	1.8	63.3	23.9	9.2	1.8
	50～54歳	(N=106)	0.0	8.5	17.0	73.6	0.9	2.8	71.7	18.9	5.7	0.9
	55～59歳	(N=173)	0.0	11.0	12.1	76.3	0.6	1.7	71.7	17.3	8.7	0.6
	60～64歳	(N=193)	0.5	15.0	22.3	61.1	1.0	4.1	75.6	12.4	7.3	0.5
	65～69歳	(N=171)	1.8	20.5	22.2	52.0	3.5	4.1	68.4	15.8	7.0	4.7
	70～74歳	(N=247)	0.4	17.0	25.9	54.3	2.4	2.0	66.8	16.6	10.9	3.6
75～79歳	(N=147)	3.4	15.6	21.1	56.5	3.4	5.4	55.8	17.0	17.7	4.1	
80歳以上	(N=273)	0.4	11.7	15.8	61.2	11.0	3.3	34.4	16.8	27.1	18.3	
居住年数	生まれてからずっと	(N=140)	0.7	11.4	11.4	72.1	4.3	0.7	57.9	21.4	15.0	5.0
	1年未満	(N=55)	0.0	7.3	5.5	81.8	5.5	3.6	60.0	27.3	3.6	5.5
	1年以上3年未満	(N=99)	0.0	5.1	3.0	91.9	0.0	0.0	67.7	11.1	18.2	3.0
	3年以上5年未満	(N=107)	0.0	4.7	7.5	85.0	2.8	0.9	63.6	17.8	15.9	1.9
	5年以上10年未満	(N=191)	0.5	9.4	10.5	77.5	2.1	2.1	62.8	19.4	12.6	3.1
	10年以上20年未満	(N=335)	0.3	7.2	14.3	76.4	1.8	2.1	55.2	24.5	14.9	3.3
	20年以上	(N=1,026)	0.7	13.9	20.7	61.4	3.3	3.1	62.3	17.6	12.1	4.9
居住地区	相原	(N=72)	0.0	13.9	15.3	65.3	5.6	1.4	55.6	18.1	20.8	4.2
	小山	(N=77)	1.3	7.8	13.0	75.3	2.6	1.3	62.3	20.8	11.7	3.9
	小山田	(N=57)	0.0	8.8	19.3	71.9	0.0	0.0	63.2	17.5	14.0	5.3
	小野路	(N=37)	0.0	10.8	16.2	67.6	5.4	2.7	62.2	10.8	18.9	5.4
	鶴川	(N=303)	0.3	9.2	14.9	73.6	2.0	1.7	62.4	16.8	16.2	3.0
	三輪	(N=54)	0.0	5.6	14.8	72.2	7.4	1.9	51.9	24.1	18.5	3.7
	忠生	(N=238)	0.4	13.9	13.9	68.5	3.4	2.5	60.5	21.4	10.5	5.0
	玉川学園	(N=168)	0.6	14.3	16.7	67.3	1.2	1.2	66.1	14.9	13.1	4.8
	町田	(N=318)	0.9	11.6	16.7	68.2	2.5	3.5	60.1	19.2	12.9	4.4
	成瀬	(N=251)	0.4	12.0	15.1	70.1	2.4	3.2	64.1	20.3	9.2	3.2
	南町田	(N=312)	0.6	9.0	17.3	70.5	2.6	2.9	57.7	21.8	13.5	4.2

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの
注)各属性における不明分はカウントしていない

【参加経験】

「関心のあるテーマに参加している」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「65～69歳」(20.5%)などの高齢層、「参加したことがない」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「25～29歳」(93.9%)、居住地区別では、「小山」(75.3%)となっている。

【今後の意向】

「関心のあるテーマに参加したい」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「50～54歳」(71.7%)や「55～59歳」(71.7%)、居住年数別では、「1年以上3年未満」(67.7%)、居住地区別では、「玉川学園」(66.1%)となっている。

町田市が主催する公聴会やシンポジウム、市民懇談会などにおける今後の意向について「参加したくない」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【身体的理由】

- ・ 高齢で足が悪いので、参加は無理です。
- ・ 障害者であるが由に、動きに問題があるため。
- ・ 私は年を取ってしまったので、市で主催しているようなものには出られません。45～60歳位の時は参加していました。

【場所・時間的理由】

- ・ 時間帯が合わない。
- ・ 公聴会会場が遠い。市の中心が多いため。
- ・ 現在は時間がない。時間が取れるようになったら参加したいと思う。
- ・ 参加したくないではなく、家族に年老いたものを介護しているから、参加したくてもできない。
- ・ 子育て中。無料保育などが必要。

【関心のなさ】

- ・ 引っ越して2年で、町田のことがよくわからない。
- ・ 興味深い話がない。
- ・ 生まれてからずっと住んでいるわけでもないのだから、参加する気持ちにならない。住んでいるまちが安全で住みやすければ、特に要望や意見はないので、参加しないと思う。
- ・ 参加するのにふさわしい内容のものが全くないようだ。故に無関心。
- ・ 今までも意識したことがないし、今後も同じ。
- ・ 一時的に住んでいるだけで、住民意識は薄い。

【有効性への疑問】

- ・ 参加して発言したとしても、形式的な公聴会であって、「単に聴いておく」「検討する」の答えしか返ってこないから。
- ・ “参加”した結果が見えてこない。手続、行政上の単なる“公聴”したという手続論ではないかという疑問。
- ・ なにが得られるのかわからない。有形にしる、無形にしる、自分にとってどうメリットがあるのかわからない。
- ・ 目的がわかりにくく、どのような結果にむすびついているのか公表されていない。
- ・ 市民懇談会に出席した時、「それは 部の担当で、解答(回答)できない。」「それは、 部署のかんかつなので…」など、意味のない問答で終止し、全く意味のないものであったから。

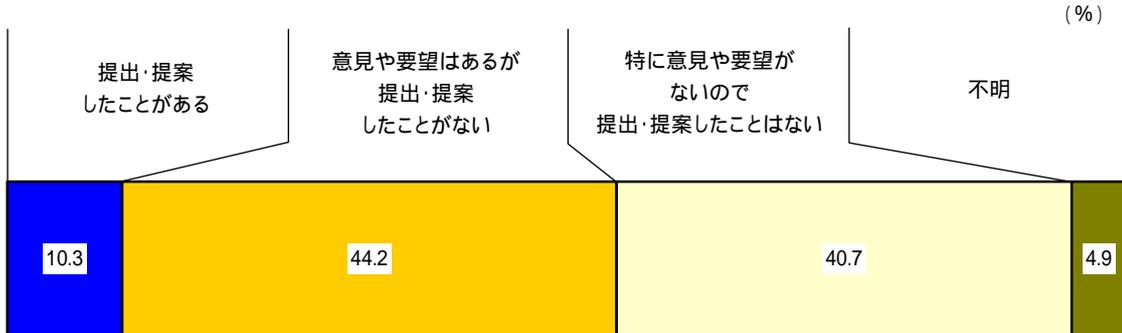
【その他】

- ・ 自慢話や実現できない理想を聞いても仕方ない。
- ・ 特に興味関心が持てないから。数年後に社会に出て、町田市の主役となっていく今の学生向けに公聴会等を行ってみてはどうか。
- ・ 大人は積極的に参加するべきだと思うが、子どもが参加してもつまらないだけだと思ったから。

(3) 町田市に対する意見や要望の提出・提案の有無と今後の意向

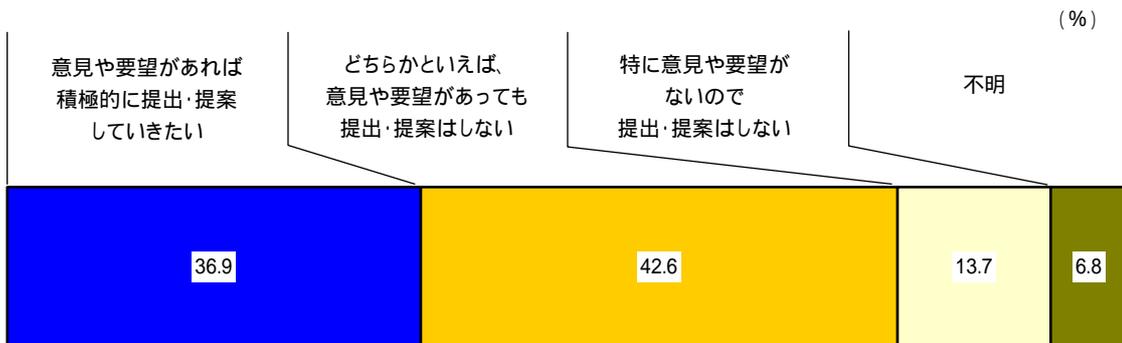
(N=2,017)

A 提出・提案の有無



「提出・提案したことがある」(10.3%)を、「意見や要望はあるが提出・提案したことがない」(44.2%)が大きく上回っている。一方、「特に意見や要望がないので提出・提案したことはない」(40.7%)と回答している割合も高い。

B 今後の意向



「意見や要望があれば積極的に提出・提案していきたい」(36.9%)と、現状よりも積極的な姿勢が見える回答の割合は高いものの、「どちらかといえば、意見や要望があっても提出・提案はしない」(42.6%)には及ばない。

町田市に対する意見や要望の提出・提案の有無と今後の意向（属性別）

(%)

		提出・提案の有無				今後の意向			
		あ 提 出 ・ 提 案 し た こ と が	な 提 意 見 ・ 提 案 し た こ と が	こ の 特 に は な い 出 ・ 提 案 し な い	不 明	て 積 意 見 ・ 要 望 が あ ら ば し	出 見 ど ・ や ち 提 案 は あ い な い	な の 特 に で ・ 提 出 ・ 提 案 し な い	不 明
	全体 (N=2,017)	10.3	44.2	40.7	4.9	36.9	42.6	13.7	6.8
年齢	15～19歳 (N=65)	0.0	18.5	81.5	0.0	29.2	41.5	26.2	3.1
	20～24歳 (N=60)	3.3	33.3	61.7	1.7	21.7	60.0	16.7	1.7
	25～29歳 (N=66)	3.0	28.8	66.7	1.5	28.8	47.0	21.2	3.0
	30～34歳 (N=106)	6.6	48.1	45.3	0.0	44.3	47.2	8.5	0.0
	35～39歳 (N=105)	3.8	46.7	48.6	1.0	42.9	47.6	9.5	0.0
	40～44歳 (N=143)	14.0	40.6	44.8	0.7	42.7	43.4	12.6	1.4
	45～49歳 (N=109)	11.9	46.8	40.4	0.9	40.4	45.9	11.0	2.8
	50～54歳 (N=106)	12.3	55.7	31.1	0.9	34.0	62.3	2.8	0.9
	55～59歳 (N=173)	8.7	52.0	38.2	1.2	41.6	47.4	7.5	3.5
	60～64歳 (N=193)	9.3	54.4	34.7	1.6	48.2	41.5	7.8	2.6
	65～69歳 (N=171)	15.8	53.2	25.7	5.3	47.4	36.8	8.2	7.6
70～74歳 (N=247)	14.2	46.2	35.2	4.5	38.1	41.7	13.4	6.9	
75～79歳 (N=147)	17.0	43.5	33.3	6.1	36.1	36.1	20.4	7.5	
80歳以上 (N=273)	7.7	34.1	44.0	14.3	20.9	33.0	26.7	19.4	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	8.6	38.6	48.6	4.3	32.9	47.1	14.3	5.7
	1年未満 (N=55)	5.5	21.8	67.3	5.5	40.0	36.4	14.5	9.1
	1年以上3年未満 (N=99)	9.1	42.4	46.5	2.0	40.4	42.4	14.1	3.0
	3年以上5年未満 (N=107)	7.5	40.2	48.6	3.7	43.9	38.3	12.1	5.6
	5年以上10年未満 (N=191)	5.8	45.0	46.1	3.1	41.4	42.9	11.0	4.7
	10年以上20年未満 (N=335)	9.9	46.0	42.7	1.5	37.0	44.2	15.5	3.3
20年以上 (N=1,026)	12.1	47.2	36.0	4.8	36.4	43.4	13.5	6.8	
居住地区	相原 (N=72)	11.1	41.7	41.7	5.6	33.3	40.3	20.8	5.6
	小山 (N=77)	9.1	44.2	41.6	5.2	33.8	55.8	3.9	6.5
	小山田 (N=57)	15.8	33.3	49.1	1.8	38.6	36.8	19.3	5.3
	小野路 (N=37)	5.4	56.8	32.4	5.4	40.5	43.2	10.8	5.4
	鶴川 (N=303)	8.6	46.9	41.6	3.0	39.6	45.5	9.9	5.0
	三輪 (N=54)	11.1	33.3	51.9	3.7	33.3	40.7	22.2	3.7
	忠生 (N=238)	9.7	46.6	39.5	4.2	36.6	45.0	12.2	6.3
	玉川学園 (N=168)	16.7	43.5	37.5	2.4	45.8	34.5	16.7	3.0
	町田 (N=318)	10.4	44.3	41.5	3.8	35.8	41.2	16.4	6.6
	成瀬 (N=251)	11.2	47.0	39.0	2.8	40.6	45.4	9.2	4.8
南町田 (N=312)	9.0	42.9	44.2	3.8	35.9	40.4	17.6	6.1	

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの
注)各属性における不明分はカウントしていない

【提出・提案の有無】

「提出・提案したことがある」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「75～79歳」(17.0%)や「65～69歳」(15.8%)、居住地区別では、「玉川学園」(16.7%)や「小山田」(15.8%)となっている。一方、「意見や要望はあるが提出・提案したことがない」と回答している割合が高いのは、「50～54歳」(55.7%)をはじめとする50歳代、60歳代の層となっている。

【今後の意向】

「意見や要望があれば積極的に提出・提案していきたい」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「60～64歳」(48.2%)や「65～69歳」(47.4%)、居住年数別では、「3年以上5年未満」(43.9%)、居住地区別では、「玉川学園」(45.8%)となっている。

町田市に対する意見や要望の提出・提案における今後の意向について「特に意見や要望がないので提出・提案はしない」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【関心のなさ】

- ・ 興味ある事柄が特にない。
- ・ 決まっていることに対して従うだけ。
- ・ 市について、あまり考えたことがなかったため。
- ・ 子供がまだ小さい頃は、学校や地域活動に参加していたが、大学、成人してしまい、特に要望もない。

【現状に対する満足】

- ・ 現在の状態で良いと考えている（都市化緑地減少はやむを得ないと思っている）。
- ・ 町田の行政は非の打ちどころがないので、意見や要望が見当たらないから。
- ・ 神奈川県から20年近く前に町田へ移転しました。緑も多く、とても住心地がよく、申し分ありません。
- ・ 一応町田市は良いまちだと思っているので、このまま続けていってほしい。
- ・ まだ特に意見・要望などないから。個人としては満足しているから。もし意見などできたら、提出していきたい。

【効果に対する疑問】

- ・ 提案してもムダ。この件に関して絶望的である。
- ・ 要望あってもなかなかまとまらず、立消えする人が多いように思える。
- ・ まともに議論された回答が戻ってきたためしがない。常に不作為の市政（姿勢）。もう要望してもムダ。
- ・ 過去に意見や要望を提出した方の話し、それがどうなったのか、だから新たに変わった事があるのか（改善したのかなど）明確に伝えられたことがないため、やっても無駄だろうと考えてしまう。この点が改善されれば、どんどん意見したい。

【その他】

- ・ ゴミのポイ捨て、大音量の車…。行政で何とかなる問題だと思ってなく、個人のモラルだと思うから。
- ・ 市議員は市民の代表者として選ばれているのだから、彼らをもっと自覚と責任を持って活動すれば良い。
- ・ どこに意見や要望を出したら良いか知らない。
- ・ 自治会レベルの狭い地域では具体的な意見や要望はあっても、市全体の広い地域でのものはよくわからないから。

4. 各分野における主体的に活動すべきと考えられる活動主体について

この設問は、「産業・観光」から「国際交流」までの13分野について、主体的に活動すべきであると考えられる活動主体を、1位、2位、3位と順位付けをしたたずねたものである。

そこで、得られた集計値の順位付けを勘案し、1位「3点」、2位「2点」、3位「1点」として、分野ごとに集計をおこなった。

A 産業・観光

活動主体 分野		(点)									
		1 個人 や地域 の仲間	2 非個人 や地域 の組織 の仲間 と	3 個人 や地域 の協働 の仲間 と	4 個人 や地域 の協働 の仲間 と	5 非個人 組織	6 非個人 組織 の協働 と	7 非個人 組織 の協働 と	8 事業者	9 事業者 と行政 の協働	10 行政
A 産業・観光	1位(人数×3点)	69	39	150	405	57	126	213	546	1,233	1,257
	2位(人数×2点)	50	148	192	226	52	214	252	484	780	256
	3位(人数×1点)	108	78	149	131	44	110	132	258	131	167
	合計	227	265	491	762	153	450	597	1,288	2,144	1,680

凡例) 1位 **太字** 2位 **太字** 3位 **太字**

「産業・観光」分野では、「事業者と行政の協働」(2,144点)が最も多く、次いで「行政」(1,680点)、「事業者」(1,288点)となり、「事業者と行政」が協働又は、それぞれ単独で担うべきとの回答結果になった。

B 都市基盤

活動主体 分野		(点)									
		1 個人 や地域 の仲間	2 非個人 や地域 の組織 の仲間 と	3 個人 や地域 の協働 の仲間 と	4 個人 や地域 の協働 の仲間 と	5 非個人 組織	6 非個人 組織 の協働 と	7 非個人 組織 の協働 と	8 事業者	9 事業者 と行政 の協働	10 行政
B 都市基盤	1位(人数×3点)	27	27	18	258	24	24	108	75	321	3,423
	2位(人数×2点)	26	52	48	276	60	60	292	274	1,434	208
	3位(人数×1点)	42	48	64	142	49	65	201	500	157	56
	合計	95	127	130	676	133	149	601	849	1,912	3,687

凡例) 1位 **太字** 2位 **太字** 3位 **太字**

「都市基盤」分野では、「行政」(3,687点)、「事業者と行政の協働」(1,912点)、「事業者」(849点)の順となり、「行政」が主体的に担い、それを「事業者」が協働又は、単独で補完すべきとの回答結果になった。

C1 自然環境

(点)

活動主体 分野		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		個人や地域の仲間	非個人や地域の仲間と	事業者や地域の仲間と	行政や地域の仲間と	非営利組織	非営利組織と	非営利組織と	事業者	事業者と行政の協働	行政
C1 自然環境	1位(人数×3点)	204	225	57	597	282	48	633	27	195	2,004
	2位(人数×2点)	166	330	114	426	282	166	564	114	384	224
	3位(人数×1点)	201	195	75	226	159	83	136	97	54	134
	合計	571	750	246	1,249	723	297	1,333	238	633	2,362

凡例) 1位 **太字** 2位 **太字** 3位 **太字**

「自然環境」分野では、「行政」(2,362点)、「非営利組織と行政の協働」(1,333点)、「個人や地域の仲間と行政の協働」(1,249点)の順となり、「行政」が主体的に担い、それを「非営利組織」又は「個人や地域の仲間」が協働で補完すべきとの回答結果になった。

C2 生活環境

(点)

活動主体 分野		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		個人や地域の仲間	非個人や地域の仲間と	事業者や地域の仲間と	行政や地域の仲間と	非営利組織	非営利組織と	非営利組織と	事業者	事業者と行政の協働	行政
C2 生活環境	1位(人数×3点)	231	60	57	381	63	24	186	195	378	2,691
	2位(人数×2点)	102	172	102	342	104	70	404	358	826	266
	3位(人数×1点)	154	105	94	189	95	66	155	229	158	98
	合計	487	337	253	912	262	160	745	782	1,362	3,055

凡例) 1位 **太字** 2位 **太字** 3位 **太字**

「生活環境」分野では、「行政」(3,055点)、「事業者と行政の協働」(1,362点)、「事業者」(782点)の順となり、「行政」が主体的に担い、それを「事業者」が協働又は、単独で補完すべきとの回答結果になった。

C3 地球環境

(点)

活動主体 分野		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		個人や地域の仲間	非個人や地域の協働と	事業人や地域の協働と	行政人や地域の協働と	非営利組織	事業者の協働と	行政の協働と	事業者	事業者と行政の協働	行政
C3 地球環境	1位(人数×3点)	210	69	39	318	84	24	255	216	396	2,598
	2位(人数×2点)	120	136	90	240	138	112	416	378	852	236
	3位(人数×1点)	150	88	84	173	109	75	172	216	146	125
	合計	480	293	213	731	331	211	843	810	1,394	2,959

凡例) 1位 **太字** 2位 **太字** 3位 **太字**

「地球環境」分野では、「行政」(2,959点)、「事業者と行政の協働」(1,394点)、「非営利組織と行政の協働」(843点)の順となり、「行政」が主体的に担い、それを「事業者」又は「非営利組織」が協働で補完すべきとの回答結果になった。

D 防犯・防災

(点)

活動主体 分野		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		個人や地域の仲間	非個人や地域の協働と	事業人や地域の協働と	行政人や地域の協働と	非営利組織	事業者の協働と	行政の協働と	事業者	事業者と行政の協働	行政
D 防犯・防災	1位(人数×3点)	834	312	57	1,062	117	15	195	6	81	1,659
	2位(人数×2点)	368	624	184	740	124	44	284	38	148	282
	3位(人数×1点)	403	249	94	238	85	17	88	36	31	133
	合計	1,605	1,185	335	2,040	326	76	567	80	260	2,074

凡例) 1位 **太字** 2位 **太字** 3位 **太字**

「防犯・防災」分野では、「行政」(2,074点)、「個人や地域の仲間と行政の協働」(2,040点)、「個人や地域の仲間」(1,605点)の順となり、「行政」が主体的に担い、それを「個人や地域の仲間」が協働又は、単独で補完すべきとの回答結果になった。

E 保健・医療

(点)

活動主体 分野		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		個人 や地域 の仲間	非個人 営利組織 の仲間と 協働	個人 営業者 や地域の 仲間と 協働	個人 営業者 や地域の 仲間と 協働	非営 利組織	非営 利組織 の協働 と	行政 の協働 と	事業 者	事業 者と行政 の協働	行政
E 保健・医療	1位(人数×3点)	213	54	60	411	42	18	201	117	429	2,703
	2位(人数×2点)	122	178	136	318	120	114	382	296	824	238
	3位(人数×1点)	169	128	91	178	97	72	155	226	128	86
	合計	504	360	287	907	259	204	738	639	1,381	3,027

凡例) 1位 **太字** 2位 **太字** 3位 **太字**

「保健・医療」分野では、「行政」(3,027点)、「事業者と行政の協働」(1,381点)、「個人や地域の仲間と行政の協働」(907点)の順となり、「行政」が主体的に担い、それを「事業者」又は「個人や地域の仲間」が協働で補完すべきとの回答結果になった。

F 福祉

(点)

活動主体 分野		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		個人 や地域 の仲間	非個人 営利組織 の仲間と 協働	個人 営業者 や地域の 仲間と 協働	個人 営業者 や地域の 仲間と 協働	非営 利組織	非営 利組織 の協働 と	行政 の協働 と	事業 者	事業 者と行政 の協働	行政
F 福祉	1位(人数×3点)	174	108	66	381	129	48	351	45	339	2,643
	2位(人数×2点)	108	232	150	344	232	154	510	202	654	182
	3位(人数×1点)	145	184	87	217	138	84	167	157	104	85
	合計	427	524	303	942	499	286	1,028	404	1,097	2,910

凡例) 1位 **太字** 2位 **太字** 3位 **太字**

「福祉」分野では、「行政」(2,910点)、「事業者と行政の協働」(1,097点)、「非営利組織と行政の協働」(1,028点)の順となり、「行政」が主体的に担い、それを「事業者」又は「非営利組織」が協働で補完すべきとの回答結果になった。

G 生涯学習

(点)

活動主体 分野		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		個人や地域の仲間	非営利や地域の協働	事業者や地域の仲間と	行政人や地域の協働	非営利組織	事業者の協働と	行政の協働と	事業者	事業者と行政の協働	行政
G 生涯学習	1位(人数×3点)	1,050	303	132	816	276	87	369	105	228	849
	2位(人数×2点)	266	708	276	452	240	112	282	84	162	134
	3位(人数×1点)	301	209	146	197	110	48	93	62	33	125
	合計	1,617	1,220	554	1,465	626	247	744	251	423	1,108

凡例) 1位 **太字** 2位 **太字** 3位 **太字**

「生涯学習」分野では、他の分野と大幅に回答傾向が異なり、「個人や地域の仲間」(1,617点)、「個人や地域の仲間と行政の協働」(1,465点)、「個人や地域の仲間と非営利組織の協働」(1,220点)の順となり、「個人や地域の仲間」が主体的に担い、それを「行政」又は「非営利組織」が協働で補完すべきとの回答結果になった。

H 子育て

(点)

活動主体 分野		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		個人や地域の仲間	非営利や地域の協働	事業者や地域の仲間と	行政人や地域の協働	非営利組織	事業者の協働と	行政の協働と	事業者	事業者と行政の協働	行政
H 子育て	1位(人数×3点)	990	153	45	657	78	9	258	33	165	1,854
	2位(人数×2点)	224	432	190	580	186	60	334	76	372	276
	3位(人数×1点)	266	188	102	242	92	42	112	96	71	139
	合計	1,480	773	337	1,479	356	111	704	205	608	2,269

凡例) 1位 **太字** 2位 **太字** 3位 **太字**

「子育て」分野では、「行政」(2,269点)、「個人や地域の仲間」(1,480点)、「個人や地域の仲間と行政の協働」(1,479点)の順となり、「行政」が主体的に担い、それを「個人や地域の仲間」が単独又は、協働で補完すべきとの回答結果になった。

I 人権問題

(点)

活動主体 分野		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		個人や地域の仲間	非営利組織の仲間と	個人や地域の仲間と	個人や地域の仲間と	非営利組織	非営利組織と	行政の協働と	事業者	事業者と行政の協働	行政
I 人権問題	1位(人数×3点)	267	111	33	438	255	36	369	78	210	2,304
	2位(人数×2点)	174	262	88	380	294	100	550	154	404	186
	3位(人数×1点)	184	165	59	200	166	40	144	110	70	132
	合計	625	538	180	1,018	715	176	1,063	342	684	2,622

凡例) 1位 **太字** 2位 **太字** 3位 **太字**

「人権問題」分野では、「行政」(2,622点)、「非営利組織と行政の協働」(1,063点)、「個人や地域の仲間と行政の協働」(1,018点)の順となり、「行政」が主体的に担い、それを「非営利組織」又は「個人や地域の仲間」が協働で補完すべきとの回答結果になった。

J 消費者保護活動

(点)

活動主体 分野		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		個人や地域の仲間	非営利組織の仲間と	個人や地域の仲間と	個人や地域の仲間と	非営利組織	非営利組織と	行政の協働と	事業者	事業者と行政の協働	行政
J 消費者保護活動	1位(人数×3点)	207	180	60	372	360	87	384	144	408	1,953
	2位(人数×2点)	70	222	146	308	276	170	480	224	522	254
	3位(人数×1点)	136	119	93	169	143	81	169	164	104	129
	合計	413	521	299	849	779	338	1,033	532	1,034	2,336

凡例) 1位 **太字** 2位 **太字** 3位 **太字**

「消費者保護活動」分野では、「行政」(2,336点)、「事業者と行政の協働」(1,034点)、「非営利組織と行政の協働」(1,033点)の順となり、「行政」が主体的に担い、それを「事業者」又は「非営利組織」が協働で補完すべきとの回答結果になった。

K 国際交流

(点)

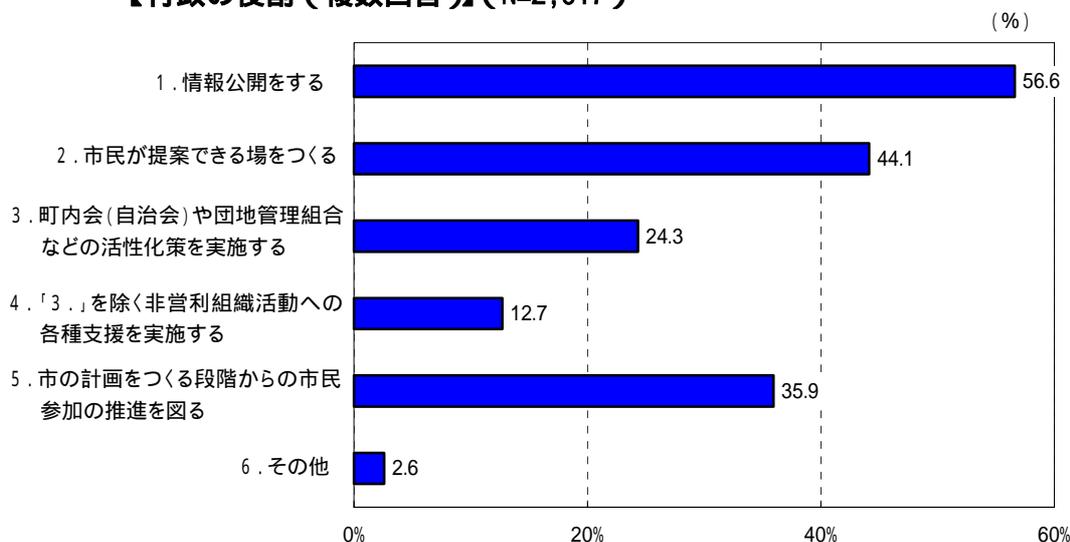
活動主体 分野		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		個人や地域の仲間	非営利組織の仲間と	個人や地域の協働	個人や地域の協働	非営利組織	非営利組織の協働と	非営利組織と	事業者	事業者と行政の協働	行政
K 国際交流	1位(人数×3点)	363	306	63	417	594	63	558	30	180	1,602
	2位(人数×2点)	166	412	102	344	442	146	520	70	252	210
	3位(人数×1点)	225	211	68	183	168	43	153	85	49	120
	合計	754	929	233	944	1,204	252	1,231	185	481	1,932

凡例) 1位 **太字** 2位 **太字** 3位 **太字**

「国際交流」分野では、「行政」(1,932点)、「非営利組織と行政の協働」(1,231点)、「非営利組織」(1,204点)の順となり、「行政」が主体的に担い、それを「非営利組織」が協働又は、単独で補完すべきとの回答結果になった。

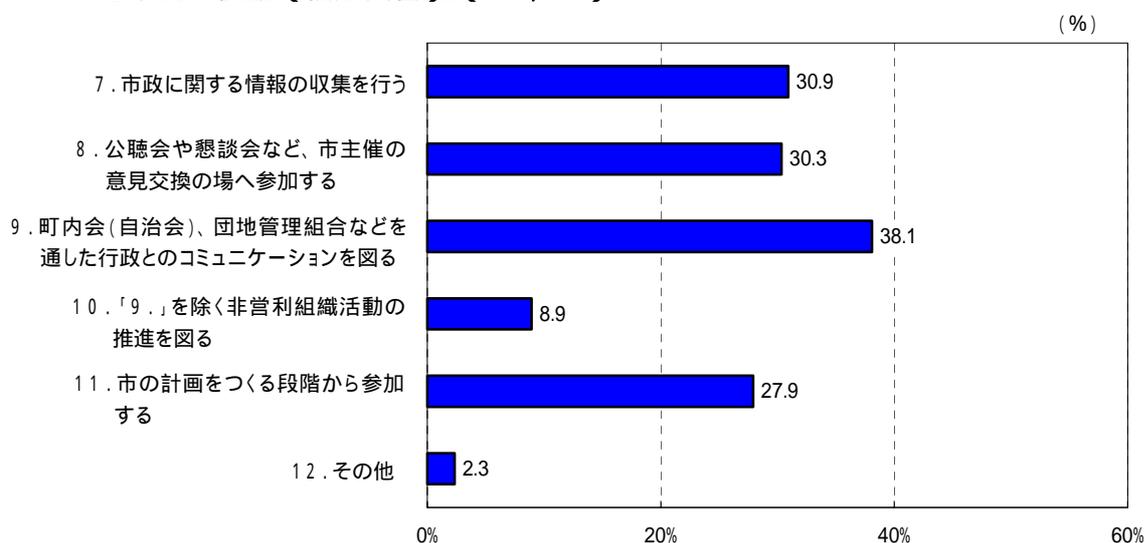
5. 「行政の役割」と「市民の役割」について

【行政の役割（複数回答）】(N=2,017)



「1. 情報公開をする」(56.6%) が最も回答の割合が高く、「2. 市民が提案できる場をつくる」(44.1%)、「5. 市の計画をつくる段階からの市民参加の推進を図る」(35.9%)が続いている。

【市民の役割（複数回答）】(N=2,017)



「9. 町内会(自治会)、団地管理組合などを通じた行政とのコミュニケーションを図る」(38.1%) が最も回答の割合が高いが、「7. 市政に関する情報の収集を行う」(30.9%)、「8. 公聴会や懇談会など、市主催の意見交換の場へ参加する」(30.3%) も一定の割合で回答している。

「行政の役割」と「市民の役割」について（属性別）

(%)

		行政の役割						市民の役割					
		1 情報公開をする	2 市民が提案できる場をつくる	3 町内会（自治会）や団地管理組合などの活性化策を実施する	4 「3」を除く非営利組織活動への各種支援を実施する	5 市の計画をつくる段階からの市民参加の推進を図る	6 その他	7 市政に関する情報の収集を行う	8 公聴会や懇談会など、市民との意見交換の場へ参加する	9 町内会（自治会）、団地管理組合などを通じた行政とのコミュニケーションを図る	10 「9」を除く非営利組織活動の推進を図る	11 市の計画をつくる段階から参加する	12 その他
全体	(N=2,017)	56.6	44.1	24.3	12.7	35.9	2.6	30.9	30.3	38.1	8.9	27.9	2.3
年齢	15～19歳 (N=65)	55.4	52.3	18.5	12.3	26.2	1.5	23.1	36.9	41.5	7.7	32.3	1.5
	20～24歳 (N=60)	66.7	58.3	23.3	15.0	41.7	0.0	40.0	28.3	36.7	11.7	40.0	0.0
	25～29歳 (N=66)	62.1	42.4	24.2	18.2	42.4	4.5	39.4	28.8	37.9	7.6	40.9	4.5
	30～34歳 (N=106)	71.7	52.8	31.1	19.8	38.7	2.8	48.1	26.4	44.3	8.5	31.1	4.7
	35～39歳 (N=105)	72.4	57.1	22.9	13.3	41.9	4.8	35.2	30.5	41.0	3.8	43.8	2.9
	40～44歳 (N=143)	60.8	51.0	28.0	16.1	44.8	4.9	42.7	33.6	40.6	11.2	32.2	2.8
	45～49歳 (N=109)	74.3	51.4	22.9	11.9	50.5	0.9	36.7	40.4	43.1	6.4	38.5	0.9
	50～54歳 (N=106)	67.9	49.1	17.0	10.4	36.8	2.8	36.8	40.6	40.6	9.4	25.5	3.8
	55～59歳 (N=173)	64.7	46.8	24.3	15.6	46.2	2.9	35.8	37.6	39.3	13.3	32.4	3.5
	60～64歳 (N=193)	64.2	52.3	25.9	15.0	39.9	2.6	34.7	39.9	48.7	10.9	33.7	1.6
	65～69歳 (N=171)	55.6	42.7	28.7	11.1	38.0	2.3	32.2	28.7	40.9	7.6	27.5	0.0
70～74歳 (N=247)	51.8	42.9	28.3	11.7	37.2	1.2	24.7	32.0	39.3	11.3	26.7	2.8	
75～79歳 (N=147)	41.5	32.7	23.8	6.8	22.4	2.7	19.0	19.7	34.7	3.4	12.9	2.0	
80歳以上 (N=273)	38.5	29.3	21.6	9.9	22.7	2.9	20.1	19.0	25.6	9.5	14.7	2.6	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	52.1	48.6	24.3	9.3	36.4	0.7	31.4	32.1	32.1	5.0	33.6	0.7
	1年未満 (N=55)	63.6	52.7	29.1	18.2	38.2	1.8	40.0	34.5	45.5	10.9	32.7	0.0
	1年以上3年未満 (N=99)	68.7	49.5	24.2	15.2	39.4	1.0	36.4	39.4	44.4	7.1	32.3	2.0
	3年以上5年未満 (N=107)	67.3	54.2	28.0	12.1	48.6	2.8	36.4	34.6	45.8	10.3	43.9	2.8
	5年以上10年未満 (N=191)	66.5	49.7	25.1	17.3	37.7	3.1	37.2	31.9	43.5	8.9	27.7	3.7
	10年以上20年未満 (N=335)	62.1	48.4	23.6	11.6	39.4	2.7	32.2	32.5	38.2	10.4	30.4	2.7
20年以上 (N=1,026)	53.4	41.1	24.9	12.7	34.4	3.0	29.3	29.0	37.9	9.3	25.2	2.3	
居住地区	相原 (N=72)	52.8	52.8	29.2	15.3	43.1	6.9	31.9	38.9	37.5	15.3	33.3	5.6
	小山 (N=77)	61.0	37.7	23.4	19.5	37.7	1.3	27.3	36.4	41.6	7.8	39.0	1.3
	小山田 (N=57)	57.9	61.4	28.1	10.5	43.9	1.8	33.3	26.3	47.4	12.3	24.6	5.3
	小野路 (N=37)	43.2	40.5	24.3	8.1	35.1	2.7	32.4	32.4	37.8	8.1	27.0	0.0
	鶴川 (N=303)	59.7	45.2	28.7	12.5	38.0	2.3	33.3	29.0	40.3	6.9	33.3	2.6
	三輪 (N=54)	68.5	46.3	16.7	3.7	40.7	0.0	35.2	31.5	35.2	7.4	20.4	0.0
	忠生 (N=238)	55.0	41.6	23.9	11.8	32.8	1.3	31.5	28.2	36.6	7.6	25.6	2.1
	玉川学園 (N=168)	67.3	53.0	21.4	15.5	42.9	3.6	31.5	32.7	40.5	14.9	33.9	0.6
	町田 (N=318)	55.0	41.2	22.0	12.6	33.3	3.8	31.1	30.2	37.7	8.2	26.7	4.1
	成瀬 (N=251)	61.4	48.2	30.3	15.1	41.0	4.8	31.1	35.5	43.0	12.7	30.3	2.0
	南町田 (N=312)	55.1	43.9	24.4	11.9	36.2	1.3	31.4	32.7	38.8	8.0	26.0	1.9

太字は全体数値より5ポイント以上高いもの
注)各属性における不明分はカウントしていない

【行政の役割】

「情報公開をする」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「45～49歳」(74.3%)、居住年数別では、「1年以上3年未満」(68.7%)、居住地区別では、「三輪」(68.5%)、「玉川学園」(67.3%)となっている。「市の計画をつくる段階からの市民参加の推進を図る」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「45～49歳」(50.5%)となっている。

【市民の役割】

「町内会（自治会）団地管理組合などを通じた行政とのコミュニケーションを図る」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「60～64歳」(48.7%)や「30～34歳」(44.3%)、居住地区別では、「小山田」(47.4%)となっている。

「行政の役割」と「市民の役割」の各選択肢を選んだ理由 行政の役割

「1. 情報公開をする」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【行政の義務として】

- ・ 税金を使っている以上、その使い方を公開し、多少は税金の払い主に口を出させるべきであろう。
- ・ 情報を市民に提出するのは当たり前。
- ・ 理由なんてない。当然。
- ・ 市民と議会が実施することを決定し行政がそれを行うのだから、実施したことを報告する必要がある。
- ・ 行政はどんなことに取り組んでいるのか、説明責任があるから。
- ・ 職員は公僕として、市民に判断を仰ぐため。
- ・ すべての市民は知る権利があるし、知っておくべきだから。
- ・ 情報はすべての基礎。
- ・ 情報公開は、世の中の自然の流れ、常識です。
- ・ 正しく行政が運営されているのか、知る必要がある（財政、福祉の運営、文化、教育などすべてにおいて）。

【市民との信頼関係構築のため】

- ・ 公正を保ち、市民が行政の活動を理解する。
- ・ 市が今何に取り組んでいるのか！結果何がしたいのか！その理由は何なのか！月ごとにも公開していくと良いと思う。
- ・ 情報がなければ、市政に賛成も反対もできない。
- ・ 行政を円滑に遂行する方策としては、市政の内容を市民に知らせ、また、平素から市民の声を聞き、有力な協力者である町内会などの組織と密接な交流をはかっておく必要があると考える。
- ・ できる限り市民参加のチャンスを得るため。
- ・ 何をしているかを市民に公開するのは、行政の役目としてとても大事だと思う。市民が行政に対して信頼感をもつ。
- ・ 検討内容や、うまくいっていない内容まで情報をきちんと外に出すべき。ボトルネックが市民側の意識に帰属している部分も多いのだから、市民への啓蒙を意識して情報を見せるべき。
- ・ 行政は正しい情報公開を行ない、市民はその情報を収集し、市民と行政が協働して地域のかかえる問題解決に向けて努力することが大切だと思います。
- ・ 公務員の常識と、納税者の常識のギャップを埋めるため。
- ・ 市政の現状に触れる機会が多くなれば、提案機運も高まるから。そのためには、わかりやすい説明（専門用語の多用をやめる）を心がけて、市政に市民が触れる機会を増やす。また、市民提案を積極的に受け付けるため、平日夜間や休日の公聴会や

平日開催時の公休制度利用支援制度などを設けて、積極参加を促すことも必要である。

【行政内部の体質改善のため】

- ・ 開示されていなかったため多くの問題が起きていた。
- ・ 行政を風通しよくするため。
- ・ 汚職防止。
- ・ プロセスの透明化は必要。
- ・ 透明な行政は、公正な行政につながる。
- ・ ガラス張りにして、隠しごとをしない。
- ・ 行政の特権意識、効率性・透明性をチェックするため。

【その他】

- ・ 短期・中・長期のプランを公開することによって信頼を得る。
- ・ 特に、市民とのQ & Aをネットに載せる。
- ・ 予算、支出等を“解り易く”公開・説明して欲しい。
- ・ 「広報まちだ」は、読みやすく毎回見ている。ここに載せてもらえるとわかりやすい。
- ・ プライバシー保護法の範囲内での情報公開は必要と思う。

「2. 市民が提案できる場をつくる」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【行政の義務として】

- ・ 市政の主体が住民である権利として。
- ・ 市民のための行政であり、市民の声（要望）を聞きながら、より良い生活を実現させてほしい。
- ・ 市民がいて市が成り立つのであるから、実際住む人から意見をきくのは大事。
- ・ 納得できるまちづくりのためにも、場の提供は大事。
- ・ アカウンタビリティのため。

【市民との信頼関係構築のため】

- ・ 市民とのコミュニケーションをとる必要があるため。
- ・ まだまだ市民の声が行政に届いていない気がするため。
- ・ そのような場をつくることで、市民からの声が集まり、また、市民の行政への関心も高くなると思うから。
- ・ どこで意見を述べるか。発言の場を確保しなければ意見は吸い上げられないものだから。
- ・ 情報公開があっても読もうとか、知ろうとかしないが、場があれば参加すると思

ます。

- ・ 市民がより良い暮らしをするため、行政からの一方向ではなく相互理解する場が必要。
- ・ 行政だけに頼ってもいけないし、何も行動をおこさず文句ばかりいっているのはいただけない。
- ・ 市を市民がつくり上げていく意識を持てば、市も市民も変わる。
- ・ 住民の要望を常に吸い上げ、分野別に緊急度、重要度、期間、費用等々整理、常備されているシステムを構築すること。
- ・ 計画の段階で提案できれば、市民の納得のゆくより良いものができる。
- ・ 自身の市民意識を高め、行政とともに向上していく自覚を高めることができる。町田市の市民というよりも、“郷土・町田”という愛着を持ちたい。
- ・ 地域の独自の計画を受け入れてもらいたい。

【行政内部の体質改善のため】

- ・ 職員側が変わらないと、市民の欲することが理解できない。
- ・ 行政だけの考えではダメ。
- ・ 行政と言えども、マーケティングは重要。
- ・ 役所の発想は古い、市民のメッセージを聞いて。
- ・ 知らないうちに物事が決まっているため、参加が必要。
- ・ 開かれた行政システムの構築は、今後の様々な取り組みにとって重要。

【その他】

- ・ 場というよりか、今までのアンケートのような用紙を配布する。
- ・ 人口が多い中で、幅広い提案の場が必要。
- ・ 意見を提供できる場がないと、住みやすい地域は生まれません。
- ・ 提案する計画への参加は、実態へ反映するか疑わしい。意義だけあっても、結果が伴わなければ労力と時間の無駄。かえって行政全体計画の共犯にさせられかねない。
- ・ 個人個人が意見を出したら納まりがつかないと思う。そのために市議員が出ている。しかし、議員さんと個人とは、必ず意見が一致するとは限らないと思うが。
- ・ 意見、提案、調査したい時、どこに言えばよいかわからない。
- ・ 市民が提案を気軽にできるような仕組みを検討する必要があると考えている。
- ・ 種々の事情があると思うので、各地区に巡回でその場所をつくる。

「3. 町内会（自治会）や団地管理組合などの活性化策を実施する」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【地域の活性化が図られる】

- ・ より住みやすい環境をつくっていくために必要。

- ・ 町内会は、地域住民の代表組織。
- ・ 地域住民の連帯感を高める。
- ・ アパート集合地区には、自治会の組織づくりが困難。
- ・ 防犯、防災活動活性化。
- ・ 個人や非営利団体では政治的影響を受けやすい。町内会が最も望ましい。
- ・ 今現在、周囲の方々との交流、関係が薄いと感じているので、地域で、お互いを高めあえるような関係をつくる良いきっかけになりそうだから。
- ・ 町内会活動も難しくなっているようなので。
- ・ 近隣者のおつき合いが少ないので、活性化策は必要。
- ・ 土・日曜に仕事を持っている方も多いので、行事などは良しとしても役員会などは、防災も兼ねて夜に開くなどしないと、時間に余裕がある年寄りや仕事をリタイアした方ばかりになりがちです。

【市民との信頼関係構築のため】

- ・ 行政のバックアップにより、地域間と地域内の協力態勢を図る。
- ・ 役人とのコミュニケーションがとれる。
- ・ 行政を円滑に遂行する方策としては、市政の内容を市民に知らせ、また、平素から市民の声を聞き、有力な協力者である町内会などの組織と密接な交流を図っておく必要があると考える。
- ・ 主体は各自治体だが、限界がある時に手伝ってほしい。
- ・ 地元意識は大切だと思う。それは地元の人とのコミュニケーションから生まれると思うから。
- ・ 行政・町内会・地域住民との縦のパイプを生かし、活性化させる。
- ・ 自治会を重視し、市に支えられ、住民も努力する関係が必要。
- ・ 年 1 回でも定例会に市職員さんに足を運んで頂いて、市長への要望書等には出ない声を拾って頂いたり、災害対策等、話して頂ければより身近になるのでは。

【その他】

- ・ 個人的には大事だと思うが、無関心な人が多い。
- ・ 個々で情報を取っていても、方向性がバラバラになる。
- ・ 人材が眠っているのが残念。

「4.「3」を除く非営利組織活動への各種支援を実施する」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【住民ニーズの適切な反映のため】

- ・ 町内会より、もっときめの細かい活動ができる。
- ・ 何の役にも立たない自治会よりも、目的のはっきりした非営利組織などへの支援を

すべき。

- ・ 直接的な利害関係から離れた非営利組織を活性化させることで、より良い社会が生まれる。
- ・ 高齢の進んだ住宅地も多く、しかし数年後の地域の活性化を考えるならば、様々なタイプの非営利集団を支援すべき。人と人とのつながりは重要。
- ・ 地域の福祉活動などの充実のため、非営利組織への支援は重要。
- ・ 行政にできない、もしくは、やりづらいことに対応するため。
- ・ 行政の支援を受けられない団体も多数ある。
- ・ 自治会という、毎年減少気味だから。

【信頼・協働関係構築のため】

- ・ 個人的な損得でなく、奉仕活動を通して市の行政推進に参加できるため。
- ・ 私の所属するボランティアグループも、市より場をお借りしています。活動できる場所があることはうれしいです。
- ・ 市民の活動を支援してほしいから。
- ・ 全てにおいて、お互いに参加する必要性があると感じる。

【行政内部の体質改善のため】

- ・ 行政の負担を軽減させる。
- ・ 税金を上手く使わせてほしい。
- ・ 行政だけでは、広範囲になり大変だと考えますから。
- ・ 中央・地域との分権だけでなく、行政・市民との分担もし、小さな政府を目指すべきではないか。

【その他】

- ・ 支援のほかにも、広報活動による市民への参加促進を。
- ・ 非営利組織は、特定の政治団体、人権団体の場合があり、参加すべきでない。
- ・ いかがわしいNPO法人のチェックをしてほしい。
- ・ 地域や市の活性化につながるから。
- ・ 非営利組織は、もっと市民権を得るべき。

「5. 市の計画をつくる段階からの市民参加の推進を図る」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【市民参画を推進するため】

- ・ 参画意識を持たせるため。
- ・ 市の計画は、市民のためでないといけない。
- ・ 市民のためになることをやるのに、参加するのは当然だと思います。

- ・ 市民ありきの市なのだから、行政任せにするべきではない。
- ・ 市民のための計画なら、当然ただ呼びかけるだけでも、やるとやらないでは相当違う。
- ・ 計画が進んでからでは、要望変更が間に合わない。
- ・ 市民参加を形だけのものにしない。
- ・ 必要性を、一番身近かな人間が意見を出していけばいいと思うので。
- ・ 色々な才能を持った市民・人材がいると思うので、行政の狭い中だけでなく市民参加型が望ましいのでは。

【市民との信頼関係構築のため】

- ・ オブザーバーとしての参加型であれば良い。検討する内容によっては、必要性があるものは特に参加があると良いと思う。
- ・ やはり人と人とのコミュニケーションで、何でも「良く」なってゆくとと思うので。
- ・ 風通しが良くなり、市民合意が得られる。
- ・ 完成するまで時間がかかるけれど、良い方向にいくと思うので。
- ・ 行政側の一方的な物事の押し付けにならぬよう、市民に是非を問いかけてほしい。
- ・ できる限り共通の情報に基づいて活動ができるための、基本的条件です。
- ・ ある程度行政で決めてからではなく、はじめからの市民参加で、反対も少なく、納得いく計画ができると思うから。
- ・ トップダウン的な発想は、下に降りる頃には必要性が変化したり不必要となったり、実際に使いにくいものとなってしまうことが多いため、はじめから一緒に取り組んだ方がより活動しやすいのではと思う。ただし、市民の選択はある程度行う必要があると思います。
- ・ 行政の実施段階で、市民の応援が得られる。
- ・ 市の計画をつくる段階から市民参加を推進し、市民の提案などを受け進めていくと、もめ事も少なくスムーズに事が運ぶのでは。

【行政内部の体質改善のため】

- ・ 最近の役人はあてにならない。
- ・ 税金のムダ使いをなくすため。
- ・ できあがった状態で知りたくない。
- ・ 税金を使用するのに、行政だけ突っ走っても困る。
- ・ 行政の都合だけの片寄った計画になりやすいから。

【その他】

- ・ 身近な形で参加できるようにする。たとえば、インターネットでアンケートをとるとか。特に、駅前開発や道路など、普段利用している人の意見が反映されているとは思えないところがある。
- ・ 商店会・自治会等のみの意見しか反映されていない。

- ・ 市の計画は議会や市長が行っており、大衆の衆愚に任せる直接民主にすべきではない。これを防ぐ代議制を継続して尊重すべき。

市民の役割

「7. 市政に関する情報の収集を行う」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【市民の義務、積極的な参画のため】

- ・ 行政からの押しきせばかりではなく、積極的な態度も必要であろう。
- ・ 要望があるなら、行政を行う側に言わなければならないし、自分から知ろうとしなければいけないと思うから。
- ・ 本当は、できるだけ「自分の住むまち」のことを知る努力をすべきだと思っているので。
- ・ 市民として、関心を持つことが義務。
- ・ 市政を知らずに文句を言うことはできない。
- ・ 市政情報を知ること、自分のまちへの愛情と参加意識を養うため。
- ・ 自治等へ参加しようとするならば、市政について学ぶ（知る）ことは必要。
- ・ 自分達の住む場所だから、行政に対する不満ばかり口にするのではなく、自分も色々なことに参加し、声を届けようと努力することが大切。この場で教育を受け、育てていく子供のためにも。
- ・ 市民一人一人が常に情報を集め、良いまちづくりのため目を光らせる。
- ・ 行政が一生懸命やっても、市民が情報収集しなければ、意味がないので。

【行政との信頼関係構築のため】

- ・ 市と市民が協力して、住み良い町田市を発展させるため。
- ・ 相互信頼確立のため、判断のもととなる透明性を確保するため。
- ・ 何も知らないのに、批判することは不公平なので。

【行政監視のため】

- ・ 税金などが正しく使われているか、知っておく必要があると思うので。
- ・ 常に市政を見守り、今何が行なわれているのか、監視していく義務がある。
- ・ 積極的に市政について知ろうとすることや、チェックする姿勢が大切だから。
- ・ オンブズマン的役割を各個人ができるように。

「8. 公聴会や懇談会など、市主催の意見交換の場へ参加する」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【市民の義務、積極的な参画のため】

- ・ 意見を言わねば良くなるから。
- ・ 私は行かないけど、行った方がいい。

- ・ 裏で何かを言っても意味はない。参加すべき。
- ・ 意見や疑問があれば、参加した方がいい。納得もすると思うし、せっかく、直接的に関われる場があるので、何かあるのなら、参加したほうがいいと思う。
- ・ 市民の義務と考えるから。
- ・ 市に色々がんばってほしいし、そのためには市民も参加すべき。

【行政との信頼関係構築のため】

- ・ 意見の相違、共通項目等の明示とその対策を常に交換し、無理解の状況をつくらない。
- ・ 行政と市民のコミュニケーションが必要。
- ・ 参加することで、様々な市民の考えや行政の立場を理解する。
- ・ 直接接することによる、問題への理解のチャンス。
- ・ 市が行っている様々な分野に関心を持ち、意見をもつことで、市民から行政への働きかけがしやすくなると思うから。

【行政監視のため】

- ・ 行政に対するチェッカーとしての機能。

【その他】

- ・ 気やすく出席できる雰囲気をつくること。
- ・ 町田に住んでいても市内のことが良くわからないので、これからは考えていきたい。
- ・ 公聴会などで、本当の話が聞けるのか。
- ・ 日・時・場所等でなかなか難しい。
- ・ 願わくば、形だけのものでないことを。
- ・ 実際参加できなくても、報告書とかあれば読みます。

「9.町内会(自治会)団地管理組合などを通じた行政とのコミュニケーションを図る」と回答した主な理由(抽出抜粋)

【町内会組織の重要性、活性化のため】

- ・ 活性化を図るには必要。
- ・ 身近な町内会を大切にしたい。
- ・ 防災、防犯等、行政と町内会が密接しないと対応できない。
- ・ 行政は、市民から働きかけないと何もしてくれないので。
- ・ 市民は、グループをつくった方がいいから。
- ・ その地区ごとの状況、諸問題が処理できる。
- ・ 企業外で、普遍的に所属可能な最小非営利組織である、日本伝来の隣組を利用しない手はない。

- ・ 町内会が仲良し会的でなく、活動組織を強くすること。市の行政活動が、市民レベルより成り立っている意味合い。
- ・ 町内会は小さいかもしれないが、大きな力も出せる気がするから。
- ・ 自治会の様子を知ってもらうため。

【行政との信頼関係構築のため】

- ・ 個人レベルより、一層進んだ接触が持てそう。
- ・ 自治会と行政のコミュニケーションが十分図られていない。
- ・ 行政に目を向ける、大切な「きっかけ」になると思う。
- ・ 市民の入口として、自治会を使用すると良い。
- ・ 町内会は月 1 回定例会があるが、市の意向や市民の声をその場で交換できれば良いと思う。

【その他】

- ・ 個人ではなかなか時間がとれず、できないことがある。引っ張ってくれる人や団体があるとありがたい。行政は 9:00~17:00 の平日営業時間だったりするので、アプローチしづらいように思う。「土曜午前中も開いていたらな」と思うことがよくある。
- ・ 地域の住民のコミュニケーションが少ない。現在、全員が喜んで参加出来るイベント等が必要。
- ・ まず、身近な地域住民の参加が大切なのに、自治会への参加を拒否し、利益だけは受けようとする者が多いので、行政、市民相互が活性化策やコミュニケーションを図るよう努力することが大切と思います。行政の指導も必要と思います。

「10.「9」を除く非営利組織活動の推進を図る」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【非営利組織活動の重要性、将来性のため】

- ・ 行政のみに依存する時代ではない。
- ・ 自治会等は過去のもの。政治と結びつきやすい。
- ・ 既存組織と異なり、目的を明確化しているので、より具体的な支援が必要となるため。
- ・ 個人ではなかなか力にならない。
- ・ 地域以外の団体からの考え等も、取り入れた方がいいと思う。
- ・ 自分ができることは微力でも、人数が集まれば影響力は大きくなるから。

【行政との信頼関係構築のため】

- ・ 市民が力を合わせて行政へ協力する雰囲気をつくる。
- ・ オンブズマンのような団体に入ってもらい、クリアな行政を目指してほしい。

- ・ 公務員以外の方が色々活動できるよう、行政に動いてもらいたい。
- ・ 行政の重点施策に関連するものの効果の持続性を高めるため。

「11. 市の計画をつくる段階から参加する」と回答した主な理由（抽出抜粋）

【市民の義務、積極的な参画のため】

- ・ 内容にもよるが、主体はあくまでも市民である。
- ・ 自分達の住む場所だから、住みやすくするためには必要。
- ・ 市民の意向を反映させるために必要だから。
- ・ 社会参加する意識を持つために、小さな場が必要。
- ・ 計画にも応分の責任を負うこと。
- ・ 決まってから文句を言うのでは遅い。また、個人が抱える問題が、実は多くの人が抱える問題であったりするため、声をあげた方がよい。
- ・ 陰でグズグズ言うくらいなら、進んで参加すべきです。
- ・ 単なる利益を求めただけでなく、建設的に参画することは、市民のあるべき姿として重要。

【行政との信頼関係構築のため】

- ・ 問題の解決策を、市とともに考える姿勢が必要。
- ・ のちに自分自身に関わってくるものなので、はじめから参加したほうが、市民にとっても行政にとってもプラスだと思う。

【行政内部の体質改善のため】

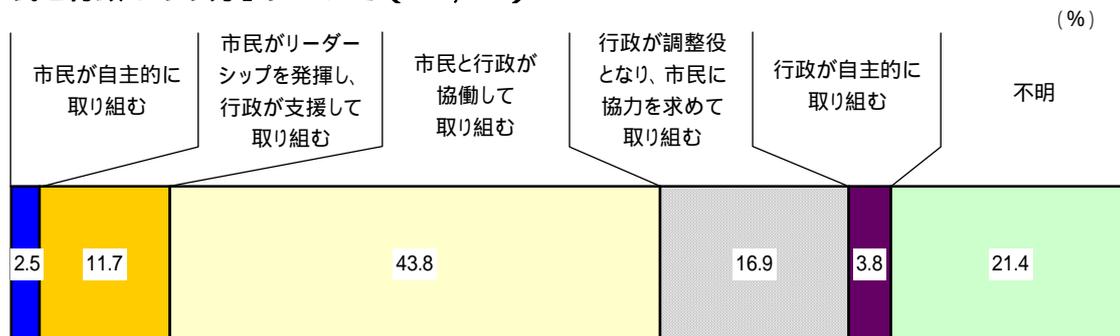
- ・ 当事者評価の重要性。
- ・ 行政のムダ使い等を止める。
- ・ ガラスばりの運営を希望します。

【その他】

- ・ 良い計画ができると思う。
- ・ 計画を町内会を通じて参加し、知ることを望む。
- ・ 本気で若い人が市政に参加すべき。
- ・ 参加する代表選出が難しい。利害関係者が公平に参加すべき。決定してからでは遅い。
- ・ 計画段階から市民参加の推進を図ることは、今や地方自治の常識。市民の義務。

6. 地域の課題の解決に向けた「市民と行政のあり方」について

「市民と行政のあり方」について (N=2,017)



「市民と行政が協働して取り組む」(43.8%)が最も回答の割合が高く、「行政が調整役となり、市民に協力を求めて取り組む」(16.9%)、「市民がリーダーシップを発揮し、行政が支援して取り組む」(11.7%)が続いている。このことから、市民と行政の何らかの協力・協働関係が必要と考えている面が伺える。

「市民と行政のあり方」について (属性別)

		市民が自主的に取り組む	市民と行政が協働して取り組む	行政が調整役となり、市民に協力を求めて取り組む	行政が自主的に取り組む	不明
全体 (N=2,017)		2.5	43.8	16.9	3.8	21.4
年齢	15～19歳 (N=65)	1.5	21.5	43.1	20.0	12.3
	20～24歳 (N=60)	3.3	15.0	50.0	18.3	10.0
	25～29歳 (N=66)	4.5	13.6	37.9	18.2	12.1
	30～34歳 (N=106)	1.9	10.4	48.1	31.1	4.7
	35～39歳 (N=105)	1.0	15.2	52.4	21.0	6.7
	40～44歳 (N=143)	2.1	14.0	42.0	23.8	12.6
	45～49歳 (N=109)	2.8	8.3	52.3	22.0	10.1
	50～54歳 (N=106)	0.9	15.1	50.0	17.9	14.2
	55～59歳 (N=173)	1.7	15.6	49.1	17.9	12.7
	60～64歳 (N=193)	3.6	19.2	44.0	16.6	13.0
	65～69歳 (N=171)	1.2	12.3	44.4	14.0	25.1
70～74歳 (N=247)	2.4	12.1	43.7	11.7	25.1	
75～79歳 (N=147)	3.4	2.0	49.0	15.6	28.6	
80歳以上 (N=273)	4.4	4.0	34.8	11.0	42.5	
居住年数	生まれてからずっと (N=140)	1.4	11.4	44.3	19.3	20.7
	1年未満 (N=55)	1.8	7.3	58.2	9.1	14.5
	1年以上3年未満 (N=99)	2.0	12.1	51.5	20.2	11.1
	3年以上5年未満 (N=107)	3.7	13.1	44.9	15.9	15.0
	5年以上10年未満 (N=191)	2.6	16.8	42.9	17.8	16.8
	10年以上20年未満 (N=335)	2.4	12.8	46.6	21.8	13.1
	20年以上 (N=1,026)	2.7	11.0	43.6	15.6	23.5
居住地区	相原 (N=72)	2.8	9.7	44.4	12.5	23.6
	小山 (N=77)	5.2	13.0	39.0	22.1	19.5
	小山田 (N=57)	5.3	15.8	43.9	17.5	14.0
	小野路 (N=37)	2.7	16.2	29.7	13.5	27.0
	鶴川 (N=303)	2.0	10.9	47.9	18.2	16.8
	三輪 (N=54)	1.9	9.3	38.9	16.7	25.9
	忠生 (N=238)	2.9	8.0	46.2	19.3	21.4
	玉川学園 (N=168)	2.4	10.1	52.4	18.5	12.5
	町田 (N=318)	1.3	11.6	44.3	20.1	20.4
	成瀬 (N=251)	2.0	13.9	48.6	19.1	13.5
	南町田 (N=312)	3.5	15.4	42.6	11.2	22.4

【太字】は全体数値より5ポイント以上高いもの
注)各属性における不明分はカウントしていない

「市民と行政が協働して取り組む」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「35～39歳」(52.4%)や「45～49歳」(52.3%)、居住年数別では、「1年未満」(58.2%)、居住地区別では、「玉川学園」(52.4%)となっている。また、「行政が調整役となり、市民に協力を求めて取り組む」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「30～34歳」(31.1%)、居住地区別では、「小山」(22.1%)となっている。このほか、「市民がリーダーシップを発揮し、行政が支援して取り組む」と回答している割合が高いのは、年齢別では、「15～19歳」(21.5%)や「60～64歳」(19.2%)となっている。

6. 地域の課題の解決に向けた「市民と行政のあり方」について、各選択肢を選んだ理由

「1. 市民が自主的に取り組む」と回答した主な理由（抽出抜粋）

- ・ 行政は忙しいから。
- ・ 今の町田市のままでは、信用できないから。
- ・ それが理想だと思うから。
- ・ ギブアンドテイクの持ちつ持たれつで精神で歩んで行きたい。
- ・ 地域の市会議員と意見を交換したり、自治会の話し合いで物事を判断し、市政に具申する。
- ・ 市を発展させるためにも、市民も行政と一体化して、素晴らしい市にしていきたい。
- ・ 自由な発想で、制限なく取り組めると思うから。
- ・ 市民が自主的に取り組むもの、協力して取り組むもの、行政のみが取り組むもの、目的によって異なると思います。
- ・ もっと人を見つけて欲しい。背のびばかりしてもいけないと思う。他の町、市からほめてもらおうとか、「で一番になろう」とか、他人の評価ばかり気にして、自分を見失っているのではと思う。
- ・ 町田市民が納得出来る解決案に、行政がサポートするべきだと考えるため。

「2. 市民がリーダーシップを発揮し、行政が支援して取り組む」と回答した主な理由（抽出抜粋）

- ・ 地域の問題は、地域が主体的でないとは解決しない。
- ・ 市民による現場感覚の問題意識と、行政によるものにずれを感じるため。
- ・ 課題の性質にもよるが、町田市には、物をよく考え解決する能力のある、質の高い市民が多いように思います。
- ・ まず、個人が一人ずつ問題意識を持つ事が大事だと思うので。
- ・ 市民の声をよりよく反映するため、行政主導ではなく、市民がまず行動する方が良い。
- ・ 市民中心でやってほしいが、市民だけでは難しい点もあるから。

- ・ 市民の意見を尊重しつつ、足りない部分を行政が補ったほうが、解決が速いと思うから。
- ・ 地域に住む者だからこそ、わかること、問題があると思うので、机上の論理を避けるように。
- ・ 地域の個々の課題は、行政では対応しきれない。権限があやふやだと、決定や進行に時間がとられすぎる。
- ・ 課題を抱えている人が解決するのは当然。行政は、つまらないことで足を引っばらないで支援してほしい。
- ・ 行政が主体になってするのは大変でしょうから、あくまでもサポート役に回してほしい。
- ・ 市民だけで行うよりも、行政が支援した方が、活動範囲も広げやすいし、資金的な問題も解決できるから。
- ・ 市民の個人レベルでは、大きな課題をすばやく解決できない。行政の支援により、大きく動かすことができる。
- ・ 地域の課題といっても、公共性のあるものかによっては違うと思う。
- ・ 市民が行政を引っばる程の気持ちがないと、行政と協働できない。
- ・ 市議会議員の質をあげて、人数も増やしてもらって、市民の声をもっと行政に伝える役割をもってもらいたい。私達の声が全く行政に伝わらない。

「3. 市民と行政が協働して取り組む」と回答した主な理由（抽出抜粋）

- ・ 互いに言いたいことが言える、風通しの良い関係が望ましいと思う。
- ・ 市民だけでも、行政だけでもだめ。両方でやらなければ。
- ・ リーダーシップは課題により違うと思いますが、重要な時は協働して解決すること。
- ・ 互いにリーダーシップを図りつつも、結果として互いに協働となるべき。
- ・ 各自の利益を追求することに終わらないためにも、目的や目標、目標達成のための方法を明確にし、情報は常に公開し、様々な視点から考えて判断していくことが大切。パーフェクトな方法はないので、1つを選ぶことで優先順位を確認し、その結果に対して納得（覚悟）することも必要。マスコミのように、どっちに転んでも批判するだけではダメ。
- ・ 市民と行政が協調して、良識ある行動を行政に反映し、市政の発展に寄与したい。
- ・ 地域の課題は、そこに住む住民が一番関心を持っているので、問題解決には、住民と行政の何度も納得いく話し合いが必要だと思います。
- ・ どちらかが上になってもだめだと思う。一緒に市をつくっていくという気持ちでいるべき。
- ・ 市民の声が行政に届く様に、それを行政が扱みとり、行政で出来る、かじとり役、組織づくり等を行って、地域住民と協働して行動をしていただきたい。
- ・ 市民の意見は重要。「市民 - 行政」のコミュニケーションは重要。

- ・ 市民が提起した問題について、市が耳をかたむけて欲しい。問題解決には予算をとまなうものが多いから。
- ・ 行政の動きが、民意を尊重していないところも見受けられる。
- ・ 「市民のための行政」という点を常に押さえ、市民の立場に立った行政であってほしい。市民が望んでいることを、行政の力で実現させていくという形が理想ではと思う。
- ・ 市民は各分野のプロでは決していないが、常に特別な団体ではない一般市民の声を聞く場所を積極的につくるべき。
- ・ 市民だけではダメ。(人による) 行政に全てまかせる事はできない。
- ・ 市民の意見の集約と、市の行政当局の立案の成熟がかみあう必要あり。
- ・ 地域の課題は地域で解決すべきだが、種々の制約・法律等もそこには存在する。その解決策として、行政の実際的な力が必要。
- ・ 行政でないと不可能な事項は多い。市民は、本質的に利己的な弊害を持つ。
- ・ 市民の立場からと行政の立場双方の協働によって、それぞれのできること(役割)が明確になるのではないかと思うから。
- ・ 行政の独善防止。
- ・ 政治は現場を知ることからはじまるもの。今回の調査は高く評価できます。
- ・ 「行政が自主的」でも良いのですが、それでは、少し不安な部分もあるので、半々が理想かと思いました。
- ・ 市民が自主的に取り組めるまでの地域の組織づくりや、グループの成長が必要と思います。それまでのサポートが必要であり、行政との協働が必要と思います。
- ・ いろいろな考えを一つにまとめるためには、大きな決断も場面によっては必要となる。市民の意見も取り入れつつ、計画を進めることはもちろんであるが、市民が選んだ市議員の機能も、しっかり果たしてもらいつつ、最終的に多くの人々が納得できる運営に努めてもらいたい。

「4. 行政が調整役となり、市民に協力を求めて取り組む」と回答した主な理由(抽出抜粋)

- ・ 行政がしっかりやってくれたら、市民は協力できる。
- ・ 市民の自主性も大事と思うが、やはり色々な専門的技術やリーダーシップが必要な場面が多いと思うので、行政がリーダーシップをとって市民が協力していく形の方が、解決がスムーズと思うため。
- ・ 市民は常に多忙なため、行政が主体となり行動を起す方が良いように思うから。
- ・ 市政を行う人を自分達が選んだ訳だから、その方向で協力するのが市民と思う。
- ・ 専門的な知識のある行政がリーダーになり、市民を引っ張っていてもらいたい。
- ・ まとめ役として行政が市民を活動しやすいように導いていかないと、なかなか市民側もイメージがわからないと思う。
- ・ 課題にもよるが、現状では行政的な課題が多いと思われる。
- ・ 市民が望む事を取り組み、調整役となるのが行政ではないでしょうか。

- ・ 市民がリーダーシップを取ったら、行政がやりにくくなるのではないのでしょうか？行政が主となり、市民が協力する方が良い。
- ・ 烏合の衆ではタイムアウト。行政的見地から方向を示して、より合理的な策を求めるべき。
- ・ 市民同士では、解決できないことが多いと思うので、行政側から働きかけが必要と思う。
- ・ 行政が調整役にならないと、市民からの取り組みは難しい。
- ・ 行政という大きな組織があって、市民は「協力」を自覚しなければならない。
- ・ 市民からリーダーを出してまでグループをつくるのは、困難のように思い、行政が調整役をやって頂けると、事が運びやすく思う。
- ・ 私の町内は全然交流がないので、市が呼びかければついて行くという考えです。
- ・ どのように取り組んでいいのかわからないので、行政の方から何か調整してもらいたい。
- ・ 市民といっても様々であり、少数グループによる利益誘導があってはならない。枠組は行政の仕事かと思うが、テーマによっては逆もあり得る。
- ・ 首長は机よりはなれて、ヒマがあったら、町中をかけ廻り（市長選と同様）税を払っている市民の声を（真の）聴くようにして行政に生かす。
- ・ すべて行政に任せる態度は良くない。問題提起は、行政でも、市民でもよい。行政は調整役がふさわしい。

「5. 行政が自主的に取り組む」と回答した主な理由（抽出抜粋）

- ・ 地域の大きな課題は、行政はわかっているはず。小さな意見などは無視してもよい。行政は、大きな防犯とかゴミ問題等に特化すべき。
- ・ 市民の意見も大切だが、行政がリーダーシップをとるべき。
- ・ 行政が主体でやるべきだが、機能しないのなら、職員を民間と入れ換える事も考えるべきだ。職員に危機感を持ってほしい。
- ・ 市民が税金を払っているので、少しは行政に役立つ事をしてもらいたい。今のままでは税金のむだ使いだ。
- ・ 福島県矢祭町のように、まず行政が財政を圧縮し、見本を示す。さすれば、市民も引き締まる。
- ・ 市民のため、行政自ら積極性を必要とするから。
- ・ 本当は市民と行政が協力しあうのが1番良いと思うが、この時代は、働いている人が多く、協力する人が少ないと思う。
- ・ 地域の問題は、行政が主体にならないと、みんな市民個人は責任を持ちたくないし、それがストレスになる人もできて、前に進まなくなるから。
- ・ 課題の内容にもよるが、一般的には市民には荷が重い。市民からは意見・希望聴取程度になる。
- ・ 町田市は行政が良くない。しっかりしてほしい。
- ・ 行政がしっかり素案をたて、市民にきっちり監督してもらおう。

資 料 編

資料 1 調査票

アンケート調査へのご協力をお願い

日ごろは市政の推進にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

地方分権時代を迎え、「自己決定・自己責任」に基づくまちづくりが求められる中、現在、町田市では、「町田市自治基本条例検討委員会」を立ち上げ、市民、地域の組織や団体、事業者、行政などの望まれる役割や、その役割を担うための町田市における基本ルールとして「町田市自治基本条例」の策定の可能性について検討を進めています。

調査の対象として、市内にお住まいの5,000人の方を無作為に選びましたところ、あなたに回答をお願いすることになりました。お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしませんので、お考えのままをご記入ください。

お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らず、**9月14日(水)までに**ご投函ください。

2005年(平成17年)9月

町田市長 寺田和雄

ご記入にあたってのお願い

1. 封筒の宛名に記載されたご本人がご回答ください。
2. 回答は、あてはまる数字を選び、その数字を 印で囲んでください。(一部、数字などを記入していただく設問もあります)
 - ・ 「数字に 印を1つ」など、回答が限られている質問では、あなたがもっともよくあてはまるとお考えの回答を選び、 印で囲んでください。
 - ・ 回答に迷う場合は、あなたのお気持ち、お考えにできるだけ近いものを選ぶようにしてください。
3. この調査に関するご質問、お問い合わせは、下記へお願いいたします。

【ご質問・お問い合わせ先】

町田市企画部企画調整課(自治基本条例担当) 電話042-724-2103

[月曜日～金曜日(祝祭日を除く) 8:30～12:00、13:00～17:00]

まず、あなたの「お住まいの地域（自治会や小中学校校区など）」についてお答えください

1 お住まいの地域における様々な活動に関するあなた自身の状況、意志、重要性の認識と望まれる活動主体についておたずねします。

【回答にあたってのお願い】

- ◆ ~ までの設問(「地域の高齢者の生活を支援する」など)について、あなた自身が活動されているかどうかを、「A 活動」の中から1つ選び、印を付けてください。
- ◆ 「A 活動」で「1 している」を選んだ方は、続いて「B 活動主体」「C 活動意志」「D 重要性」「E 望まれる活動主体」について、あてはまる数字に、1つ 印を付けてください。
- ◆ 「A 活動」で「2 していない」を選んだ方は、「C 活動意志」「D 重要性」「E 望まれる活動主体」について、あてはまる数字に、1つ 印を付けてください(「B 活動主体」はお答えいただく必要はありません)。

設 問		A 活動		B 活動主体					C 活動意志			D 重要性				E 望まれる活動主体				
		1 している	2 していない	1 個人	2 町内会・自治会	3 身近な組織や団体	4 地域を越えた組織や団体	5 事業者	1 したい	2 したくない	3 どちらともいえない	1 最重要	2 重要	3 さほど重要ではない	4 重要ではない	1 個人	2 町内会・自治会	3 身近な組織や団体	4 地域を越えた組織や団体	5 行政
地域福祉	地域の高齢者の生活を支援する	1		1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5
		2																		
	障がい者の自立生活を支援する	1		1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5
		2																		
	高齢者・障がい者施設で活動する	1		1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5
		2																		

設 問		A 活動		B 活動主体					C 活動意志			D 重要性				E 望まれる活動主体				
		1 している	2 していない	1 個人	2 町内会・自治会	3 地域の仲間や身近な組織	4 地域を越えた組織や団体	5 事業者	1 したい	2 したくない	3 どちらともいえない	1 最重要	2 重要	3 さほど重要ではない	4 重要ではない	1 個人	2 町内会・自治会	3 地域の仲間や身近な組織	4 地域を越えた組織や団体	5 行政
防犯・防災	防犯パトロール活動をする	1	→	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5
		2	→																	
	災害に備えた活動をする	1	→	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5
		2	→																	
	災害地へ支援活動をする	1	→	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5
		2	→																	
環境	地域を美しくする活動をする	1	→	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5
		2	→																	
	迷惑行為を防ぐ活動をする	1	→	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5
2		→																		
	地域の緑化活動をする	1	→	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5
		2	→																	

設問		A 活動		B 活動主体					C 活動意志			D 重要性				E 望まれる活動主体				
		1 している	2 していない	1 個人	2 町内会・自治会	3 地域の仲間や身近な組織	4 地域を越えた組織や団体	5 事業者	1 したい	2 したくない	3 どちらともいえない	1 最重要	2 重要	3 さほど重要ではない	4 重要ではない	1 個人	2 町内会・自治会	3 地域の仲間や身近な組織	4 地域を越えた組織や団体	5 行政
子どもの健全育成	子どもの健全な育成を図る活動をする	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	子どもの能力を伸ばす活動をする	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	子育て活動をする	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5
文化・スポーツ	文化や趣味の活動をする	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	スポーツ活動をする	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	文化やスポーツができる環境をつくる	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5
その他		1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5

上記の設問以外で事例がありましたら、その他の欄にお書きください。

2 地域の課題を解決するために、市民同士、あるいは地域の組織や団体と市民との間で協力しあえるようなルールづくりの重要性、必要性についておたずねします。

(1) ルールづくりの重要性について、どのように考えますか？(数字に 印を1つ)

1. 重要である
2. どちらかといえば重要である
3. わからない
4. どちらかといえば重要ではない
5. 重要ではない

(選択した理由)

(2) ルールづくりの検討の必要性について、どのように考えますか？(数字に 印を1つ)

1. 検討が必要である
2. どちらかといえば検討が必要である
3. わからない
4. どちらかといえば検討は必要ではない
5. 検討は必要ではない

(選択した理由)

ここからは、「お住まいの地域」から「町田市全体」へ目を転じてお答えください

3 町田市に対する関心や、市が行っている市民参加の機会に対する参画状況などについておたずねします。

(1) 現在、広報まちだや町田市ホームページ、あるいは町田市に関する新聞情報をご覧になっていますか？また、今後はどうしたいと思いますか？
あてはまる数字に、それぞれ1つ 印を付けてください。

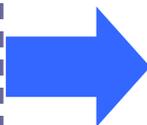
	現状			今後の意向		
	1 定期的に 読んでいる	2 たまに 読んでいる	3 あまり 読まない	1 定期的 に読もう と思う	2 たまに は読もう と思う	3 あまり 読まない だろう と思う
広報まちだ	1	2	3	1	2	3
町田市ホームページ	1	2	3	1	2	3
町田市に関する新聞情報	1	2	3	1	2	3

今後の意向において「3 . あまり読まないだろうと思っている」と回答した方は、その理由をお書きください。

(2) 町田市が主催する公聴会やシンポジウム、市民懇談会などへの参加経験はありますか？ また、今後はどうしたいと思いますか？
あてはまる数字に、それぞれ1つ 印を付けてください。

参加経験の有無

- 1. ほとんど参加するようにしている
- 2. 関心のあるテーマに参加している
- 3. あまり参加していない
- 4. 参加したことがない



今後の意向

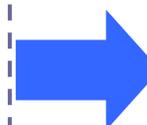
- 1. 積極的に参加したい
- 2. 関心のあるテーマに参加したい
- 3. あまり参加したくない
- 4. 参加したくない

✓ 今後の意向において「4. 参加したくない」と回答した方は、その理由をお書きください。

(3) 今までに、町田市に対する意見や要望の提出・提案をしたことがありますか？ また、今後はどうしたいと思いますか？
あてはまる数字に、それぞれ1つ 印を付けてください。

提出・提案の有無

- 1. 提出・提案したことがある
- 2. 意見や要望はあるが提出・提案したことがない
- 3. 特に意見や要望がないので提出・提案したことはない



今後の意向

- 1. 意見や要望があれば積極的に提出・提案していきたい
- 2. どちらかといえば、意見や要望があっても提出・提案はしない
- 3. 特に意見や要望がないので提出・提案はしない

✓ 今後の意向において「3. 特に意見や要望がないので提出・提案はしない」と回答した方は、その理由をお書きください。

4 次の A～K の各分野について、主体的に活動すべきであると考えられる活動主体に、上位 3 つまでの順位（1・2・3）をお書きください。

非営利組織...サークルや町内会・自治会、ボランティア、非営利活動法人（NPO法人）など、営利を目的としない集団、組織、団体のことをいいます。
 協働...共通の目的を持つ、個人、非営利組織、事業者、行政などが、お互いの役割や責任を明確にし、対等な関係で連携・協力することをいいます。

分野	活動主体	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		個人や地域の仲間	個人や地域の協働と 非営利組織の仲間と	個人や地域の協働と 事業者の仲間と	個人や地域の協働と 行政の仲間と	非営利組織	非営利組織の協働と 事業者の協働と	非営利組織と 行政の協働と	事業者	事業者と 行政の協働	行政
	(記入例) まちづくり	3	2		1						
A	産業・観光（地域産業振興、起業など）										
B	都市基盤（道路、交通、上下水道など）										
C 1	自然環境（緑地保全、野生動植物の保護など）										
C 2	生活環境（大気汚染、騒音など）										
C 3	地球環境（地球温暖化対策、海洋汚染など）										
D	防犯・防災（防犯パトロール、災害への備えなど）										
E	保健・医療（健康づくり、医療機関など）										
F	福祉（介護、生活支援など）										
G	生涯学習（文化・スポーツなど）										
H	子育て（育児、保育、学校教育など）										
I	人権問題（男女共同参画など）										
J	消費者保護活動										
K	国際交流										

あなたは、一緒に暮らしている次のようなご家族がいらっしゃいますか？ただし、お子さんについては、ご兄弟やお孫さんではなく、あなたのお子さん（配偶者の子を含む）についてお答えください。（印はいくつでも）

- 1．乳幼児（3歳未満の子ども）
- 2．未就学児（3歳以上小学校入学前の子ども）
- 3．小学生
- 4．中学生
- 5．介護を必要とする方
- 6．介護を必要としない65歳以上の方
- 7．1～6にあてはまるような家族はいない

あなたは、町田市にお住まいになって何年になりますか？（印は1つ）

- | | |
|-------------|--------------|
| 1．生まれてからずっと | 5．5年以上10年未満 |
| 2．1年未満 | 6．10年以上20年未満 |
| 3．1年以上3年未満 | 7．20年以上 |
| 4．3年以上5年未満 | |

あなたが現在お住まいの町丁名をお書きください

町 丁目

あなたの出身地は、どちらですか？

都道府県 市区町村

上記以外の方は、国名、地域などをお書きください。

あなたのお住まいの形態はどれですか？（印は1つ）

- 1．持ち家一戸建て
- 2．持ち家共同住宅（分譲マンションなど）
- 3．民間の賃貸一戸建て
- 4．民間の賃貸共同住宅（民間アパート・マンションなど）
- 5．公的賃貸住宅（都市再生機構（旧公団）・公社・都営・市営）
- 6．寮・社宅・官舎
- 7．借間
- 8．その他（）

あなたは一日のうち、ご自宅またはご自宅の周辺で多くの時間を過ごしますか？あてはまる数字に、1つ印を付けてください。また、「1. はい」を選んだ方は、過ごす時間もお書きください。

1. はい 2. いいえ

過ごす時間

→ 1日あたりだいたい 時間程度

アンケートは以上です。集計結果は「広報まちだ」や市のホームページで公表する予定です。

ご協力ありがとうございました。

調査票は、同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らず、9月14日(水)までにご投函ください。

資料 2 単純集計

1. 住まいの地域における様々な活動に関する状況、意志、重要性の認識と望まれる活動主体について

A. 活動

		合計	している	していない	不明
地域福祉	地域の高齢者の生活を支援する	2017	175	1578	264
		100.0	8.7	78.2	13.1
	障がい者の自立生活を支援する	2017	105	1537	375
		100.0	5.2	76.2	18.6
高齢者・障がい者施設で活動する	2017	93	1565	359	
	100.0	4.6	77.6	17.8	
防犯・防災	防犯パトロール活動をする	2017	227	1540	250
		100.0	11.3	76.4	12.4
	災害に備えた活動をする	2017	259	1459	299
		100.0	12.8	72.3	14.8
災害地へ支援活動をする	2017	169	1541	307	
	100.0	8.4	76.4	15.2	
環境	地域を美しくする活動をする	2017	421	1311	285
		100.0	20.9	65.0	14.1
	迷惑行為を防ぐ活動をする	2017	131	1591	295
		100.0	6.5	78.9	14.6
地域の緑化活動をする	2017	270	1462	285	
	100.0	13.4	72.5	14.1	
子ども育成	子どもの健全な育成を図る活動をする	2017	238	1507	272
		100.0	11.8	74.7	13.5
	子どもの能力を伸ばす活動をする	2017	209	1494	314
		100.0	10.4	74.1	15.6
子育て活動をする	2017	228	1472	317	
	100.0	11.3	73.0	15.7	
文化・スポーツ	文化や趣味の活動をする	2017	602	1121	294
		100.0	29.8	55.6	14.6
	スポーツ活動をする	2017	456	1261	300
		100.0	22.6	62.5	14.9
文化やスポーツができる環境をつくる	2017	141	1564	312	
	100.0	7.0	77.5	15.5	

各項目上段は回答者数(人)、下段は回答割合(%)

B. 活動主体

		合計	個人	町内会・自治会	地域の仲間や身近な組織	地域を越えた組織や団体	事業者	不明
地域福祉	地域の高齢者の生活を支援する	175	34	47	34	30	21	9
		100.0	19.4	26.9	19.4	17.1	12.0	5.1
	障がい者の自立生活を支援する	105	28	10	17	24	21	5
		100.0	26.7	9.5	16.2	22.9	20.0	4.8
	高齢者・障がい者施設で活動する	93	14	8	21	28	16	6
		100.0	15.1	8.6	22.6	30.1	17.2	6.5
防犯・防災	防犯パトロール活動をする	227	13	152	43	6	2	11
		100.0	5.7	67.0	18.9	2.6	0.9	4.8
	災害に備えた活動をする	259	101	107	21	13	9	8
		100.0	39.0	41.3	8.1	5.0	3.5	3.1
	災害地へ支援活動をする	169	82	21	13	38	8	7
		100.0	48.5	12.4	7.7	22.5	4.7	4.1
環境	地域を美しくする活動をする	421	147	201	49	7	2	15
		100.0	34.9	47.7	11.6	1.7	0.5	3.6
	迷惑行為を防ぐ活動をする	131	54	45	19	5	1	7
		100.0	41.2	34.4	14.5	3.8	0.8	5.3
	地域の緑化活動をする	270	109	98	40	9	3	11
		100.0	40.4	36.3	14.8	3.3	1.1	4.1
健全子どもの育成	子どもの健全な育成を図る活動をする	238	86	25	75	35	13	4
		100.0	36.1	10.5	31.5	14.7	5.5	1.7
	子どもの能力を伸ばす活動をする	209	120	12	31	26	12	8
		100.0	57.4	5.7	14.8	12.4	5.7	3.8
	子育て活動をする	228	144	13	33	23	7	8
		100.0	63.2	5.7	14.5	10.1	3.1	3.5
文化・スポーツ	文化や趣味の活動をする	602	319	32	128	78	7	38
		100.0	53.0	5.3	21.3	13.0	1.2	6.3
	スポーツ活動をする	456	233	22	119	46	12	24
		100.0	51.1	4.8	26.1	10.1	2.6	5.3
	文化やスポーツができる環境をつくる	141	25	21	53	23	7	12
		100.0	17.7	14.9	37.6	16.3	5.0	8.5

各項目上段は回答者数(人)、下段は回答割合(%)

C. 活動意志

		合計	したい	したくない	どちらともいえない	不明
地域福祉	地域の高齢者の生活を支援する	2017	449	190	997	381
		100.0	22.3	9.4	49.4	18.9
	障がい者の自立生活を支援する	2017	336	243	950	488
		100.0	16.7	12.0	47.1	24.2
	高齢者・障がい者施設で活動する	2017	304	308	941	464
		100.0	15.1	15.3	46.7	23.0
防犯・防災	防犯パトロール活動をする	2017	423	306	911	377
		100.0	21.0	15.2	45.2	18.7
	災害に備えた活動をする	2017	678	128	791	420
		100.0	33.6	6.3	39.2	20.8
	災害地へ支援活動をする	2017	556	167	882	412
		100.0	27.6	8.3	43.7	20.4
環境	地域を美しくする活動をする	2017	798	106	721	392
		100.0	39.6	5.3	35.7	19.4
	迷惑行為を防ぐ活動をする	2017	407	272	933	405
		100.0	20.2	13.5	46.3	20.1
	地域の緑化活動をする	2017	697	148	775	397
		100.0	34.6	7.3	38.4	19.7
健全な子どもの育成	子どもの健全な育成を図る活動をする	2017	571	229	831	386
		100.0	28.3	11.4	41.2	19.1
	子どもの能力を伸ばす活動をする	2017	538	247	804	428
		100.0	26.7	12.2	39.9	21.2
	子育て活動をする	2017	474	290	820	433
		100.0	23.5	14.4	40.7	21.5
文化・スポーツ	文化や趣味の活動をする	2017	951	137	518	411
		100.0	47.1	6.8	25.7	20.4
	スポーツ活動をする	2017	775	269	565	408
		100.0	38.4	13.3	28.0	20.2
	文化やスポーツができる環境をつくる	2017	568	211	809	429
		100.0	28.2	10.5	40.1	21.3

各項目上段は回答者数(人)、下段は回答割合(%)

D . 重要性

		合計	最重要	重要	さほど重要ではない	重要ではない	不明
地域福祉	地域の高齢者の生活を支援する	2017	135	1233	226	29	394
		100.0	6.7	61.1	11.2	1.4	19.5
	障がい者の自立生活を支援する	2017	119	1172	206	23	497
		100.0	5.9	58.1	10.2	1.1	24.6
	高齢者・障がい者施設で活動する	2017	104	1099	293	35	486
		100.0	5.2	54.5	14.5	1.7	24.1
防犯・防災	防犯パトロール活動をする	2017	211	1184	218	16	388
		100.0	10.5	58.7	10.8	0.8	19.2
	災害に備えた活動をする	2017	355	1130	96	10	426
		100.0	17.6	56.0	4.8	0.5	21.1
	災害地へ支援活動をする	2017	209	1207	159	16	426
		100.0	10.4	59.8	7.9	0.8	21.1
環境	地域を美しくする活動をする	2017	100	1146	359	22	390
		100.0	5.0	56.8	17.8	1.1	19.3
	迷惑行為を防ぐ活動をする	2017	169	1150	270	19	409
		100.0	8.4	57.0	13.4	0.9	20.3
	地域の緑化活動をする	2017	115	1038	431	40	393
		100.0	5.7	51.5	21.4	2.0	19.5
子ども健全育成の	子どもの健全な育成を図る活動をする	2017	335	1101	165	28	388
		100.0	16.6	54.6	8.2	1.4	19.2
	子どもの能力を伸ばす活動をする	2017	238	985	313	47	434
		100.0	11.8	48.8	15.5	2.3	21.5
	子育て活動をする	2017	286	972	270	50	439
		100.0	14.2	48.2	13.4	2.5	21.8
文化・スポーツ	文化や趣味の活動をする	2017	99	828	590	79	421
		100.0	4.9	41.1	29.3	3.9	20.9
	スポーツ活動をする	2017	83	769	642	106	417
		100.0	4.1	38.1	31.8	5.3	20.7
	文化やスポーツができる環境をつくる	2017	111	920	489	67	430
		100.0	5.5	45.6	24.2	3.3	21.3

各項目上段は回答者数(人)、下段は回答割合(%)

E . 望まれる活動主体

		合計	個人	町内会・自治会	地域の仲間や身近な組織	地域を越えた組織や団体	行政	不明
地域福祉	地域の高齢者の生活を支援する	2017	62	287	485	277	511	395
		100.0	3.1	14.2	24.0	13.7	25.3	19.6
	障がい者の自立生活を支援する	2017	60	131	315	395	621	495
		100.0	3.0	6.5	15.6	19.6	30.8	24.5
高齢者・障がい者施設で活動する	2017	77	139	347	446	522	486	
	100.0	3.8	6.9	17.2	22.1	25.9	24.1	
防犯・防災	防犯パトロール活動をする	2017	38	966	292	115	211	395
		100.0	1.9	47.9	14.5	5.7	10.5	19.6
	災害に備えた活動をする	2017	109	668	256	171	385	428
		100.0	5.4	33.1	12.7	8.5	19.1	21.2
災害地へ支援活動をする	2017	119	227	165	456	621	429	
	100.0	5.9	11.3	8.2	22.6	30.8	21.3	
環境	地域を美しくする活動をする	2017	139	830	397	95	170	386
		100.0	6.9	41.2	19.7	4.7	8.4	19.1
	迷惑行為を防ぐ活動をする	2017	74	513	265	241	508	416
		100.0	3.7	25.4	13.1	11.9	25.2	20.6
地域の緑化活動をする	2017	122	628	401	169	310	387	
	100.0	6.0	31.1	19.9	8.4	15.4	19.2	
子ども健全育成	子どもの健全な育成を図る活動をする	2017	182	265	502	295	373	400
		100.0	9.0	13.1	24.9	14.6	18.5	19.8
	子どもの能力を伸ばす活動をする	2017	346	148	440	315	326	442
		100.0	17.2	7.3	21.8	15.6	16.2	21.9
子育て活動をする	2017	383	158	492	223	318	443	
	100.0	19.0	7.8	24.4	11.1	15.8	22.0	
文化・スポーツ	文化や趣味の活動をする	2017	549	161	517	273	95	422
		100.0	27.2	8.0	25.6	13.5	4.7	20.9
	スポーツ活動をする	2017	538	157	541	253	105	423
		100.0	26.7	7.8	26.8	12.5	5.2	21.0
文化やスポーツができる環境をつくる	2017	125	164	370	297	636	425	
	100.0	6.2	8.1	18.3	14.7	31.5	21.1	

各項目上段は回答者数(人)、下段は回答割合(%)

2. ルールづくりの重要性・検討の必要性

(1) 重要性

合計	重要である	どちらかといえば重要である	わからない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	不明
2017	774	634	388	56	24	141
100.0	38.4	31.4	19.2	2.8	1.2	7.0

(2) 検討の必要性

合計	検討が必要である	どちらかといえば検討が必要である	わからない	どちらかといえば検討は必要ではない	検討は必要ではない	不明
2017	829	492	433	38	36	189
100.0	41.1	24.4	21.5	1.9	1.8	9.4

3. 町田市に対する関心や市が行っている市民参加の機会に対する参画状況

(1) 広報まちだや町田市ホームページ、町田市に関する新聞情報の現在の利用状況と今後の意向

	現状					今後の意向				
	合計	定期的に読んでいる	たまに読んでいる	あまり読まない	不明	合計	思っているように読む	たまたまに読む	あまり読んでいない	不明
広報まちだ	2017	1,147	538	247	85	2017	1,221	448	130	218
	100.0	56.9	26.7	12.2	4.2	100.0	60.5	22.2	6.4	10.8
町田市ホームページ	2017	191	349	1,020	457	2017	329	647	548	493
	100.0	9.5	17.3	50.6	22.7	100.0	16.3	32.1	27.2	24.4
町田市に関する新聞情報	2017	564	731	420	302	2017	717	705	212	383
	100.0	28.0	36.2	20.8	15.0	100.0	35.5	35.0	10.5	19.0

各項目上段は回答者数(人)、下段は回答割合(%)

(2) 町田市が主催する公聴会やシンポジウム、市民懇談会などへの参加経験の有無と今後の意向

参加経験						今後の意向					
合計	ほとんど参加している	参加心のあるテーマに	あまり参加していない	参加したことがない	不明	合計	積極的に参加したい	参加心のあるテーマに	あまり参加したくない	参加したくない	不明
2017	12	221	316	1,392	76	2017	49	1,212	384	268	104
100.0	0.6	11.0	15.7	69.0	3.8	100.0	2.4	60.1	19.0	13.3	5.2

(3) 町田市に対する意見や要望の提出・提案の有無と今後の意向

提出・提案の有無					今後の意向				
合計	提出・提案したことがある	意見や要望はあるが、	特に意見や要望がないので、	不明	合計	意見や要望があれば、積極的に	がどちらかといえれば、意見や要望	特に意見や要望がないので、	不明
2017	207	891	820	99	2017	745	859	276	137
100.0	10.3	44.2	40.7	4.9	100.0	36.9	42.6	13.7	6.8

各項目上段は回答者数(人)、下段は回答割合(%)

4. 各項目における主体的に活動すべきと考えられる活動主体

(人)

分野		活動主体										
		1 個人や地域の仲間	2 非個人や地域の仲間と	3 事業者や地域の仲間と	4 行政の個人や地域の仲間と	5 非営利組織	6 事業者の組織と	7 行政の非営利組織と	8 事業者	9 事業者と行政の協働	10 行政	
A	産業・観光 (地域産業振興、起業など)	1位	23	13	50	135	19	42	71	182	411	419
		2位	25	74	96	113	26	107	126	242	390	128
		3位	108	78	149	131	44	110	132	258	131	167
B	都市基盤 (道路、交通、上下水道など)	1位	9	9	6	86	8	8	36	25	107	1141
		2位	13	26	24	138	30	30	146	137	717	104
		3位	42	48	64	142	49	65	201	500	157	56
C1	自然環境 (緑地保全、野生動植物の保護など)	1位	68	75	19	199	94	16	211	9	65	668
		2位	83	165	57	213	141	83	282	57	192	112
		3位	201	195	75	226	159	83	136	97	54	134
C2	生活環境 (大気汚染、騒音など)	1位	77	20	19	127	21	8	62	65	126	897
		2位	51	86	51	171	52	35	202	179	413	133
		3位	154	105	94	189	95	66	155	229	158	98
C3	地球環境 (地球温暖化対策、海洋汚染など)	1位	70	23	13	106	28	8	85	72	132	866
		2位	60	68	45	120	69	56	208	189	426	118
		3位	150	88	84	173	109	75	172	216	146	125
D	防犯・防災 (防犯パトロール、災害への備えなど)	1位	278	104	19	354	39	5	65	2	27	553
		2位	184	312	92	370	62	22	142	19	74	141
		3位	403	249	94	238	85	17	88	36	31	133
E	保健・医療 (健康づくり、医療機関など)	1位	71	18	20	137	14	6	67	39	143	901
		2位	61	89	68	159	60	57	191	148	412	119
		3位	169	128	91	178	97	72	155	226	128	86
F	福祉 (介護、生活支援など)	1位	58	36	22	127	43	16	117	15	113	881
		2位	54	116	75	172	116	77	255	101	327	91
		3位	145	184	87	217	138	84	167	157	104	85
G	生涯学習 (文化・スポーツなど)	1位	350	101	44	272	92	29	123	35	76	283
		2位	133	354	138	226	120	56	141	42	81	67
		3位	301	209	146	197	110	48	93	62	33	125
H	子育て (育児、保育、学校教育など)	1位	330	51	15	219	26	3	86	11	55	618
		2位	112	216	95	290	93	30	167	38	186	138
		3位	266	188	102	242	92	42	112	96	71	139
I	人権問題 (男女共同参画など)	1位	89	37	11	146	85	12	123	26	70	768
		2位	87	131	44	190	147	50	275	77	202	93
		3位	184	165	59	200	166	40	144	110	70	132
J	消費者保護活動	1位	69	60	20	124	120	29	128	48	136	651
		2位	35	111	73	154	138	85	240	112	261	127
		3位	136	119	93	169	143	81	169	164	104	129
K	国際交流	1位	121	102	21	139	198	21	186	10	60	534
		2位	83	206	51	172	221	73	260	35	126	105
		3位	225	211	68	183	168	43	153	85	49	120

太字は、それぞれ、各順位でもっとも多かった項目(活動主体)

5. 「行政の役割」と「市民の役割」

行政の役割						市民の役割					
1 情報公開をする	2 市民が提案できる場をつくる	3 含などの町内会（自治会）や団地管理組などの活性化策を実施する	4 の各種「3」を除外する 各種支援を実施する 非営利組織活動へ	5 民参加の市の計画をつくる段階からの市	6 その他	7 市政に関する情報の収集を行う	8 意見交換の場へ参加する 公聴会や懇談会など、市主催の	9 合などを通した行政とのコミュニケーションを図る 町内会（自治会）、団地管理組	10 の推進を図る 「9」を除外する 非営利組織活動	11 する市の計画をつくる段階から参加	12 その他
1,142	890	491	256	725	52	624	612	768	180	563	47
56.6	44.1	24.3	12.7	35.9	2.6	30.9	30.3	38.1	8.9	27.9	2.3

6. 地域の課題の解決に向けた「市民と行政」のあり方

合計	1 組む 市民が自主的に取り	2 して市民がリーダーシップを発揮し、行政が支援する	3 取り組む 市民と行政が協働して	4 取り組む 市民が調整役となて	5 組む 行政が自主的に取り	不明
2017	51	235	883	340	76	432
100.0	2.5	11.7	43.8	16.9	3.8	21.4

各項目上段は回答者数(人)、下段は回答割合(%)

回答者の属性

性別

合計	男性	女性	不明
2017	908	1038	71
100.0	45.0	51.5	3.5

年齢

合計	15歳	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	75歳	80歳以上	不明
2017	65	60	66	106	105	143	109	106	173	193	171	247	147	273	53
100.0	3.2	3.0	3.3	5.3	5.2	7.1	5.4	5.3	8.6	9.6	8.5	12.2	7.3	13.5	2.6

就業状況

合計	常勤	非常勤	自営業、農業、林業、漁業等の	商業、工業、サービス業、その他自由業等の自営業	主婦、主夫（家事専業）	予備校生・短大生・大学生・高専生・専門学校生	無職・その他	不明
2017	455	277	13	95	406	96	583	92
100.0	22.6	13.7	0.6	4.7	20.1	4.8	28.9	4.6

婚姻の有無

合計	結婚している	結婚していない	離・死別した	不明
2017	1406	289	246	76
100.0	69.7	14.3	12.2	3.8

各項目上段は回答者数(人)、下段は回答割合(%)

家族構成

合計	単身	夫婦のみ	二世帯世帯 (自分と親)	二世帯世帯 (自分と子ども)	三世帯世帯 (自分と子どもと孫)	三世帯世帯 (親と子どもと孫)	三世帯世帯 (祖父母と親と自分)	その他	不明
2017	145	586	213	678	122	88	38	85	62
100.0	7.2	29.1	10.6	33.6	6.0	4.4	1.9	4.2	3.1

同居家族

乳幼児	未就学児	小学生	中学生	介護を必要とする方	65歳以上の方	介護を必要としない方	16歳以上65歳未満	その他
75	97	154	123	130	364	1025	0	
3.7	4.8	7.6	6.1	6.4	18.0	50.8	0.0	

居住年数

合計	ずっと 生まれてから	1年未満	3年未満	5年未満	10年未満	15年以上	20年以上	20年以上	不明
2017	140	55	99	107	191	335	1026	64	
100.0	6.9	2.7	4.9	5.3	9.5	16.6	50.9	3.2	

居住地区

合計	相原	小山	小山田	小野路	鶴川	三輪	忠生	玉川学園	町田	成瀬	南町田	不明
2017	72	77	57	37	303	54	238	168	318	251	312	130
99.9	3.6	3.8	2.8	1.8	15.0	2.7	11.8	8.3	15.8	12.4	15.5	6.4

各項目上段は回答者数(人)、下段は回答割合(%)

出身地

合計	東京都	中部ブロック	神奈川県	北海道・東北ブロック	関東ブロック (東京・神奈川以外)	九州・沖縄ブロック	不明	中国・四国ブロック	近畿ブロック	海外
2017	744	250	248	206	136	131	126	82	79	15
100.0	36.9	12.4	12.3	10.2	6.7	6.5	6.2	4.1	3.9	0.7

住居形態

合計	持ち家一戸建て	持ち家共同住宅	民間の賃貸一戸建て	民間の賃貸共同住宅	公的賃貸住宅	寮・社宅・官舎	借間	その他	不明
2017	1271	209	40	151	236	13	7	22	68
100.0	63.0	10.4	2.0	7.5	11.7	0.6	0.3	1.1	3.4

自宅または自宅周辺で過ごすことが多いかどうか

合計	はい	いいえ	不明
2017	1,336	574	107
100.0	66.2	28.5	5.3

各項目上段は回答者数(人)、下段は回答割合(%)

町田市における自治基本条例のあり方 に関する市民意識調査報告書

2006(平成 18)年 2 月

発 行 町 田 市

〒194-8520

東京都町田市中町 1-20-23

042-722-3111

編 集	町田市企画部企画調整課
編集協力	町田市自治基本条例検討委員会
集計・分析	(株)日本総合研究所
印 刷	町田市総務部総務課
刊行物番号	05-47